

大磯町子ども・子育て支援事業計画の策定に向けた
利用ニーズ把握のための調査（小学生用）

調査結果報告書

平成26年3月

大磯町教育委員会

目次

I 調査の概要	2
II 調査結果の概要	5
III 調査結果	11
1. 対象のお子さんご家族について	12
2. 保護者の就労状況について	17
3. 放課後の過ごし方について	24
4. 放課後子ども教室について	39
5. 対象のお子さんが病気の際の対応について	42
6. 対象のお子さんの障がい、発達状況について	47
7. 子育て全般について	48
8. 現状での子育て環境の満足度について	53
IV 調査票（アンケート調査票）	57

I 調査の概要

1 調査の目的

大磯町では、子ども・子育て支援法に基づく新たな子ども・子育て支援新制度の下で、教育・保育・子育て支援の充実を図るため、5年間を一期とする「子ども・子育て支援事業計画」を作成し、計画的に給付・事業を実施していく予定です。この計画で確保を図るべき教育・保育・子育て支援の「必要量の見込み」を算出するため、町民の皆さんの教育・保育・子育て支援に関する「現在の利用状況」や「今後の利用希望」を把握することを目的とします。

2 調査対象者

小学校1年生～6年生のお子さんをもつ保護者

町内在住の小学生、829人（対象児童数1,647人の約1/2）

〔町立小学校の児童（無作為クラス）・・・・・・・・786人
町立小学校以外の児童全員（施設入所者除く）・・43人

3 調査方法

町立小学校児童：無作為に抽出したクラスを対象に小学校経由で配布、回収。

町立小学校以外の児童：郵送にて発送、回収。

4 調査期間

平成26年1月17日（金）～平成26年1月27日（月）

5 調査回収状況

発送数 829件

回収数 646件

回収率 77.9%

結果の利用上の注意

- 図（グラフ）の中で使用されているアルファベットの意味は次のとおり。
SA：単一回答（シングルアンサー）の設問
MA：複数回答（マルチアンサー）の設問
N：その設問に対する回答者数
- 回答の比率（すべて百分率（％）で表示）は、その設問の回答者数を基数（件数）として算出している。したがって、複数回答の設問の場合、すべての比率を合計すると100%を超える場合がある。また、小数点以下第2位を四捨五入して算出しているため、合計が100%にならない場合がある。
- 複数回答や選択肢の数が多い質問については、見やすさを考慮しグラフではなく表を掲載している。

クロス集計表--属性別にみて、全体の数値と比べて5ポイント以上数値が高い項目については、薄いグレーの塗りつぶしで強調文字を使用し、全体の数値と比べて10ポイント以上数値が高い項目については、黒の塗り潰しで白抜き文字で表示している。
- 図表において、回答の選択肢表記を簡略化している場合がある。

Ⅱ 調査結果の概要

1. 対象のお子さんご家族について

【お子さんについて】

- 大磯地区（大磯小学校区）と国府地区（国府小学校区）がほぼ同じ割合
- 1年生から6年生までほぼ同じ割合
- 2人きょうだいが51.1%、きょうだいの1番目が50.2%と、それぞれほぼ半数
- 末子の年齢は7歳（1年生）が15.5%で最も多い

【家族の状況】

- 父親が同居は90.2%、母親が同居は94.3%、祖父、祖母の同居は1割～2割程度
- 母親が回答しているケースが92.1%
- 父親は41歳～45歳28.0%、36歳～40歳25.7%、46歳～50歳18.9%
- 母親は41歳～45歳35.6%、36歳～40歳32.8%、31歳～35歳13.5%
- 子育てを主に行っているのは「母親が主」が9割以上、「父親が主」は2.9%

【祖父母や親族等による、子育てに対する支え】

- 祖父母や親族等による、子育てに対する支えは「困ったときだけある」が5割、「日常的にある」は3割程度、「ない」は2割程度
- 祖父母や親族等による子育てに対する支えが「ない」場合、子育ての環境や支援の満足度は低い

【世帯の収入】

- 500～700万円32.4%、700～1,000万円18.7%、300万円未満8.8%

【住まいの状況】

- 持ち家（一戸建て）が79.6%、持ち家（一戸建て）と持ち家（分譲マンション等の集合住宅）を合わせると、持ち家比率は82.7%、持ち家（一戸建て）と民間の借家（一戸建て）を合わせると、一戸建て比率は84.4%

2. 保護者の就労状況について

【父親】

- 父親の90.2%がフルタイムで就労
- 就労中の父親のうち、週5～6日勤務94.1%、1日8時間以上労働90.0%
- 就労中の父親の81.5%が6～8時台に家を出て、57.4%が19～22時台に帰宅
- 就労中の父親の69.8%が通勤期間は1時間以内
- パート・アルバイト等で就労している父親は7人、うち4人は「フルタイムへの転換希望があるが、実現できる見込みはない」
- 就労していない父親は4人、うち「半年以内に就労する予定」の人はいない

【母親】

- 就労していない母親は39.5%、フルタイムの就労は17.5%、パートタイムの就労は39.5%
- 就労中の母親（57.0%）のうち、週5日以上勤務41.6%、週4日勤務22.0%、週3日勤務16.6%
- 就労中の母親（57.0%）のうち、1日8時間以上労働27.4%、6～7時間労働22.6%、5時間以内労働43.3%
- 就労中の母親の66.5%が7～8時台に家を出て、40.4%が17～19時台に帰宅
- 就労している母親の96.3%が通勤時間は1時間以内
- 共働き夫婦の場合の母親の就労状況は、「パート・アルバイト等」73.0%、「フルタイム」24.5%
- 母親の就労状況が「パート・アルバイト等」の場合、「どちらかといえば子育てに大変さを感じる」ことが多く、「以前は就労していたが、現在は就労していない」場合、「どちらかといえば子育てに楽しさを感じることが多い」傾向
- 母親の就労状況が「フルタイム」の場合、子育ての環境や支援の満足度が高く、「以前は就労していたが、現在は就労していない」場合、満足度が低い傾向

【母親の就労意向】

- パート・アルバイト等で就労している母親のうち、「パート・アルバイト等の就労を続けることを希望」59.2%、「フルタイムへの転換希望があるが、実現できる見込みはない」20.8%
- 就労していない母親のうち、「子どもが大きくなったら就労したい」35.3%、「就労希望があるが、

- 時間や場所等の条件の合う仕事が見つからない」21.6%
- 半年以内に就労する予定のある母親が仕事を始めた後、子どもの放課後に過ごさせる場所は、「自宅」88.5%、「祖父母宅や友人・知人宅」23.1%、「習い事」11.5%

3-1. 放課後の過ごし方について

【平日の放課後の過ごし方—現状】

- 平日の放課後過ごす場所は「自宅」79.6%、「学習塾や習い事」68.6%
- 「学習塾や習い事に行っている」割合は、「大磯地区」78.5%、「国府地区」58.3%で大磯地区の方がやや高い
- 「1年生」「2年生」では「放課後子ども教室に参加している」と「放課後児童クラブ（大磯・国府学童）に行っている」割合が高く、「5年生」「6年生」では「自宅にいる」割合が高い傾向
- 年収「400万円以上」で「学習塾や習い事に行っている」割合が高い傾向にあり、とくに「700万円以上」で高い
- 「図書館や公民館等の公的施設にいる」と「公園など、屋外で遊んでいる」と回答した人の満足度が高い傾向

【平日の放課後の過ごし方—希望】

- 平日の放課後過ごさせたい場所は「学習塾や習い事」62.4%、「自宅」55.7%、「公園など、屋外」54.6%
- 現状と希望の相違点は、年収が「200万円未満」では、他と比べて「祖父母宅や友人・知人宅に居る」「学習塾や習い事に行っている」「放課後子ども教室に参加している」を希望する割合が高くなっていること

【学校が休みの土曜日や休日（日・祝日）の放課後の過ごし方】

- 学校が休みの日はすべての時間帯で「自宅」が最も多い
- 「土曜日」と「日・祝日」を比較すると、「土曜日」は「学習塾や習い事」が午前・午後ともに比較的多く、「地域のスポーツクラブや子ども会活動」は「日曜日の午前中」と「土曜日午後」が比較的多い
- 午前と午後を比較すると、「午後」に「公園など屋外」が多い

【放課後事業の利用状況】

- 放課後事業の利用は、「放課後子ども教室」18.4%、「放課後児童クラブ（学童）」9.9%「利用していない」73.4%

【放課後の過ごし方に関する情報の入手先】

- 放課後の過ごし方に関する情報の入手は「知人・友人」53.3%、「学校」47.7%、「町が配布するパンフレットやチラシ等」が16.4%

3-2. 放課後児童クラブ(学童)を利用している方について

【放課後児童クラブ（学童）の利用状況】

- 「放課後児童クラブ（学童）」を利用していると答えた64人（9.9%）の、1週間の利用日数は「5日くらい」が50.0%
- 土曜日の利用は、「ない」65.6%、「ある」29.7%
- 平日の利用時間は、「16～17時まで」45.3%、その後19時まで30分刻みに1割程度ずつ
- 平日の利用時間（希望）は、「17時まで」25.1%、19時まで、20時までの希望もそれぞれ1割を超える
- 土曜日の利用時間は、「16時まで」14.1%。利用時間（希望）は、「17時まで」と「19時まで」それぞれ6.3%
- 「1年生」の利用が18.3%で最も多く、学年が上がるに従って利用の割合は減少

【放課後児童クラブ（学童）の選択理由】

- 放課後児童クラブ（学童）を選んでいる理由は「預けていると安心だから」92.2%、「充実した時間が過ごせる場だから」26.6%、「遅くまで預けることができるから」14.1%、「迎えに行きやすい場所にあるから」12.5%

【放課後児童クラブ（学童）の利用料金】

○放課後児童クラブ（学童）の利用料については「普通」42.2%、「やや高い」28.1%、「高い」15.6%

【放課後児童クラブ（学童）の満足度】

○放課後児童クラブ（学童）の満足度は「満足」と「やや満足」を合わせて“満足”が7割、「不満」「やや不満」と答えた人は合わせても4.7%

【放課後児童クラブ（学童）に望むこと】 利用していない人も含む

○放課後児童クラブ（学童）に今後望むことは「過ごし方の充実」21.4%、「児童の安全確保」20.3%、「保護者の負担軽減（運営委託）」13.8%、「指導員の体制の充実」13.2%

4-1. 放課後子ども教室を利用している方について

【放課後子ども教室の利用状況】

○放課後子ども教室に「登録していない」72.9%、「登録している」25.2%

○学年別では、低学年で「放課後子ども教室」登録が多く、高学年になると登録していない割合が高い、登録している人の方が登録していない人より子育ての大変さを感じる傾向が多い傾向

○「1年生」の利用が33.0%、「2年生」35.1%で、学年があがるに従い利用の割合は減少傾向、4年生以上になると利用の割合は1割未満

○放課後子ども教室へは、「毎回参加」35.6%、「時々参加」31.3%、「ほとんど参加していない」24.5%、「イベント開催時のみ参加」5.5%

【放課後子ども教室の登録理由】

○放課後子ども教室に登録している理由は「子どもが参加したいと言った」36.8%、「子どもと相談して」30.7%、「保護者として参加させたいと思った」18.4%

【放課後子ども教室の夏休みの開催について】 利用していない人も含む

○放課後子ども教室の、夏休みの午前中の開催について、「どちらでもよい」45.5%、「来年は回数を増やして開催してほしい」25.7%、「来年も同規模で開催してほしい」10.1%

【放課後子ども教室に望むこと】 利用していない人も含む

○今後の放課後子ども教室に望むことは、「開催日数の拡大」30.2%で、「イベントの拡大・充実」20.7%、「児童の安全確保」20.0%

○開催日数の拡大の日数は、週当たり「2日」が41.5%と最も多い

4-2. 放課後児童クラブ(学童)、放課後子ども教室のいずれも利用していない方について

【放課後事業を利用しない理由】

○放課後事業を利用しない理由は、「児童が帰宅する時間に、保護者が自宅にいる」68.1%、「習い事や学習塾に通っている」30.4%、「子どもが行きたがらないから」20.5%、「放課後の短時間なら子どもだけで過ごしても大丈夫だと思う」14.6%、「祖父母宅や知人・友人宅で過ごせる」14.3%

【利用したい放課後事業】

○現在は利用していないが、利用したい事業は、「放課後子ども教室」12.0%、「放課後児童クラブ（学童）」7.6%、「利用希望はない」70.5%

○利用希望日数は、「放課後子ども教室」は週1日～2日が7割、「放課後児童クラブ（学童）」は週1日～5日まで分散している

○利用希望時間は、どの事業も17時までの希望が多い

○年収が上がるほど放課後事業を「利用していない」割合が高くなる傾向

○「放課後児童クラブ（学童）」と「放課後子ども教室」は、「現在は利用していないがこれから利用したい」と思っている割合が「2年生」で高く、高学年では、「利用希望はない」の割合が高い

【放課後子ども教室に登録しなかった理由】

○放課後子ども教室に登録しなかった理由は、「子どもが行きたがらない」42.9%、「以前は登録していた」28.7%、「学習塾・習い事に行くため」27.0%、「知らなかった」は7.0%

5. お子さんが病気の際の対応について

【子どもが病気の際の対応】

- この1年間に子どもが病気やけがで学校をお休みしたことがあった人は65.0%
- その時の対処方法は、「母親が休んだ」42.9%、「就労していない保護者が看た」38.8%、「親戚（同居者を含む）・知人に預けた」14.3%、「子どもだけで留守番させた」11.4%
- 学年別にみると、1～2年生の間は「就労していない保護者が看た」割合が高く、高学年になるに従い「母親が休んだ」と「子どもだけで留守番をさせた」の割合が高くなる傾向
- 子どもが病気の際、「父親が休んだ」「母親が休んだ」と答えた人は子育ての環境や支援の満足度が高く、「子どもだけで留守番をさせた」と答えた人は満足度が低い傾向
- 子どもが病気やけがの場合、「仕事を休んで看ることができる」44.0%、「仕事を休んで看ることは難しい」と「仕事を休むことはできない」は合わせて21.2%
- 仕事を休んで看ることが難しい、できない理由は「仕事の都合上、休めない」78.1%、「子どもの看護を理由に休みがとれない」19.0%

【病児・病後児のための保育施設等の利用意向と事業形態】

- 町内に病児・病後児のための保育施設等があれば、「利用したかった」15.5%、「利用したいと思わなかった」81.0%
- 町内に病児・病後児のための保育施設等があれば「利用したいと思った」日数は、1～7日程度
- 町内に病児・病後児のための保育施設等があっても利用したいと思わなかった理由は、「病児・病後児を他人に看てもらうのは不安」45.6%、「保護者が仕事を休んで対応する」29.7%、「利用方法・制度等がわからない」22.6%、「利用料がかかる・高い」20.9%
- 病気やけがで子どもを預ける場合の望ましい事業形態は「小児科に併設した施設で子どもを保育する事業」52.6%、「町内の病院と提携の取れている施設で保育する事業」45.8%

6. 対象のお子さんの障がい、発達の状況について

- これまで子どもの発達に関して何らかの医師の診断を受けたことが「ある」7.0%、「ない」87.6%
- これまで子どもの発達に関して受けた医師の診断は、「発達障がい」44.4%、「知的な遅れ」22.2%、「身体障がい」4.4%
- 子どもの発達、障がいについて相談している地域の相談機関は「かかりつけの医師」37.8%、「学校」33.3%、「児童相談所」17.8%、「町保健センター」13.3%

7. 子育て全般について

【就学前に利用していた教育・保育事業】

- 小学校入学前に利用していた主な教育・保育事業は「(町立) 幼稚園」36.7%、「(私立) 幼稚園」17.0%、「認可保育所・公立保育所」14.1%、「その他認可外保育施設」0.9%、「認定こども園」0.2%
- 片働き(専業主婦)では幼稚園(町立、私立とも)を利用していた割合が高く、共働きでは、片働き(専業主婦)と比べて認可保育所・公立保育所を利用していた割合が高い

【地域社会への感じ方】

- 子育てをしていて、地域社会から見守られている、支えられていると「感じる」と「どちらかといえばそう感じる」は合わせて39.0%、「そう感じない」と「どちらかといえばそう感じない」は合わせて13.9%
- 子育てをしていて、地域社会から見守られている、支えられていると「感じている人」ほど「満足度」が高く、「そう感じない」人ほど満足度が低く、子育てに大変さを感じる割合が高い傾向

【近所の人との付き合い方】

- 近所の人との付き合い方は「たまに立ち話ぐらいはする」21.1%、「気のあった人と親しくしている」18.6%、「会えば挨拶ぐらいはする」18.0%、「困ったときに相談したり、助け合ったりする」11.8%

○近所の人との付き合い方で「困ったときに相談したり、助け合ったりする」人は、「満足度」や「楽しさを感じている」割合が高く、「会えば挨拶ぐらいはする」人では満足度が低く、子育てに大変さを感じる割合が高い傾向

【子育てについて気軽に相談できる人】

○子育てについて気軽に相談できる人は、「友人や知人」61.5%、「祖父母等の親族」49.1%、「近所の人」10.2%、「幼稚園・保育所の先生」7.7%、「かかりつけの医師」6.5%

○子育てについて気軽に「祖父母等の親族」「友人や知人」「近所の人」に相談できる人は「満足度」が高く「子育てを楽しく感じる」傾向にあり、「子育て支援施設のスタッフ」「かかりつけの医師」に相談している人と相談する人が「特にない」人は、「満足度」が低く「子育てに大変さを感じる」割合が高い傾向

【児童館等の施設の必要性】

○町内に児童館等の施設は「必要」と「どちらかといえば必要」を合わせると50.2%、「必要でない」と「どちらかといえば必要でない」を合わせると3.7%

【子育てにかかる費用】

○子育てにかかる費用は1か月に「2～4万円未満」34.8%、「2万円未満」18.4%、「4～6万円未満」9.9%

8. 現状での子育て環境の満足度について

【子育ての悩み】

○現在、子育てをしていて感じている悩みでは、「子どもとの過ごし方・遊び方」27.1%、「子どもの食生活」22.6%、「子どもの健康」20.7%、「子どもの発育」16.1%、「家族の健康」15.0%、「自分の健康」11.6%、「特にない」は18.7%

○学年別にみると学年が低いほど「親同士の付き合い」を悩みに感じている割合が高い

○「子どもの健康」「子どもの発育」「夫婦関係」「親同士の付き合い」を悩みに感じている人は、子育ての大変さを感じている割合が高い傾向

【子育ての楽しさと大変さ】

○現在、子育てをしていて「楽しさを感じることが多い」と「どちらかといえば楽しさを感じる人が多い」を合わせると52.3%、「大変さを感じる人が多い」と「どちらかといえば大変さを感じる人が多い」を合わせると8.4%、「楽しさと大変さを同等に感じる」37.9%

【子育ての満足度】

○地域における子育ての環境や支援について「満足度が高い」と「満足度がやや高い」を合わせると19.6%、「満足度が低い」と「満足度がやや低い」を合わせると33.9%

【子育てをしていて嬉しかったこと】

○子育てをしてよかったこと、嬉しかったことは、「子どもの成長」73.5%、「子育てを通じ自分も成長できたこと」52.5%、「子どもを持つ喜びが実感できたこと」50.0%、「子育てを通じ友人が増えたこと」37.9%、「自分の親への感謝の念が生まれたこと」27.1%

○子育てをしてよかったこと、嬉しかったことに「子どもを持つ喜びが実感できたこと」を挙げる人は、子育てに楽しさを感じる割合が高く、「自分の親への感謝の念が生まれたこと」を挙げる人は、子育ての大変さを感じる割合が高く、「子育てを通じ自分も成長できたこと」と「子育てを通じ友人が増えたこと」を挙げる人は満足度が高い傾向

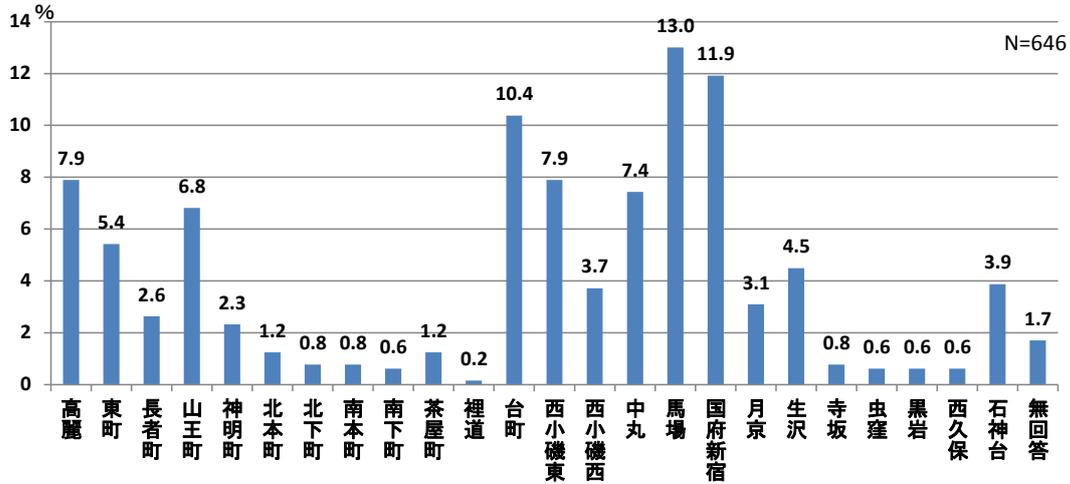
その他. 放課後施策や子育て支援に関してご意見(自由記述)

○10件以上の指摘があった内容では、「学童の受け入れ基準の緩和」20件、「運動が出来る公園の充実」20件、「放課後事業の拡充」16件、「子どもが安全に遊べる施設がほしい」16件、「(小中学校)施設の整備・充実・開放」13件、「長期休暇の預かり事業の拡充」11件、「医療費補助の拡充」11件、「中学校給食の実施」11件、「病児・病後児預かり事業の拡充」10件、「子どもが安全に遊べる公園がほしい」10件

Ⅲ 調査結果

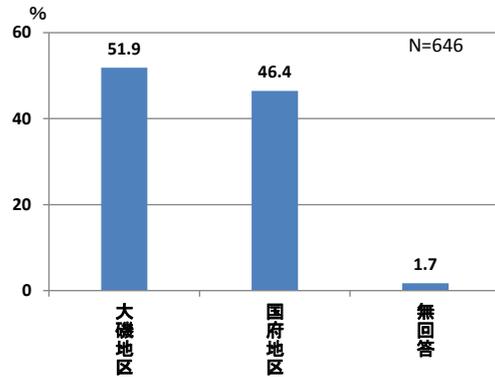
1. 対象のお子さんご家族について

問1 お住まいの地区(○は1つ)



小学校区

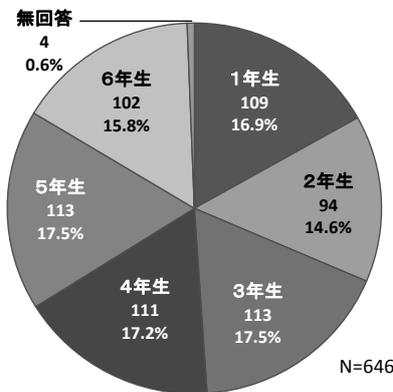
大磯地区 (大磯小学校区)	国府地区 (国府小学校区)
高麗、東町、長者町、山王町、神明町、北本町、北下町、南本町、南下町、茶屋町、裡道、台町、西小磯東、西小磯西、	中丸、馬場、国府新宿、月京、生沢、寺坂、虫窪、黒岩、西久保、石神台



○台町と馬場と国府新宿が1割を超え、北下町、南本町、南下町、裡道、寺坂、虫窪、黒岩、西久保が1%未満である。

○大磯地区(大磯小学校区)と国府地区(国府小学校区)がほぼ同じ割合である。

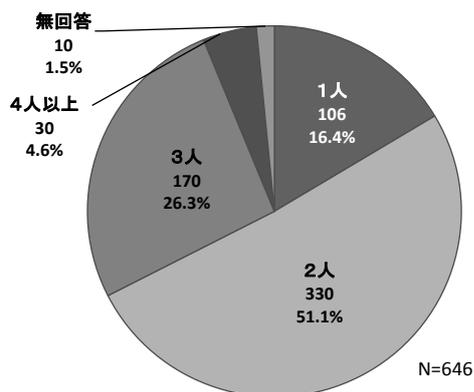
問2 お子さんの学年(○は1つ)



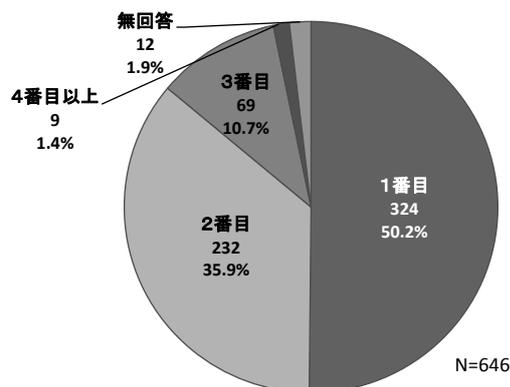
○1年生から6年生までほぼ同じ割合である。

問3 対象のお子さんのきょうだい等について記入してください。

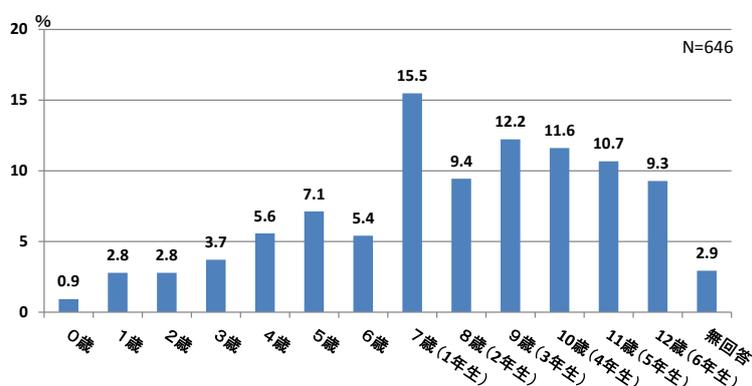
<きょうだいの数（対象のお子さんも含めて）>



<何番目>



<末子の年齢>

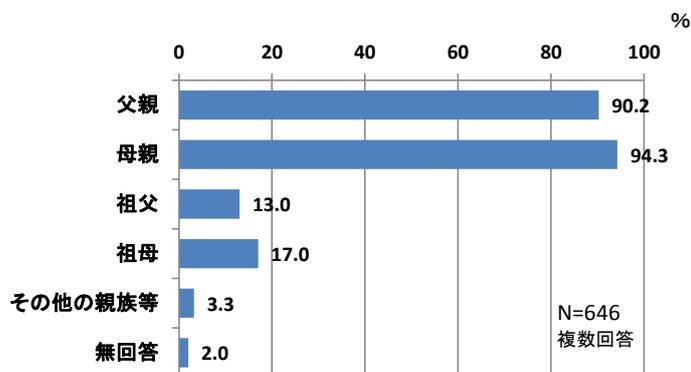


○2人きょうだいが51.1%、きょうだいの1番目が50.2%と、それぞれ半数強を占める。
○末子の年齢は7歳（1年生）が15.5%で最も多い。

問4 同居されている親族等（きょうだい以外）に、○を付けてください。

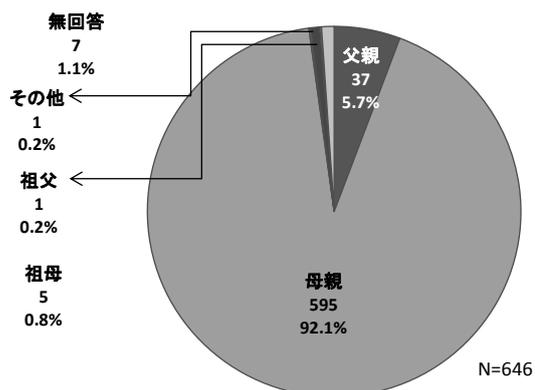
※父親、母親が単身赴任等の仕事の都合で別居している場合は同居しているものとしてお答えください。

<同居している親族等（きょうだい以外）>



○父親が同居は90.2%、母親が同居は94.3%、祖父、祖母の同居は1割～2割程度である。

問5 この調査に回答してくださっている方に○をつけてください。(○は1つ)

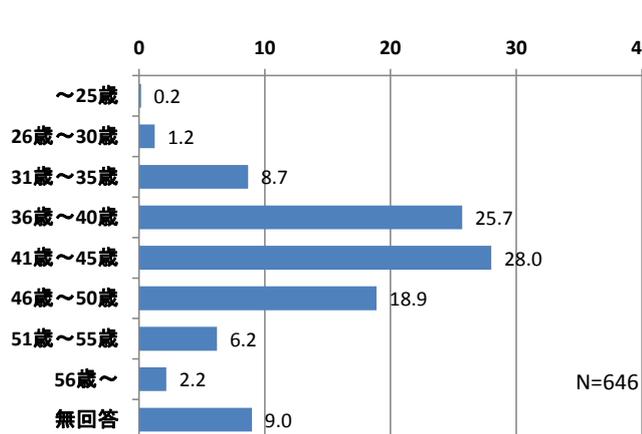


○母親が回答しているケースが92.1%を占める。

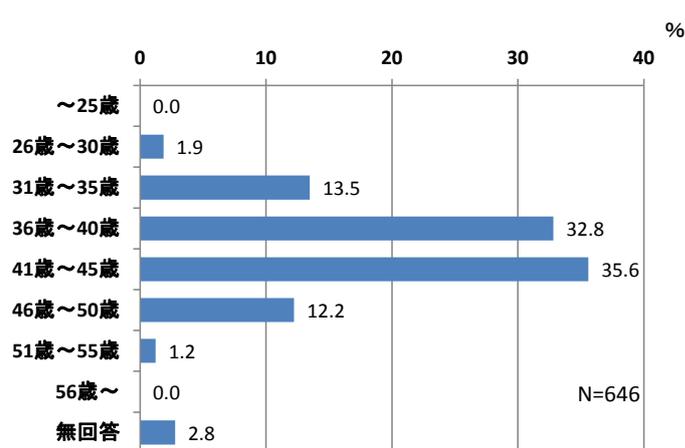
問6 父親、母親の年齢（平成25年4月1日現在の年齢）

※ひとり親家庭の場合は、養育している親の年齢のみ記入してください。

<父親の年齢>



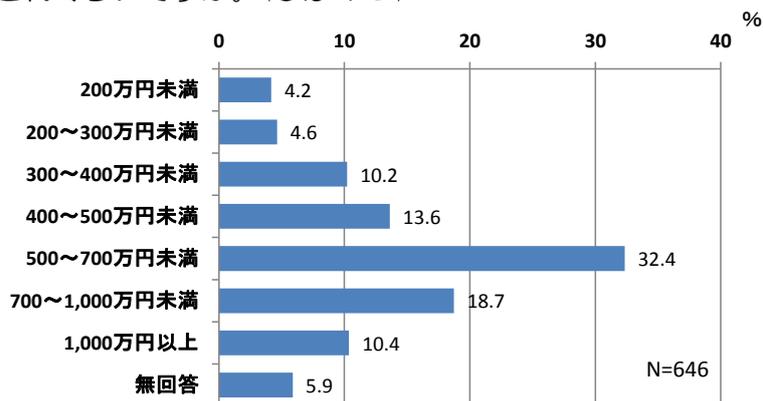
<母親の年齢>



○父親は41歳～45歳が28.0%と最も多く、次いで36歳～40歳が25.7%、46歳～50歳が18.9%の順である。

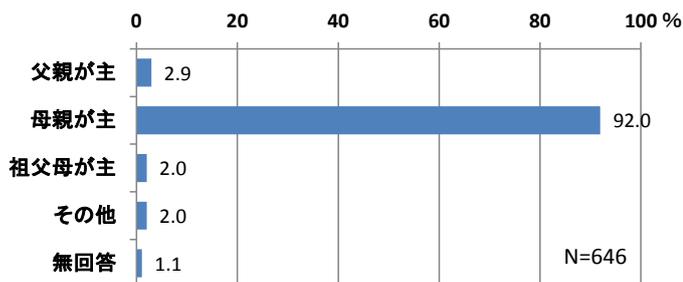
○母親は41歳～45歳が35.6%と最も多く、次いで36歳～40歳が32.8%、31歳～35歳が13.5%の順である。

問7 世帯の年収は、どれくらいですか。(〇は1つ)



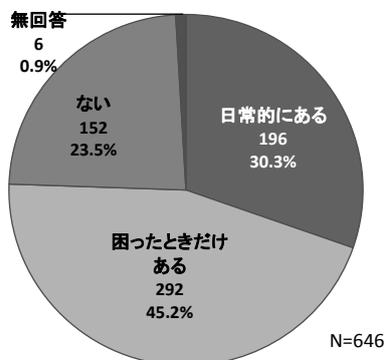
〇500~700万円が32.4%で最も多く、次いで700~1,000万円が18.7%となっている。300万円未満は8.8%であった。

問8 家庭での子育ての分担の状況は、次のうち、どれにあたりますか。(〇は1つ)



〇子育てを主に行っているのは「母親が主」が9割以上を占め、「父親が主」は2.9%である。

問9 祖父母や親族等による、子育てに対する支え(育児を手伝ってくれることなど)はありますか。(〇は1つ)



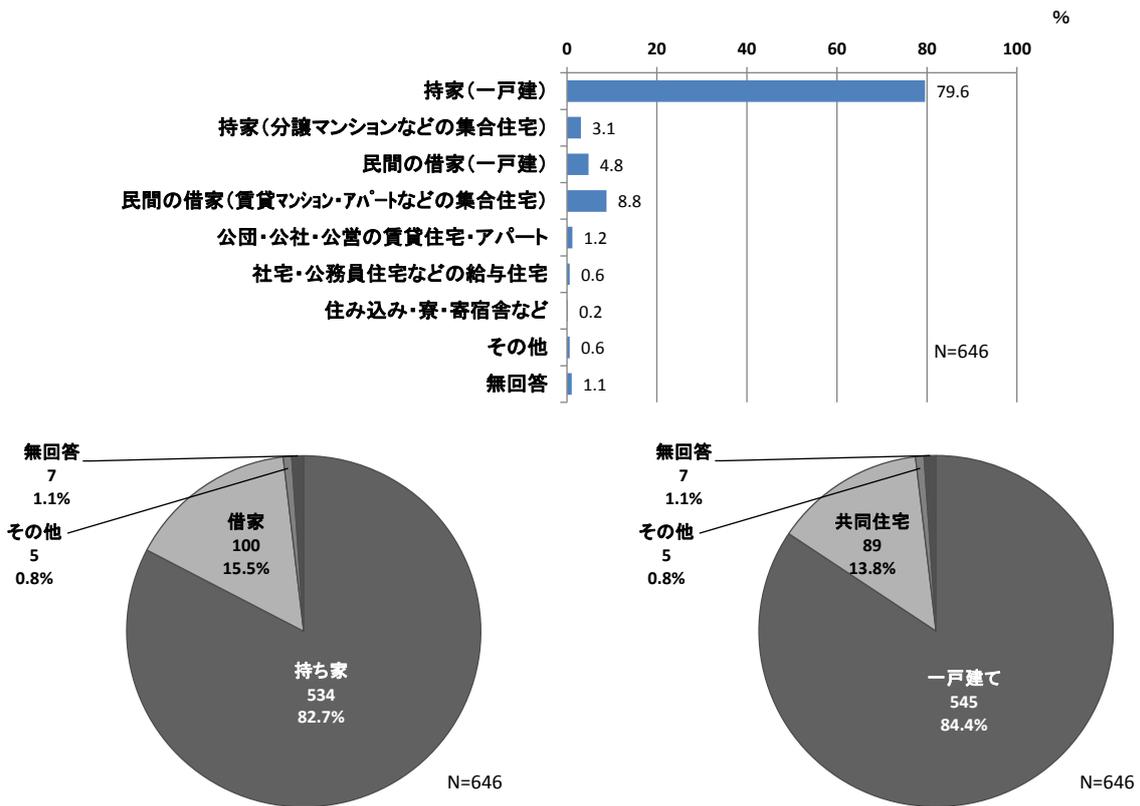
〇祖父母や親族等による、子育てに対する支えは「困ったときだけある」が5割近くあり、「日常的にある」は3割程度、「ない」は2割程度である。

祖父母や親族等による子育てに対する支え（満足度別）

		合計	問9 祖父母や親族等による、子育てに対する支え			
			日常的にある	困ったときだけある	ない	無回答
全体		646	30.3	45.2	23.5	0.9
問33 お住まいの地域における子育ての環境や支援の満足度	満足度が低い	69	23.2	44.9	31.9	0.0
	満足度がやや低い	150	27.3	48.7	24.0	0.0
	ふつう	276	30.8	42.8	26.4	0.0
	満足度がやや高い	117	35.0	47.9	15.4	1.7
	満足度が高い	10	20.0	60.0	10.0	10.0

○祖父母や親族等による子育てに対する支えが「困ったときだけある」場合、子育ての環境や支援の満足度が高く、支えが「ない」場合、満足度は低い傾向にある。

問 10 現在のお住まいは、次のうち、どれにあたりますか。（○は1つ）



○持ち家（一戸建て）が 79.6%で圧倒的多数を占める。

○持ち家（一戸建て）と持ち家（分譲マンション等の集合住宅）を合わせると、持ち家比率は 82.7%と、借家比率を大きく上回る。

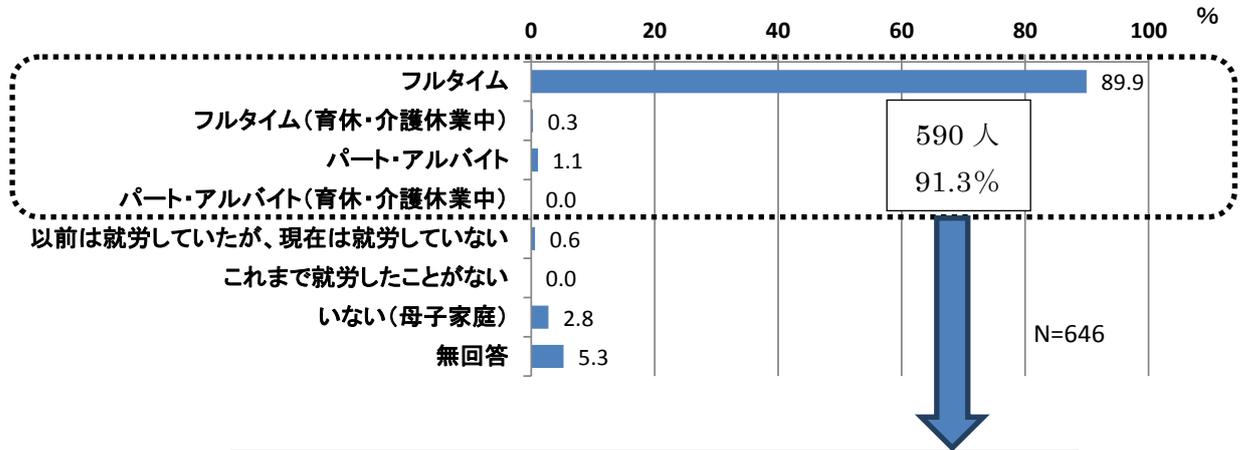
○持ち家（一戸建て）と民間の借家（一戸建て）を合わせると、一戸建て比率は 84.4%で、全体の 8 割以上を占める。

2. 保護者の就労状況について

問 11 お子さんの父母のそれぞれの就労状況等（○は1つ）

【父親の就労状況について】

（1）父親の就労状況



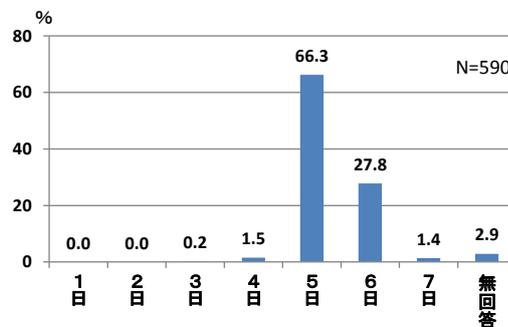
問 11-1 (1) (父親) 【問 11 で、1～4の「就労している」に○をつけた方にお伺いします】

「1週間当たりの就労日数」と「1日当たりの就労時間（残業時間を含む）」、「家を出る時間」「帰宅時間」「通勤時間（片道）」を記入してください。

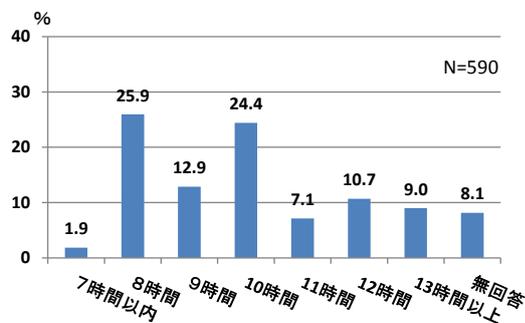
※就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。

※育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

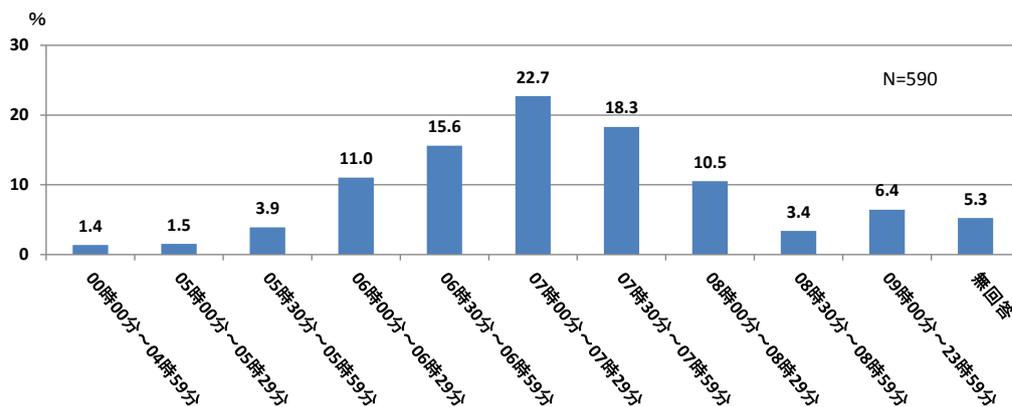
(父親) 1週間当たりの就労日数(日)



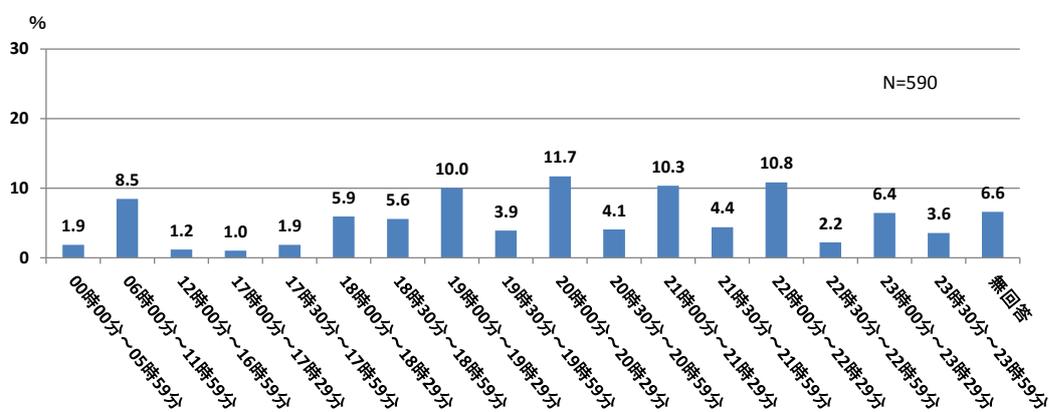
(父親) 1日当たりの就労時間 (時間)



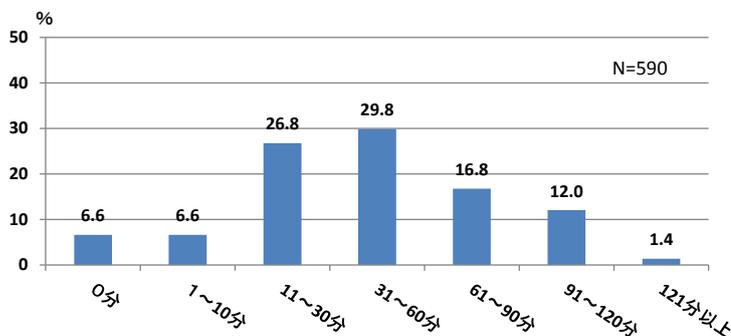
(父親) 家を出る時間



(父親) 帰宅時間

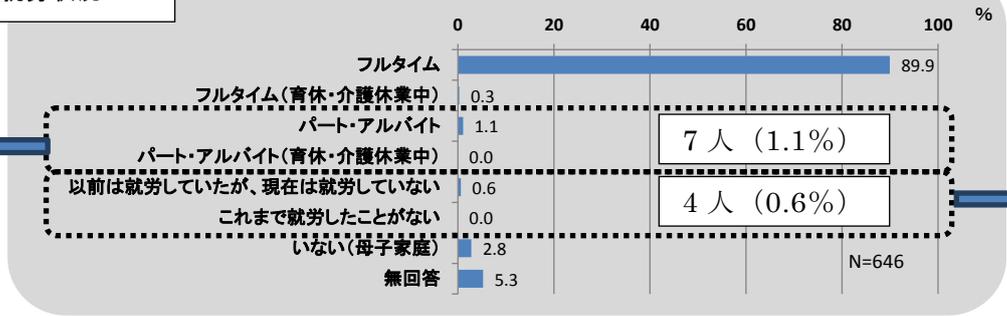


(父親) 通勤時間 (片道) (分)



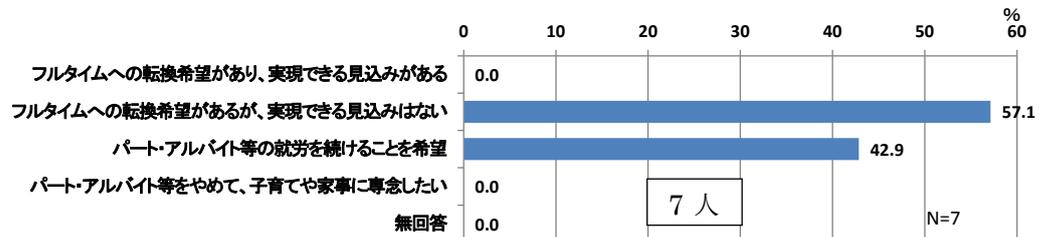
- 父親の90.2%がフルタイムで就労しており、そのうち育休・介護休業中は0.3%。
- 休業中も含む就労中の父親(91.3%)のうち、週5～6日勤務が94.1%、1日8時間以上労働が90.0%。
- 休業中も含む就労中の父親の81.5%が6～8時台に家を出て、57.4%が19～22時台に帰宅。
- 休業中も含む就労中の父親の69.8%が通勤期間は1時間以内である。

再掲<問 11>
父親の就労状況



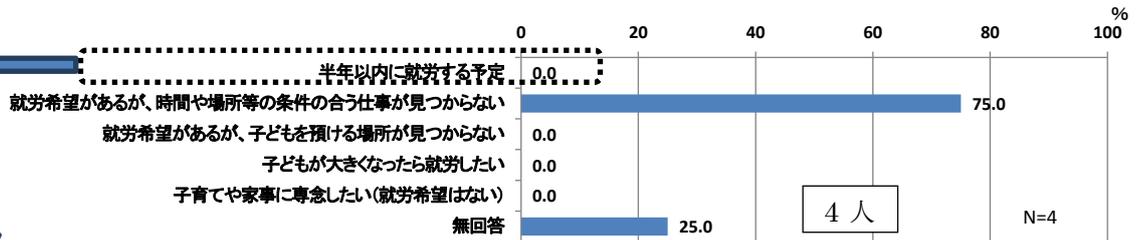
問 11-2 (1) (父親) 【問 11 で3または4の〔パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)で就労している〕に○をつけた方にお伺いします】

フルタイムへの転換希望はありますか。(あてはまる番号に1つ○)



問 11-3 (1) (父親) 【問 11 で、5または6の(就労していない)に○をつけた方にお伺いします】

就労希望、又は就労見込はありますか。(○は1つ)



【問 11-3 で、1の(半年以内に就労する予定)に○をつけた方】

仕事を始めた後、対象のお子さんは放課後の時間をどのような場所で過ごしますか。

(あてはまるものすべてに○)

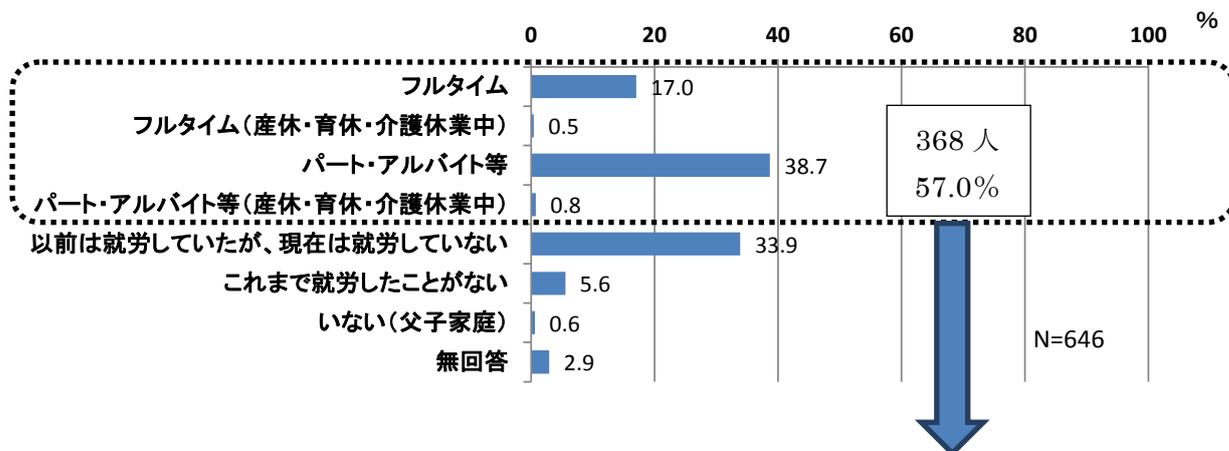
該当者なし

○パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)で就労している父親7人のうち4人が「フルタイムへの転換希望があるが、実現できる見込みはない」と答えている。

○就労していない父親4人のうち「半年以内に就労する予定」の人はいない。

【母親の就労状況について】

(2) 母親の就労状況



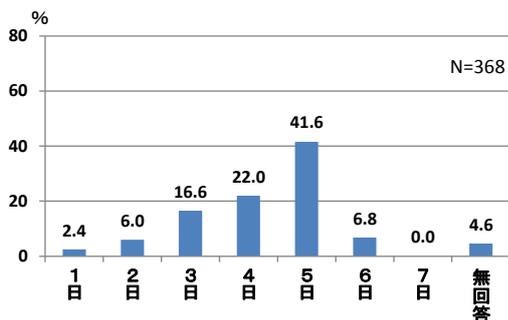
問 11-1 (2) (母親) 【問 11 で、1~4の「就労している」に○をつけた方にお伺いします】

「1週間当たりの就労日数」と「1日当たりの就労時間(残業時間を含む)」、「家を出る時間」「帰宅時間」「通勤時間(片道)」を記入してください。

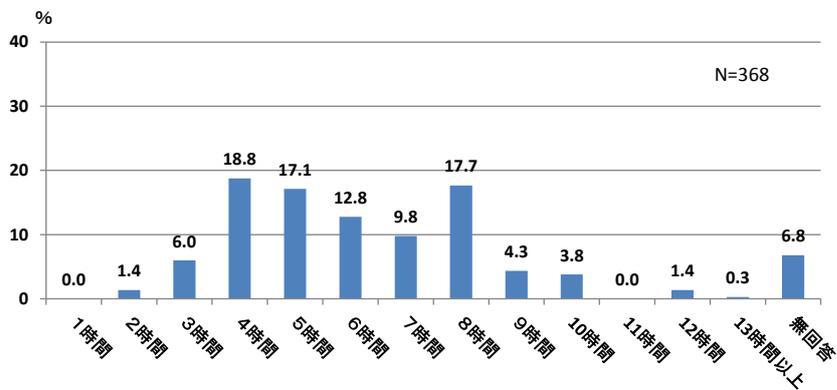
※就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。

※産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

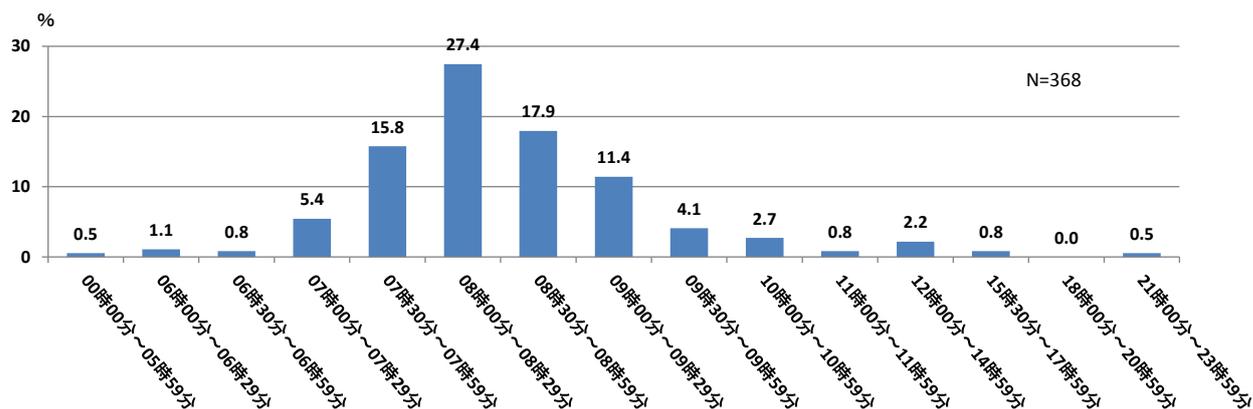
(母親) 1週間当たりの就労日数(日)



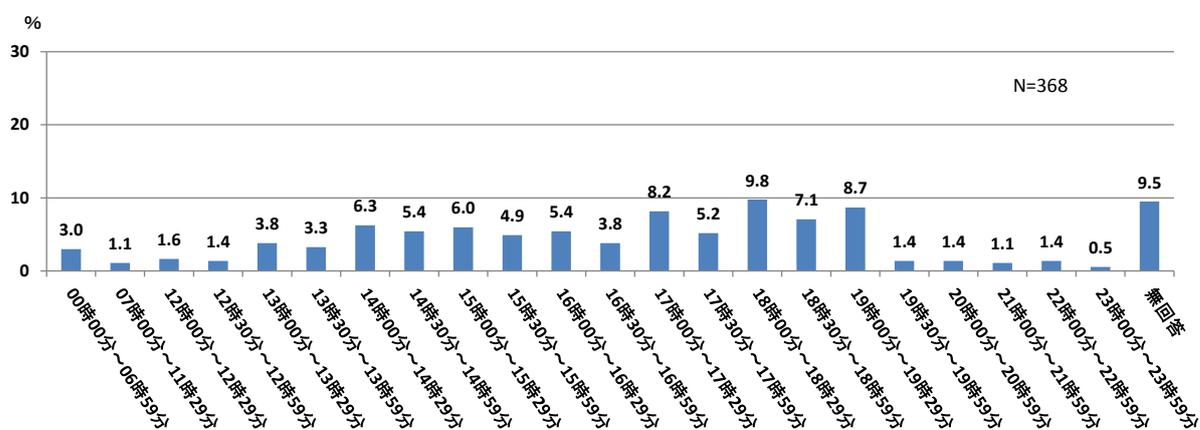
(母親) 1日当たりの就労時間(時間)



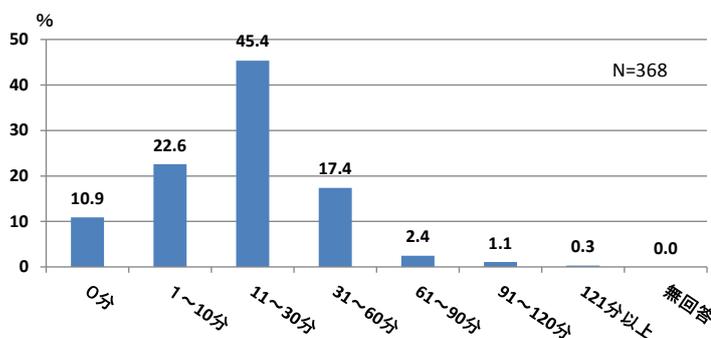
(母親) 家を出る時間



(母親) 帰宅時間

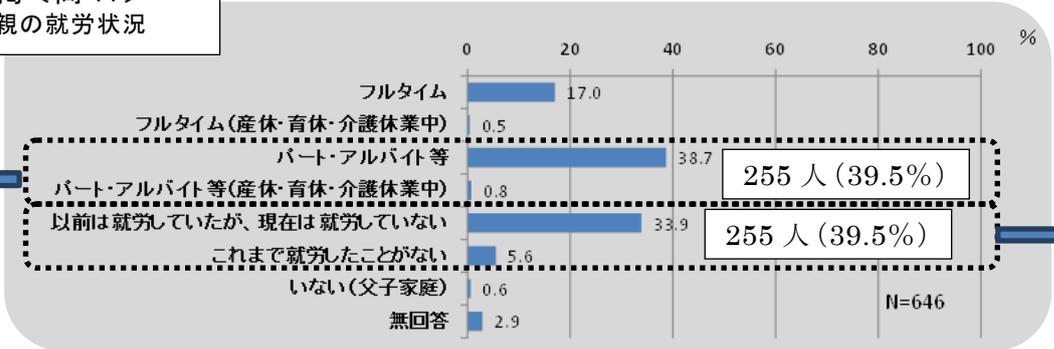


(母親) 通勤時間 (片道) (分)



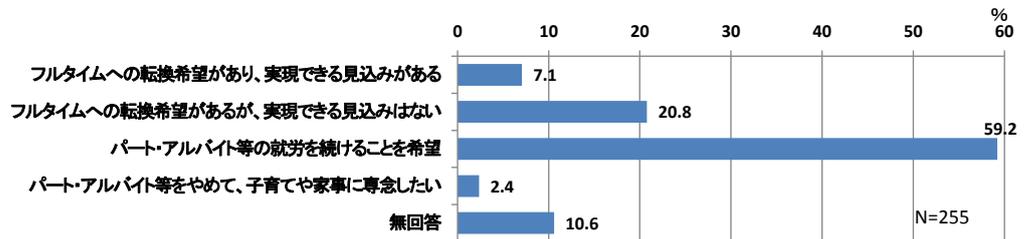
- 就労していない母親は 39.5%、フルタイムの就労は 17.5%、パートタイムの就労は 39.5%。
- 休業中も含む就労中の母親 (57.0%) のうち、週 5 日勤務が 41.6%、週 4 日勤務が 22.0%、週 3 日勤務が 16.6%。1 日 8 時間以上労働が 27.5%、6~7 時間労働が 22.6%、5 時間以内労働が 43.3%。
- 休業中も含む就労している母親の 66.5% が 7~8 時台に家を出て、40.4% が 17~19 時台に帰宅。
- 休業中も含む就労している母親の 96.3% が通勤時間は 1 時間以内である。

再掲<問 11>
母親の就労状況



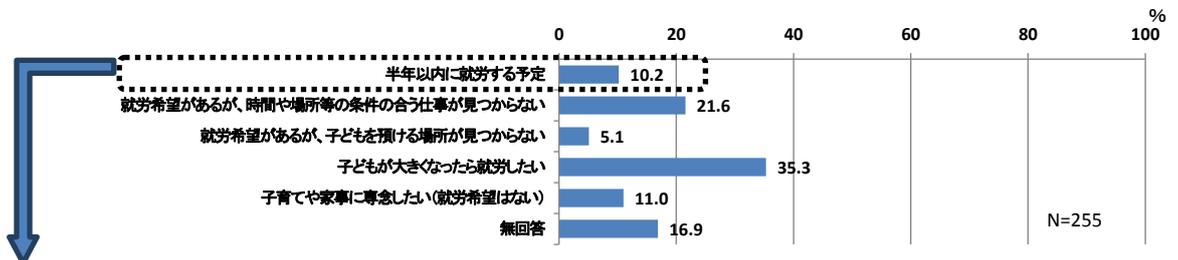
問 11-2 (2) (母親) 【問 11 で 3 または 4 の〔パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)で就労している〕に○をつけた方にお伺いします】

フルタイムへの転換希望はありますか。(あてはまる番号に 1 つ○)



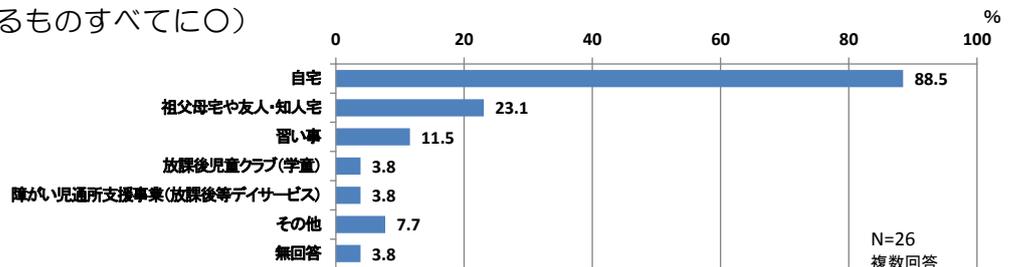
問 11-3 (2) (母親) 【問 11 で、5 または 6 の(就労していない)に○をつけた方にお伺いします】

就労希望、又は就労見込みはありますか。(○は 1 つ)



【問 11-3 で、1 の(半年以内に就労する予定)に○をつけた方】

仕事を始めた後、対象のお子さんは放課後の時間をどのような場所で過ごしますか。(あてはまるものすべてに○)



○パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)で就労している母親の 59.2%が「パート・アルバイト等の就労を続けることを希望」、20.8%が「フルタイムへの転換希望があるが、実現できる見込みはない」と答えている。

○就労していない母親の 35.3%が「子どもが大きくなったら就労したい」、21.6%が「就労希望があるが、時間や場所等の条件の合う仕事が見つからない」と答えている。

○半年以内に就労する予定のある母親が仕事を始めた後、子どもの放課後に過ごさせる場所は、「自宅」が 88.5%と最も多く、次いで「祖父母宅や友人・知人宅」が 23.1%、「習い事」が 11.5%である。

母親の就労状況（各種属性別）

		合計	問11（母親）就労状況							
			フルタイム	フルタイム（産休・育児・介護休業中）	パート・アルバイト等	パート・アルバイト等（産休・育児・介護休業中）	以前は就労していたが、現在は就労していない	これまで就労したことがない	いない（父子家庭）	無回答
全体		646	17.0	0.5	38.7	0.8	33.9	5.6	0.6	2.9
問1 地区別	大磯地区	335	18.5	0.3	37.6	0.6	34.6	5.4	0.6	2.4
	国府地区	300	15.7	0.7	41.0	0.7	33.0	5.7	0.7	2.7
問2 お子さんの学年	1年生	109	16.5	1.8	33.0	0.9	41.3	5.5	0.9	0.0
	2年生	94	18.1	1.1	24.5	0.0	47.9	4.3	0.0	4.3
	3年生	113	13.3	0.0	40.7	0.0	35.4	6.2	0.9	3.5
	4年生	111	24.3	0.0	37.8	1.8	27.0	5.4	0.9	2.7
	5年生	113	13.3	0.0	51.3	0.9	24.8	7.1	0.0	2.7
	6年生	102	17.6	0.0	43.1	1.0	29.4	4.9	1.0	2.9
父母の就労状況（統合）	共働き	326	24.5	0.9	73.0	1.5	0.0	0.0	0.0	0.0
	片働き（専業主婦）	246	0.0	0.0	0.0	0.0	86.2	13.8	0.0	0.0
	片働き（専業主夫）	3	33.3	0.0	66.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	その他	66	43.9	0.0	15.2	0.0	10.6	3.0	6.1	21.2
	問7 世帯の年収	200万円未満	27	29.6	0.0	40.7	0.0	14.8	7.4	3.7
	200～300万円未満	30	26.7	0.0	33.3	0.0	30.0	3.3	0.0	6.7
	300～400万円未満	66	18.2	0.0	39.4	0.0	33.3	4.5	1.5	3.0
	400～500万円未満	88	12.5	0.0	47.7	2.3	28.4	8.0	0.0	1.1
	500～700万円未満	209	16.7	1.0	36.8	0.0	37.8	5.3	0.0	2.4
	700～1,000万円未満	121	15.7	0.0	39.7	0.0	39.7	2.5	0.0	2.5
	1,000万円以上	67	19.4	1.5	28.4	1.5	32.8	11.9	3.0	1.5
問32 現在、子育てをしていて、楽しさと大変さ	楽しさを感じるが多い	157	21.7	0.0	38.9	0.0	33.1	5.1	0.0	1.3
	どちらかといえば楽しさを感じるが多い	181	12.7	1.1	35.9	1.1	41.4	6.1	0.6	1.1
	楽しさと大変さを同等に感じる	245	17.6	0.4	40.0	1.2	29.4	6.1	0.4	4.9
	どちらかといえば大変さを感じるが多い	40	12.5	0.0	47.5	0.0	32.5	2.5	5.0	0.0
	大変さを感じるが多い	14	21.4	0.0	35.7	0.0	35.7	7.1	0.0	0.0
問33 お住まいの地域における子育ての環境や支援の満足度	満足度が低い	69	17.4	0.0	34.8	1.4	40.6	4.3	0.0	1.4
	満足度がやや低い	150	14.0	0.0	40.0	1.3	38.0	5.3	1.3	0.0
	ふつう	276	17.0	1.1	38.8	0.4	31.5	6.2	0.0	5.1
	満足度がやや高い	117	18.8	0.0	38.5	0.9	33.3	6.0	1.7	0.9
	満足度が高い	10	30.0	0.0	30.0	0.0	30.0	10.0	0.0	0.0

○各種属性別にみると、共働き夫婦の場合の母親の就労状況は、73.0%が「パート・アルバイト等」で24.5%が「フルタイム」となっている。

○母親の就労状況が「パート・アルバイト等」の場合、「どちらかといえば子育てに大変さを感じる」ことが多く、「以前は就労していたが、現在は就労していない」場合、「どちらかといえば子育てに楽しさを感じるが多い」傾向にある。

○母親の就労状況が「フルタイム」の場合、子育ての環境や支援の満足度が高く、「以前は就労していたが、現在は就労していない」場合、満足度が低い傾向にある。

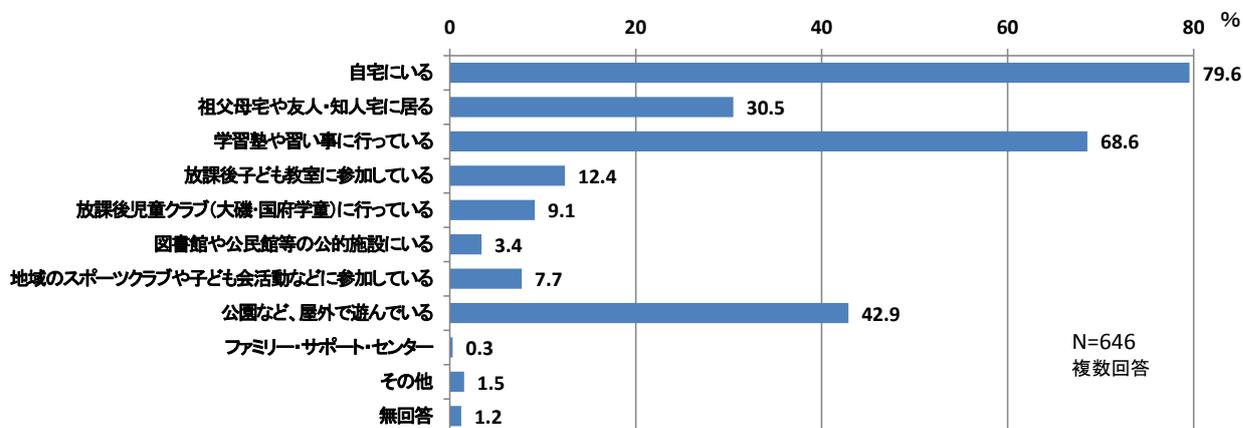
3. 放課後の過ごし方について

【平日の放課後、学校がお休みの土曜日や休日（日・祝日）の過ごし方】

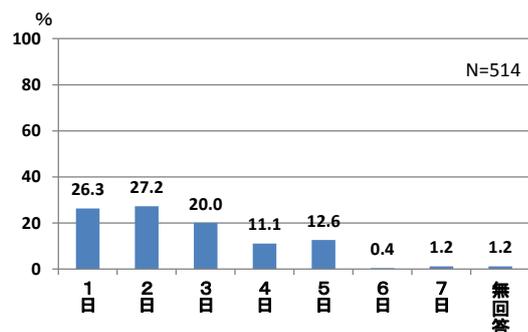
問 12 平日の放課後の過ごし方（現状）

※現状について、あてはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの週当たりの日数を数字で記入してください。

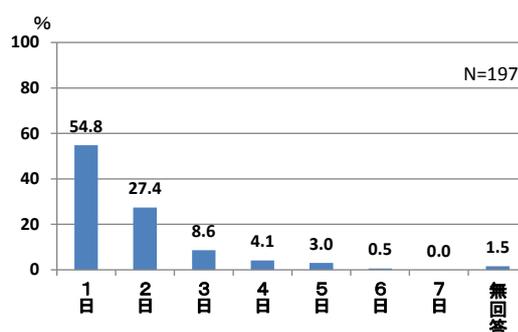
（1）平日の放課後の過ごし方（現状）（複数回答）



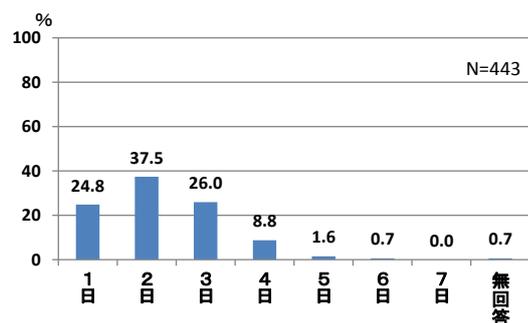
①（現状）自宅



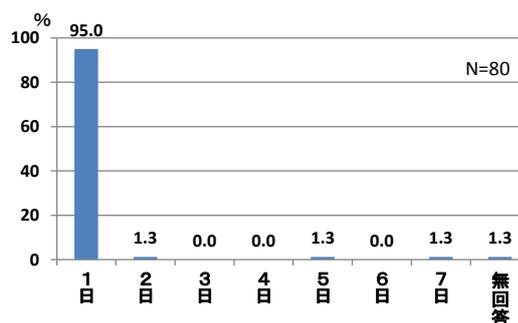
②（現状）祖父母宅や友人・知人宅



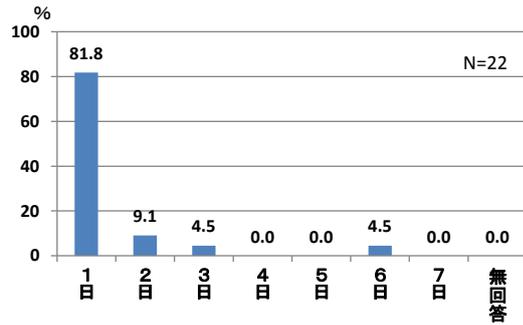
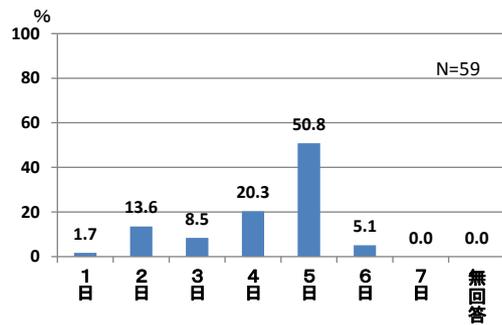
③（現状）学習塾や習い事



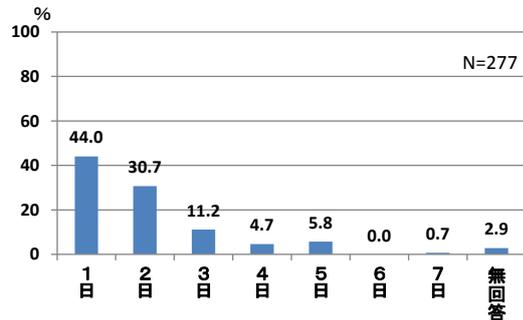
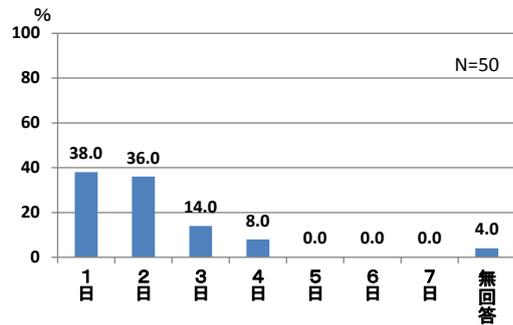
④（現状）放課後子ども教室



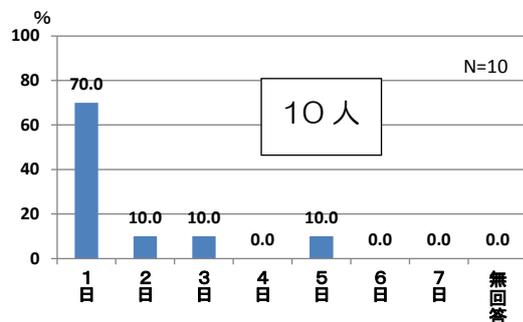
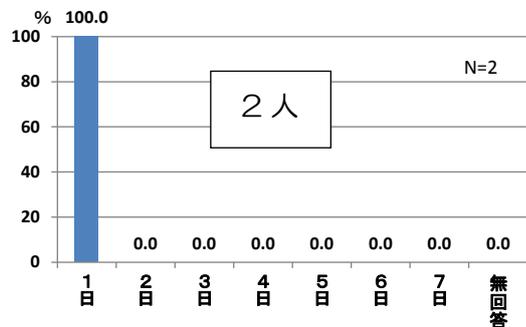
⑤ (現状) 放課後児童クラブ (大磯・国府学童) ⑥ (現状) 図書館や公民館等の公的施設



⑦ (現状) 地域のスポーツクラブや子ども会活動 ⑧ (現状) 公園など、屋外



⑨ (現状) ファミリー・サポート・センター ⑩ (現状) その他



○平日の放課後過ごす場所は「自宅」が79.6%で最も多く、次いで「学習塾や習い事」が68.6%となっている。

○居住地区別でみると、「学習塾や習い事に行っている」割合が、「大磯地区」78.5%、「国府地区」が58.3%と大磯地区の方が高い。(28ページ表参照)。

○学年別にみると、「1年生」「2年生」では「放課後子ども教室に参加している」と「放課後児童クラブ(大磯・国府学童)に行っている」割合が高く、「5年生」「6年生」では「自宅にいる」割合が高い傾向にある。(28ページ表参照)。

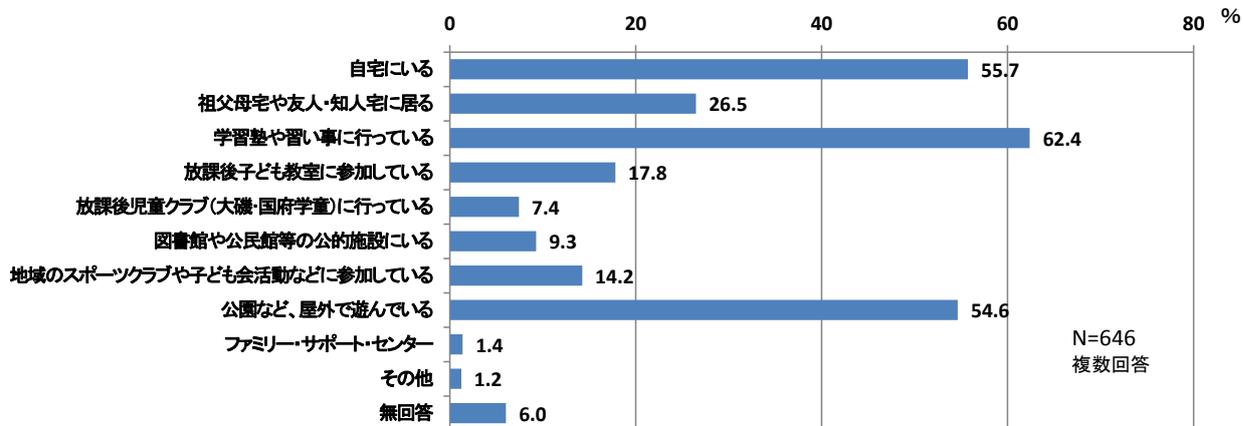
○年収別にみると、「400万円以上」で「学習塾や習い事に行っている」割合が高い傾向にあり、とくに「700万円以上」では8割を超えている。(28ページ表参照)。

○満足度別にみると、「図書館や公民館等の公的施設にいる」と「公園など、屋外で遊んでいる」と回答した人の満足度が高い傾向にある。(28ページ表参照)。

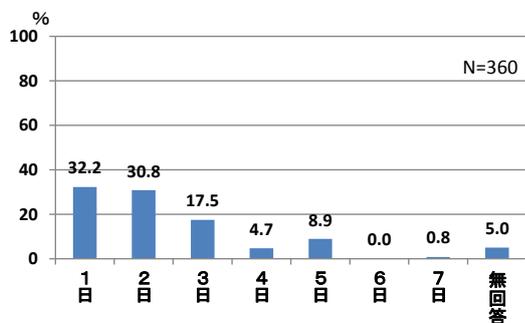
問 12-1 平日の放課後の過ごし方（希望）

※希望について、あてはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの週当たりの日数を数字で記入してください。

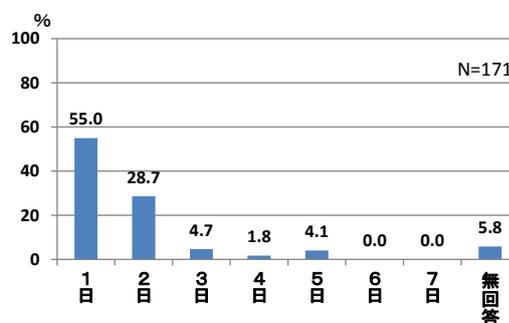
(1) 平日の放課後の過ごし方（希望）（複数回答）



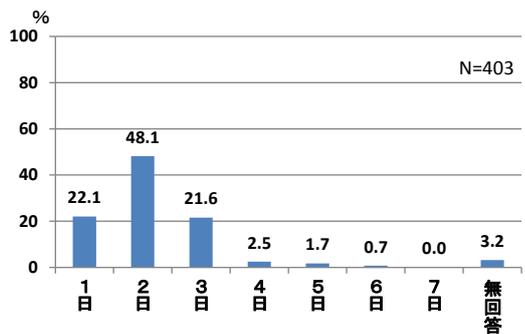
① (希望) 自宅



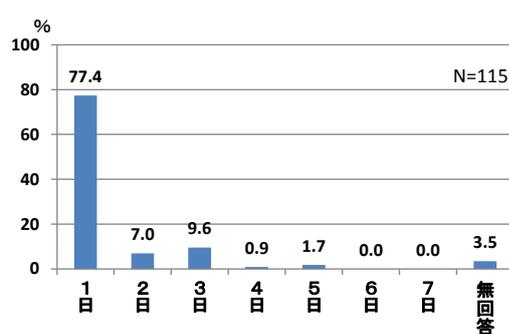
② (希望) 祖父母宅や友人・知人宅



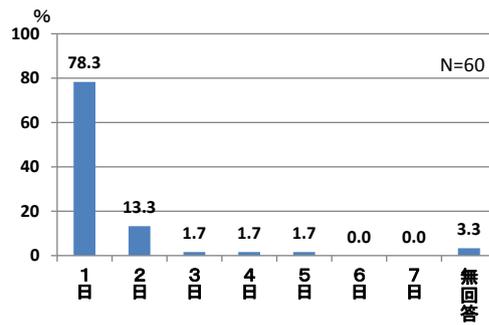
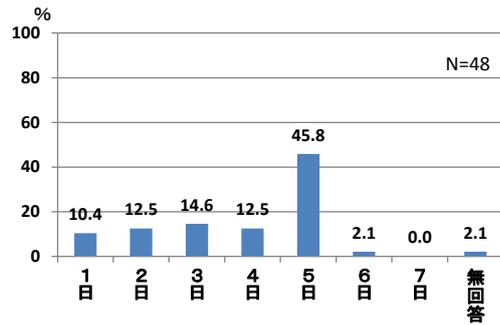
③ (希望) 学習塾や習い事



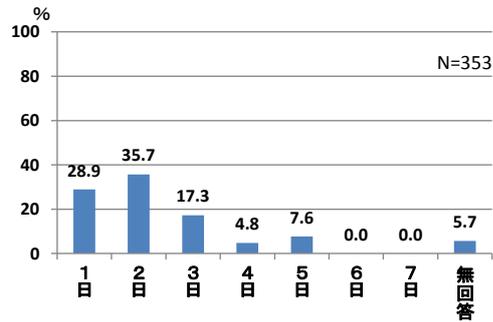
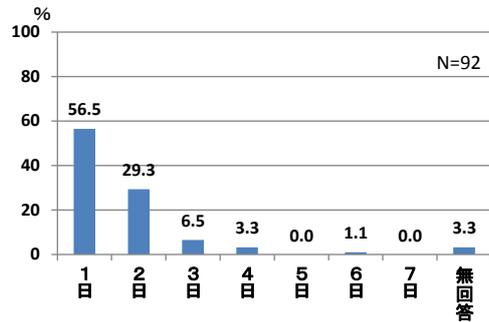
④ (希望) 放課後子ども教室



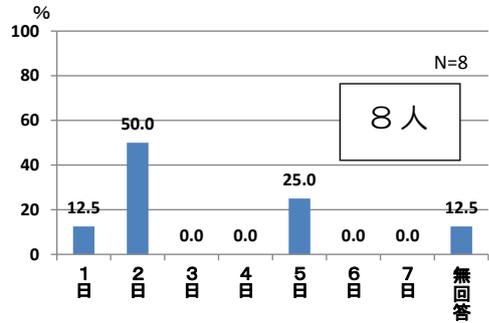
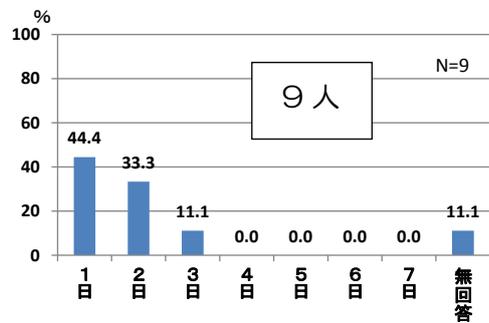
⑤ (希望) 放課後児童クラブ (大磯・国府学童) ⑥ (希望) 図書館や公民館等の公的施設



⑦ (希望) 地域のスポーツクラブや子ども会活動 ⑧ (希望) 公園など、屋外



⑨ (希望) ファミリー・サポート・センター ⑩ (希望) その他



○平日の放課後過ごさせたい場所は「学習塾や習い事」が62.4%で最も多く、次いで「自宅」が55.7%、「公園など、屋外」が54.6%となっている。

○居住地区別では、「学習塾や習い事に行っている」割合が、「大磯地区」が「国府地区」より高いことと、学年別では、「1年生」「2年生」で「放課後子ども教室に参加している」と「放課後児童クラブ(大磯・国府学童)に行っている」割合が高いことと、年収別では、「500万円以上」で「学習塾や習い事に行っている」割合が高い傾向にあることと、満足度別で「図書館や公民館等の公的施設にいる」と「公園など、屋外で遊んでいる」と回答した人の満足度が高い傾向にある。(28ページ表参照)。

○一方、現状と希望の相違点は、年収別に見て、年収が「200万円未満」では、他と比べて「祖父母宅や友人・知人宅に居る」「学習塾や習い事に行っている」「放課後子ども教室に参加している」を希望する割合が高くなっていることである。(28ページ表参照)。

平日の放課後の過ごし方<現状> (各種属性別)

		合計	問12 平日の放課後、子どもの過ごし方 (実際の状況)										
			自宅に いる	祖父母宅 や友人・ 知人宅に 居る	学習塾や 習い事 に行ってい る	放課後子 ども教室 に参加し ている	放課後児 童クラブ (大磯・ 国府学 童)に 行ってい る	図書館や 公民館等 の公的施 設に いる	地域のス ポーツク ラブや子 ども会活 動などに 参加して いる	公園な ど、屋外 で遊んで いる	ファミ リー・サ ポート・ センタ ー	その他	無回答
問1 地区別	全体	646	79.6	30.5	68.6	12.4	9.1	3.4	7.7	42.9	0.3	1.5	1.2
	太磯地区	335	80.3	29.0	78.5	10.4	9.9	4.5	8.7	38.4	0.0	1.8	0.3
	国府地区	300	79.7	32.0	58.3	15.0	8.7	2.3	7.0	47.7	0.7	1.3	1.3
問2 お子さんの学年	1年生	109	77.1	33.0	60.6	22.0	15.6	4.6	3.7	43.1	0.0	1.8	0.9
	2年生	94	75.5	37.2	68.1	25.5	14.9	3.2	5.3	43.6	0.0	1.1	0.0
	3年生	113	72.6	32.7	69.9	18.6	10.6	2.7	9.7	50.4	0.9	0.0	3.5
	4年生	111	81.1	27.0	76.6	2.7	6.3	4.5	11.7	34.2	0.0	2.7	0.0
	5年生	113	86.7	31.0	72.6	6.2	5.3	2.7	5.3	47.8	0.0	1.8	0.0
	6年生	102	86.3	23.5	65.7	1.0	2.9	2.9	10.8	38.2	1.0	2.0	1.0
父母の就労状況 (総合)	共働き	326	77.0	28.5	66.9	13.2	13.2	2.8	8.6	41.7	0.3	0.9	1.5
	片働き (専業主婦)	246	88.6	32.9	72.8	12.6	0.0	4.5	8.1	46.3	0.4	1.2	0.4
	片働き (専業主夫)	3	66.7	33.3	66.7	0.0	0.0	0.0	0.0	66.7	0.0	0.0	0.0
	その他	66	62.1	33.3	63.6	9.1	22.7	1.5	1.5	34.8	0.0	6.1	0.0
問7 世帯の年収	200万円未満	27	74.1	48.1	70.4	11.1	18.5	0.0	0.0	29.6	0.0	0.0	0.0
	200~300万円未満	30	76.7	26.7	50.0	10.0	10.0	3.3	16.7	40.0	0.0	0.0	0.0
	300~400万円未満	66	77.3	19.7	40.9	15.2	13.6	4.5	9.1	58.1	1.5	3.0	0.0
	400~500万円未満	88	89.8	38.6	64.8	20.5	3.4	5.7	3.4	58.0	0.0	1.1	2.3
	500~700万円未満	209	78.5	34.9	72.2	14.4	7.7	3.3	8.6	40.7	0.0	2.4	1.0
	700~1,000万円未満	121	82.6	28.1	80.2	7.4	9.1	3.3	7.4	32.2	0.8	0.0	0.8
	1,000万円以上	67	73.1	22.4	82.1	4.5	14.9	3.0	7.5	38.8	0.0	3.0	0.0
問32 現在、子育てをしていて、楽しさと大変さ	楽しさを感じる事が多い	157	76.4	33.1	70.7	9.6	7.0	5.7	8.9	42.7	0.6	1.9	1.3
	どちらかといえば楽しさを感じる事が多い	181	80.1	28.7	68.0	13.3	7.2	3.3	9.4	40.3	0.6	0.6	1.1
	楽しさと大変さを同等に感じる	245	82.4	30.6	68.2	13.5	11.4	2.9	6.9	44.9	0.0	2.4	0.4
	どちらかといえば大変さを感じる事が多い	40	87.5	32.5	80.0	15.0	5.0	0.0	2.5	60.0	0.0	0.0	0.0
	大変さを感じる事が多い	14	57.1	28.6	42.9	0.0	28.6	0.0	0.0	28.6	0.0	0.0	7.1
問33 お住まいの地域における子育ての環境や支援の満足度	満足度が低い	69	85.5	27.5	75.4	7.2	2.9	0.0	5.8	46.4	0.0	2.9	0.0
	満足度がやや低い	150	76.7	29.3	67.3	16.0	10.7	6.0	6.7	41.3	0.0	1.3	2.0
	ふつう	276	79.3	29.7	68.1	10.5	10.5	1.8	10.1	42.4	0.7	2.2	0.7
	満足度がやや高い	117	83.8	35.9	72.6	14.5	6.8	5.1	5.1	43.6	0.0	0.0	0.0
	満足度が高い	10	80.0	30.0	50.0	0.0	10.0	20.0	10.0	70.0	0.0	0.0	0.0

平日の放課後の過ごし方<希望> (各種属性別)

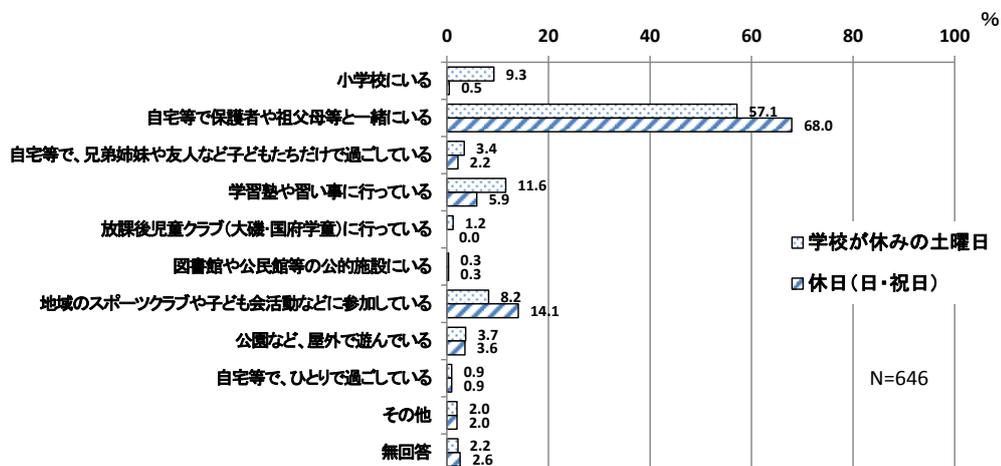
		合計	問12-1 平日の放課後、子どもの過ごし方 (希望)										
			自宅に いる	祖父母宅 や友人・ 知人宅に 居る	学習塾や 習い事 に行ってい る	放課後子 ども教室 に参加し ている	放課後児 童クラブ (大磯・ 国府学 童)に 行ってい る	図書館や 公民館等 の公的施 設に いる	地域のス ポーツク ラブや子 ども会活 動などに 参加して いる	公園な ど、屋外 で遊んで いる	ファミ リー・サ ポート・ センタ ー	その他	無回答
問1 地区別	全体	646	55.7	26.5	62.4	17.8	7.4	9.3	14.2	54.6	1.4	1.2	6.0
	太磯地区	335	59.1	24.8	69.0	13.7	6.9	10.4	14.6	53.2	0.9	1.5	5.1
	国府地区	300	52.7	28.3	55.0	22.7	8.3	8.3	14.3	56.3	2.0	0.7	6.0
問2 お子さんの学年	1年生	109	59.6	30.3	62.4	29.4	10.1	11.0	14.7	52.3	1.8	1.8	5.5
	2年生	94	45.7	28.7	60.6	31.9	17.0	10.6	11.7	54.3	2.1	0.0	3.2
	3年生	113	48.7	28.3	65.5	27.4	7.1	7.1	15.0	65.5	0.9	0.9	5.3
	4年生	111	55.9	21.6	62.2	6.3	4.5	8.1	15.3	57.7	0.9	1.8	6.3
	5年生	113	66.4	29.2	64.6	9.7	6.2	11.5	15.0	46.9	0.0	0.9	4.4
	6年生	102	57.8	21.6	60.8	3.9	1.0	7.8	13.7	52.9	2.9	2.0	8.8
父母の就労状況 (総合)	共働き	326	54.6	26.1	62.3	16.9	11.3	9.5	13.8	50.6	1.8	1.8	6.7
	片働き (専業主婦)	246	61.8	27.6	61.4	19.9	1.2	8.9	13.4	63.0	0.8	0.8	4.9
	片働き (専業主夫)	3	66.7	33.3	100.0	0.0	0.0	33.3	33.3	100.0	0.0	0.0	0.0
	その他	66	40.9	25.8	66.7	16.7	12.1	7.6	18.2	40.9	1.5	0.0	4.5
問7 世帯の年収	200万円未満	27	48.1	40.7	74.1	29.6	7.4	11.1	7.4	48.1	3.7	0.0	0.0
	200~300万円未満	30	53.3	20.0	53.3	10.0	6.7	10.0	23.3	53.3	6.7	0.0	3.3
	300~400万円未満	66	47.0	16.7	40.9	13.6	9.1	12.1	24.2	62.1	0.0	0.0	13.6
	400~500万円未満	88	59.1	33.0	48.9	22.7	6.8	14.8	11.4	60.2	3.4	0.0	6.8
	500~700万円未満	209	56.9	28.2	69.9	19.6	6.7	7.7	14.4	54.1	0.0	1.4	5.7
	700~1,000万円未満	121	64.5	28.9	69.4	18.2	6.6	6.6	12.4	49.6	0.8	0.0	5.8
	1,000万円以上	67	50.7	14.9	70.1	9.0	13.4	7.5	11.9	46.3	1.5	6.0	1.5
問32 現在、子育てをしていて、楽しさと大変さ	楽しさを感じる事が多い	157	58.0	29.3	65.0	8.9	5.1	12.1	15.9	51.6	0.6	1.3	7.0
	どちらかといえば楽しさを感じる事が多い	181	56.4	21.5	62.4	21.0	6.1	8.3	15.5	55.2	0.6	2.8	5.0
	楽しさと大変さを同等に感じる	245	58.8	30.6	62.0	21.6	9.0	9.0	13.1	56.7	2.0	0.4	4.9
	どちらかといえば大変さを感じる事が多い	40	50.0	15.0	70.0	22.5	10.0	7.5	10.0	60.0	2.5	0.0	0.0
	大変さを感じる事が多い	14	14.3	28.6	50.0	7.1	14.3	7.1	7.1	50.0	0.0	0.0	14.3
問33 お住まいの地域における子育ての環境や支援の満足度	満足度が低い	69	44.9	18.8	60.9	15.9	2.9	4.3	14.5	63.8	1.4	1.4	2.9
	満足度がやや低い	150	56.0	23.3	62.7	22.0	12.7	12.7	14.7	53.3	2.7	1.3	6.0
	ふつう	276	57.6	27.5	62.0	14.9	6.9	9.8	15.9	56.2	1.4	0.7	5.4
	満足度がやや高い	117	62.4	32.5	69.2	20.5	6.0	6.0	10.3	51.3	0.0	0.9	3.4
	満足度が高い	10	40.0	10.0	40.0	0.0	0.0	30.0	30.0	60.0	0.0	10.0	20.0

問 13 学校が休みの土曜日や休日（日・祝日）、対象のお子さんは、どのように過ごしていますか。

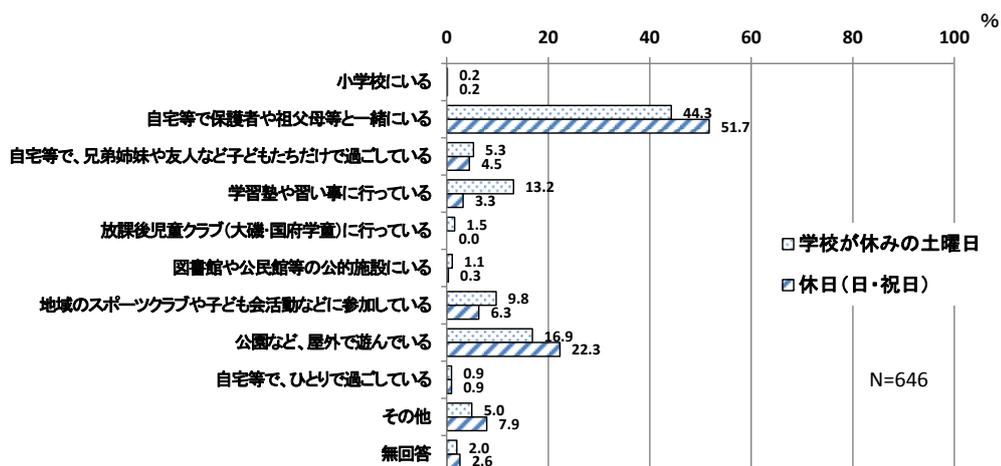
※時間帯ごとに一番多い過ごし方を1つずつ記入してください。

【時間帯別】

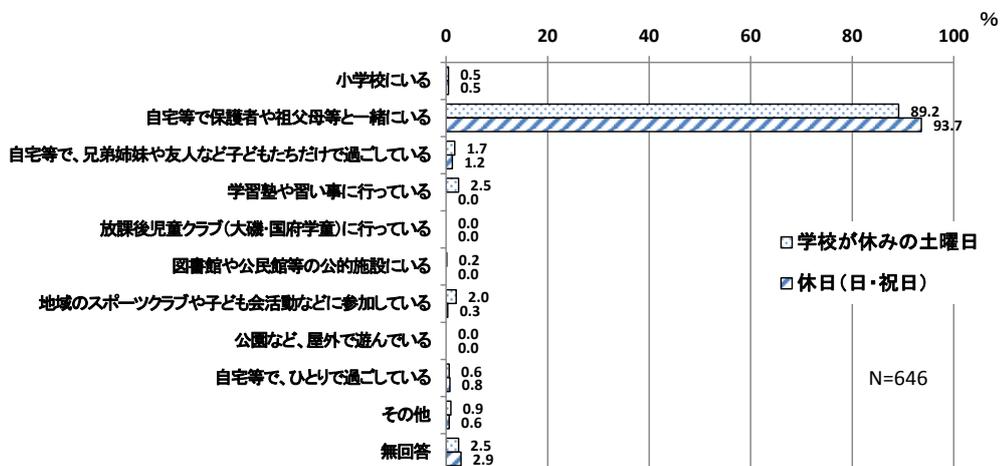
(1) 朝起きてから、昼食まで



(2) 昼食後、夕食まで

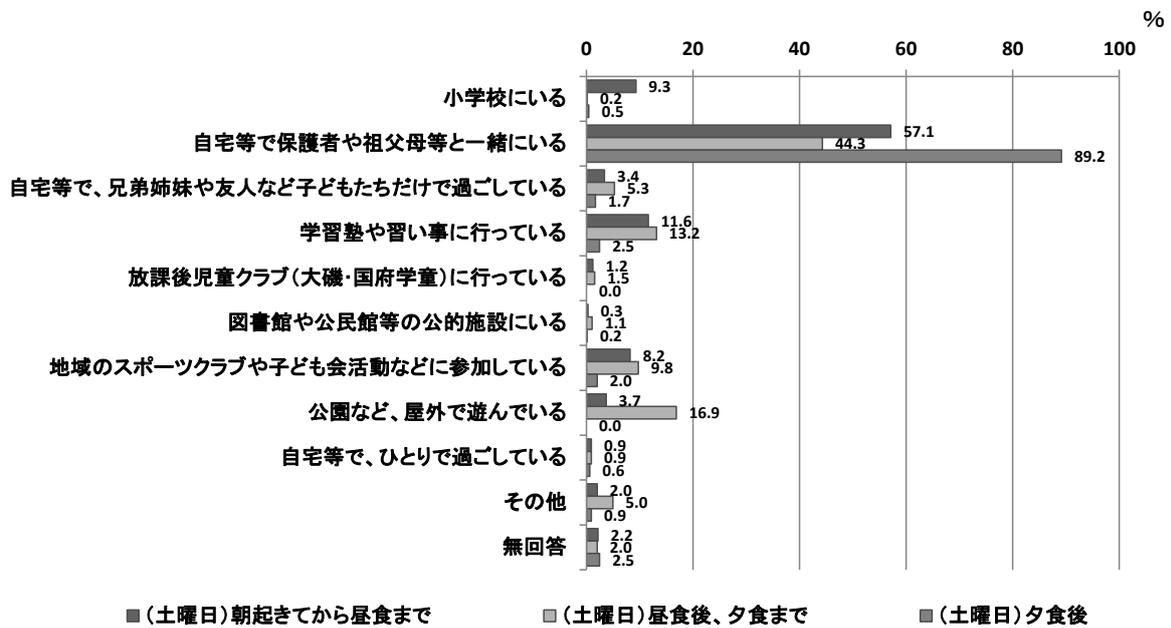


(3) 夕食後

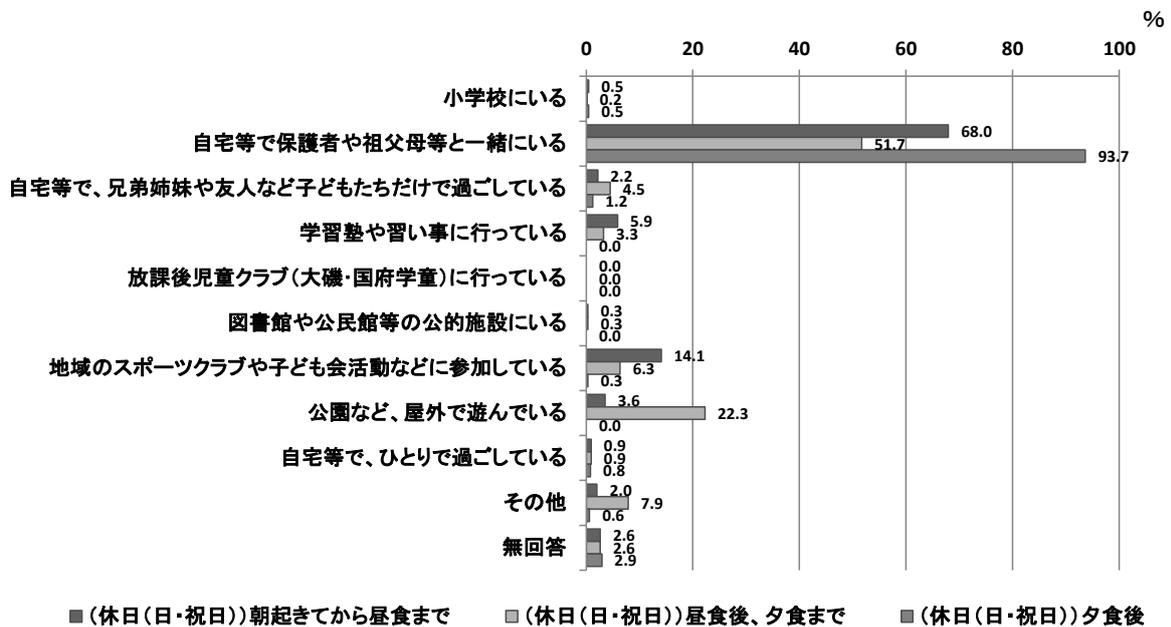


【学校が休みの土曜日と日・祝日別】

(1) 学校が休みの土曜日



(2) 休日(日・祝日)

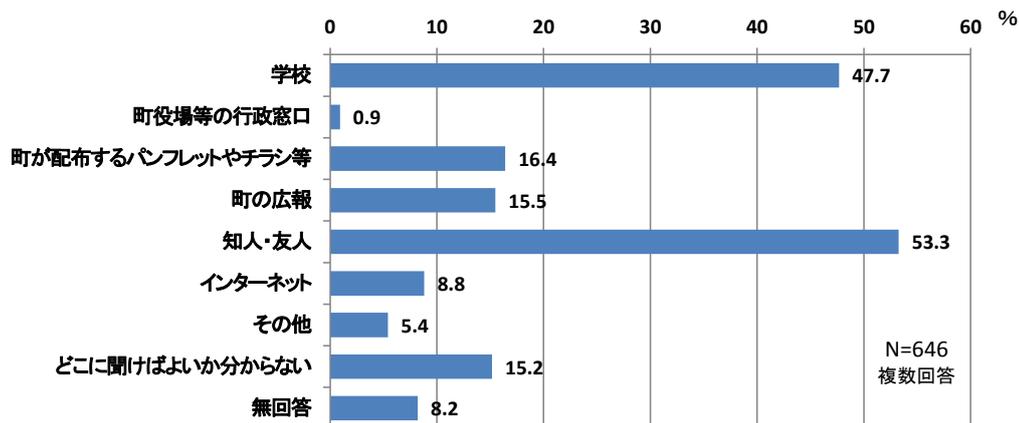


○学校が休みの日はすべての時間帯で「自宅」が最も多くなっている。

○「土曜日」と「日・祝日」を比較すると、「土曜日」は「学習塾や習い事」が午前・午後ともに比較的多く、「地域のスポーツクラブや子ども会活動」は「日曜日の午前中」と「土曜日午後」が比較的多い。

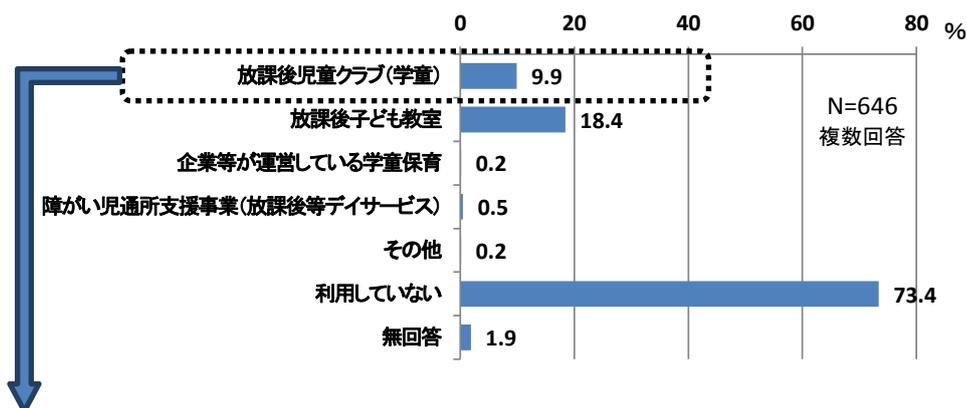
○午前と午後を比較すると、「午後」に「公園など屋外」が多くなっている。

問 14 放課後の過ごし方に関する情報を、どこから入手していますか。(あてはまるものすべてに○)



○放課後の過ごし方に関する情報の入手は「知人・友人」が53.3%で最も多く、次いで「学校」が47.7%、「町が配布するパンフレットやチラシ等」が16.4%、「町の広報」が15.5%の順で、その次に「どこに聞けばよいか分からない」が15.2%である。その他の回答では「情報は必要がない」が多い。

問 15 次の放課後事業を利用していますか。(あてはまるものすべてに○)

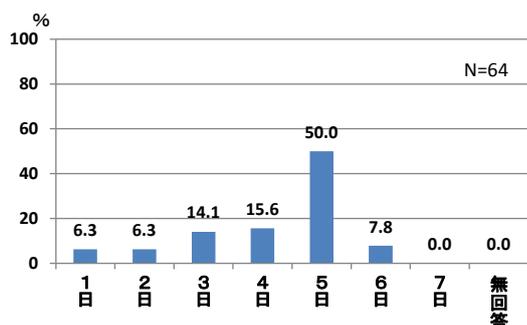


【放課後児童クラブ（学童）の利用意向】

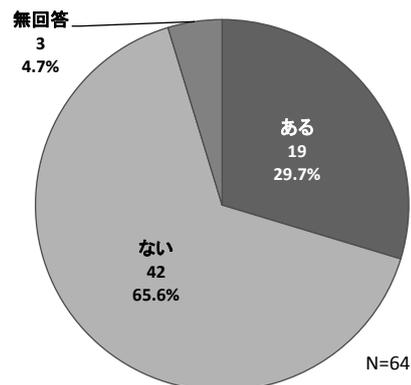
問 15-1 【問 15 で 1 の「放課後児童クラブ（学童）」に○をつけた方にお伺いします】

- ① 放課後児童クラブ（学童）の利用日数はどれくらいですか。
また、土曜日の利用はありますか。

＜放課後児童クラブ（学童）の利用日数＞



＜うち、土曜日の利用の有無＞



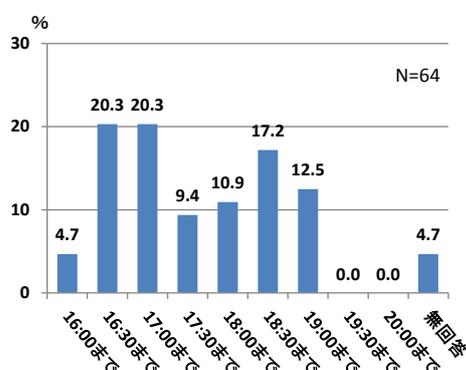
② 放課後児童クラブ（学童）は何時まで利用していますか。

また、希望としては何時まで利用したいですか。

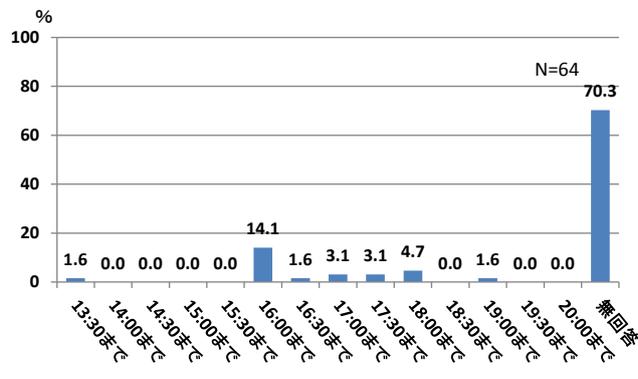
※定時時間外の利用には利用料金がかかる場合があります。

【現在の利用時間】

<～時まで>

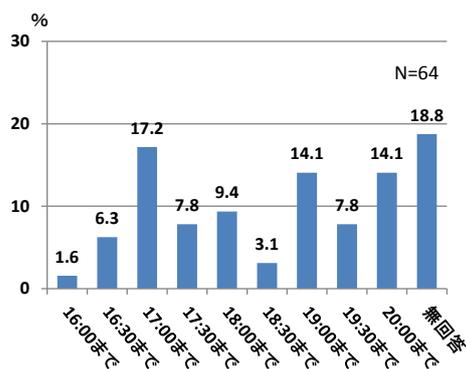


<～時まで（土曜日の利用の場合）>

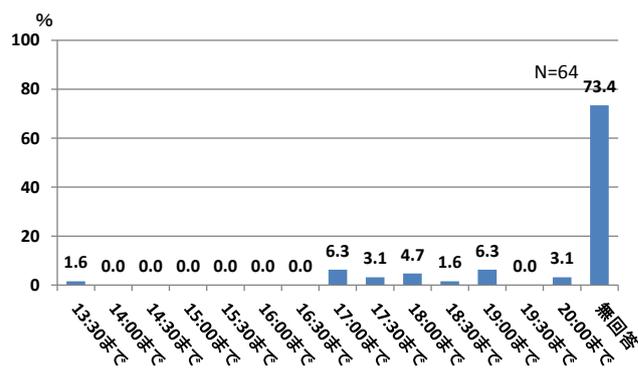


【希望する利用時間】

<～時まで>



<～時まで（土曜日の利用の場合）>



○放課後事業の利用は、「放課後子ども教室」が 18.4%で最も多く、「放課後児童クラブ（学童）」で 9.9%である。一方、「利用していない」は 73.4%となっている。

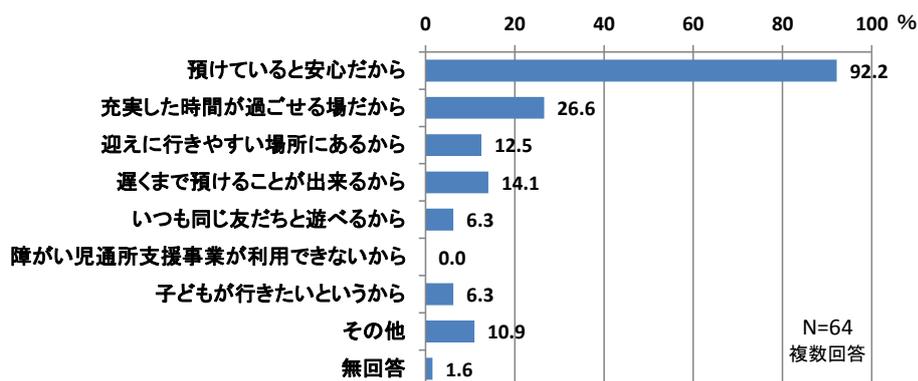
○「放課後児童クラブ（学童）」を利用していると答えた 9.9%（64 人）について、1 週間の利用日数は「5 日くらい」が 50.0%と最も多い。

○土曜日の利用が「ない」が 65.6%、「ある」が 29.7%となっている。

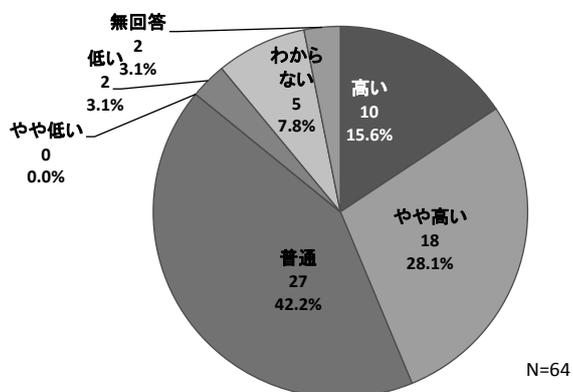
○平日の「放課後児童クラブ（学童）」の現在の利用時間は、16～17 時までが 45.3%であり、その後 19 時まで 30 分刻みに 1 割程度ずつとなっている。一方、平日の「放課後児童クラブ（学童）」の希望の利用時間は、17 時までが 25.1%を占めているが、19 時まで、20 時までの希望もそれぞれ 1 割を超える数字となっている。

○土曜日の「放課後児童クラブ（学童）」の現在の利用時間は、16 時までが 14.1%で最も多い。一方、土曜日の「放課後児童クラブ（学童）」の希望の利用時間は、17 時までと 19 時までそれぞれ 6.3%ずつ挙がっている。

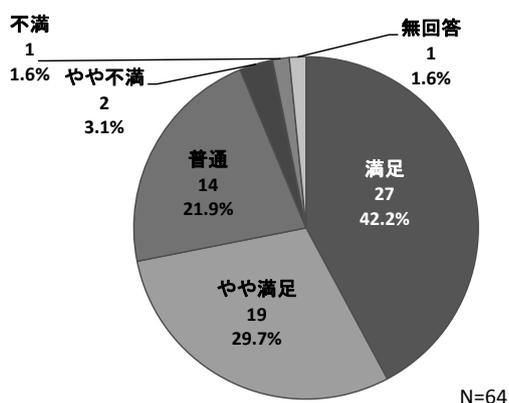
③ 現在の放課後児童クラブ（学童）を選んでいる理由は何ですか（2つまで○）



④ 現在利用している放課後児童クラブ（学童）の利用料について、どのようにお考えですか。（○は1つ）



⑤ 放課後児童クラブ（学童）を利用して、保護者から見て満足していますか。（○は1つ）

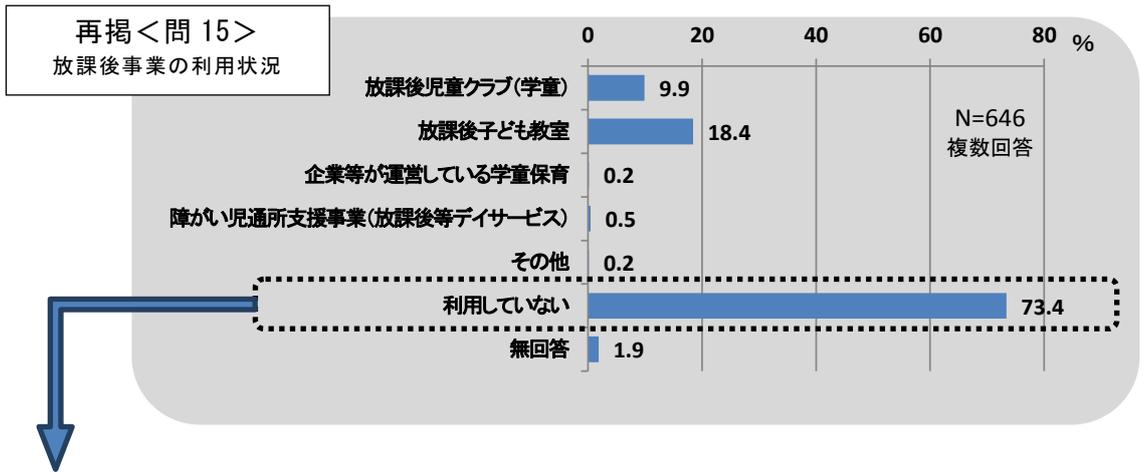


○現在の放課後児童クラブ（学童）を選んでいる理由は「預けていると安心だから」が92.2%で最も多く、次いで「充実した時間が過ごせる場だから」が26.6%、「遅くまで預けることができるから」が14.1%、「迎えに行きやすい場所にあるから」が12.5%の順である。

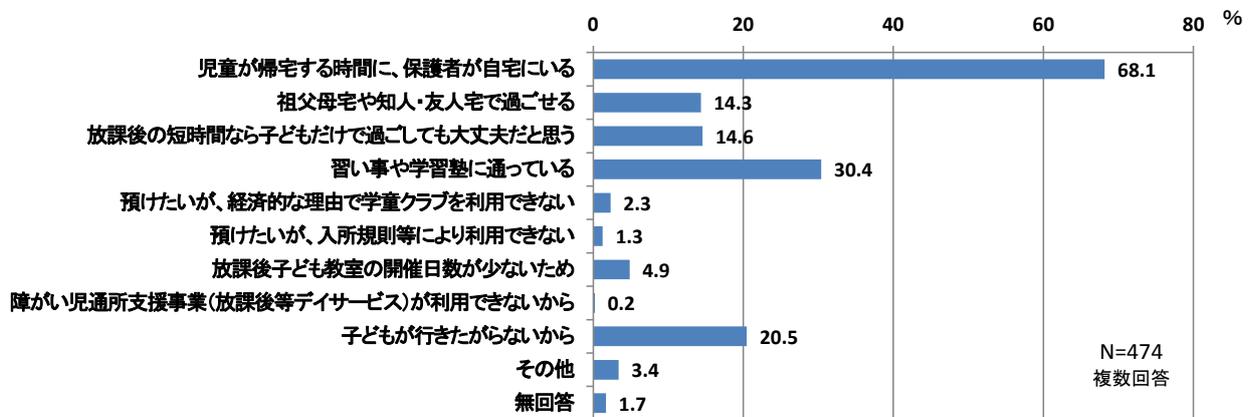
○現在利用している放課後児童クラブ（学童）の利用料については「普通」が42.2%で最も多く、次いで「やや高い」28.1%、「高い」が15.6%となっている。

○放課後児童クラブ（学童）の満足度は「満足」と「やや満足」を合わせて“満足”が7割を超えており、「不満」「やや不満」と答えた人は合わせても4.7%と少なかった。

問 15-2 【問 15 で6の「利用していない」に○をつけた方にお伺いします】



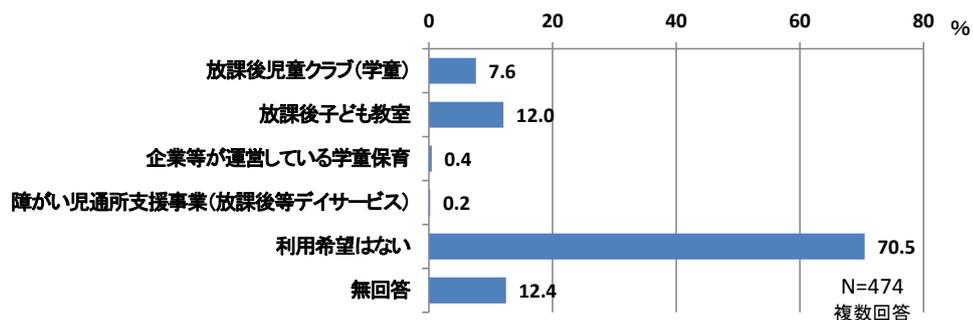
① これらの事業を利用しない理由は以下のうちどれですか。(2つまで○)



○放課後事業を利用しない理由は、「児童が帰宅する時間に、保護者が自宅にいる」が68.1%で最も多く、次いで、「習い事や学習塾に通っている」が30.4%、「子どもが行きたがらないから」が20.5%、「放課後の短時間なら子どもだけで過ごしても大丈夫だと思う」が14.6%、「祖父母宅や知人・友人宅で過ごせる」が14.3%の順である。

② 現在は利用していないが、利用したい事業がありますか。
また、利用希望する日数、及び時間を記入してください。

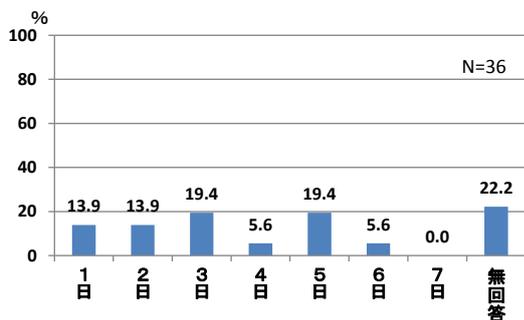
<現在は利用していないが、利用したい事業>



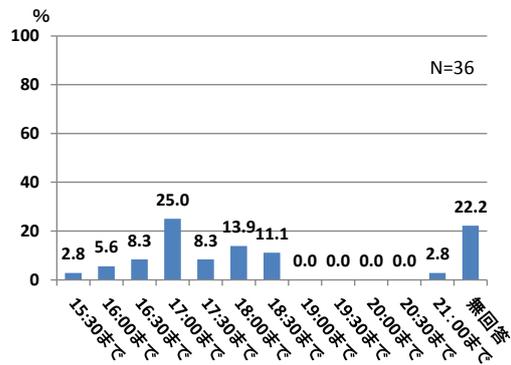
【利用希望日数と利用希望時間】

1. 放課後児童クラブ（学童）

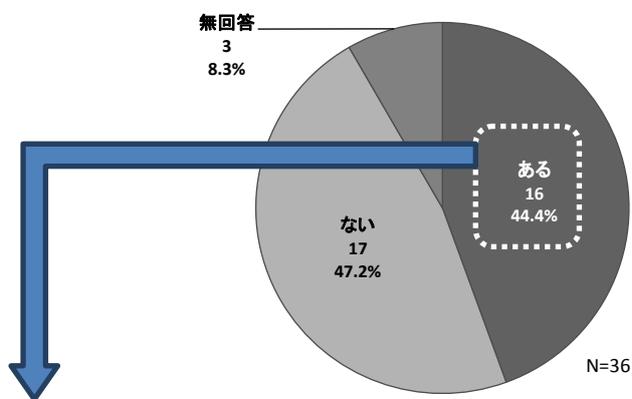
＜1週間当たりの利用希望日数＞



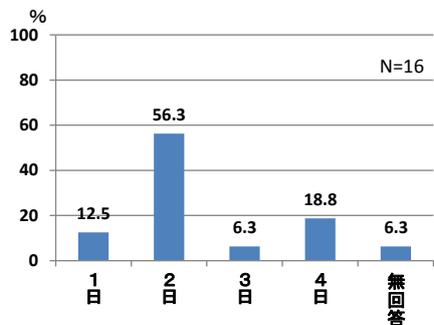
＜利用希望時間（～時まで）＞



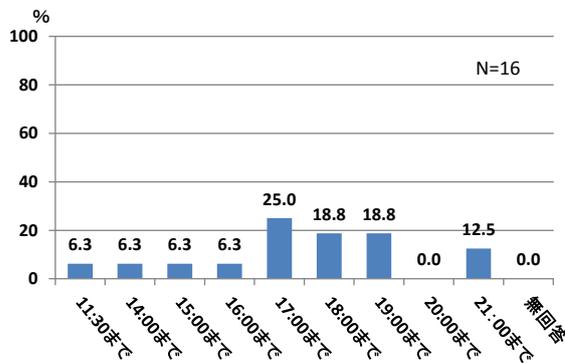
＜土曜日の利用希望の有無＞



＜1ヵ月当たりの土曜日の利用希望日数＞

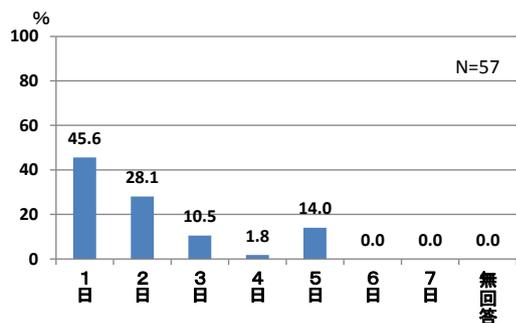


＜利用希望時間（～時まで）＞

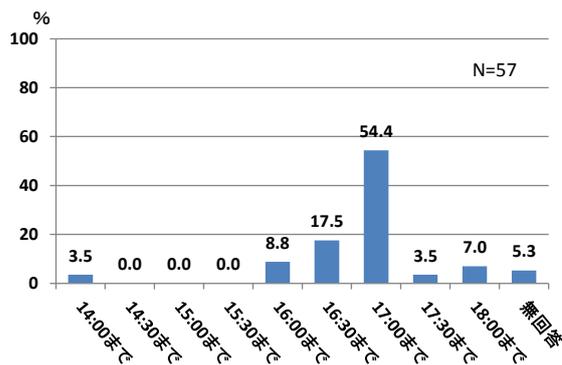


2. 放課後子ども教室

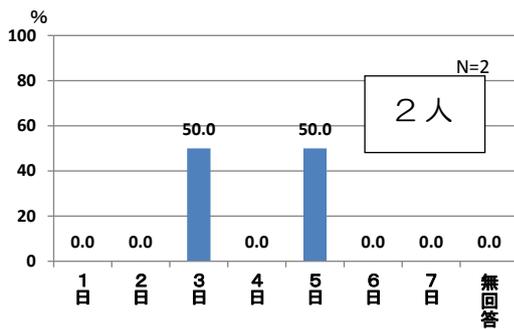
＜1週間当たりの利用希望日数＞



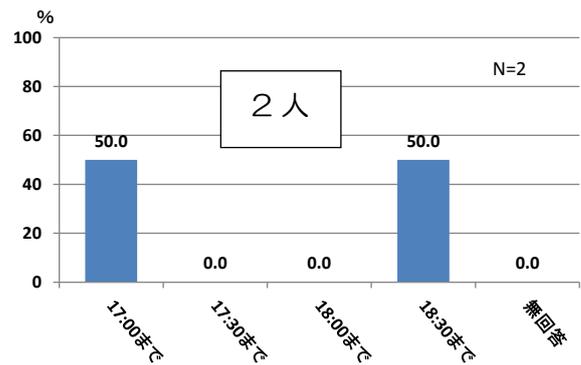
＜利用希望時間（～時まで）＞



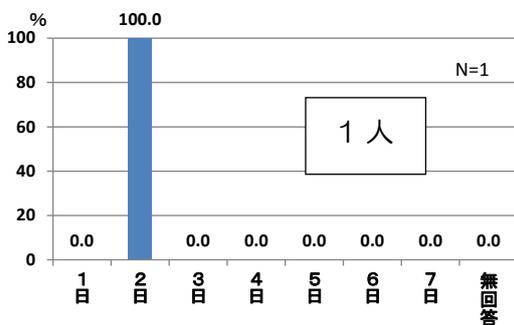
3. 企業等が運営している学童保育
 <1週間当たりの利用希望日数>



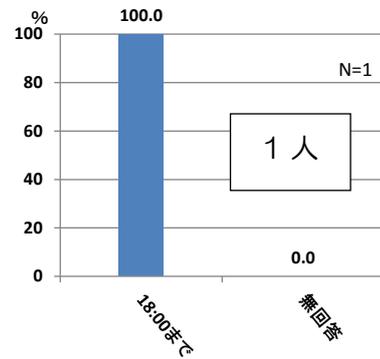
<利用希望時間（～時まで）>



4. 障がい児通所支援事業（放課後等デイサービス）
 <1週間当たりの利用希望日数>

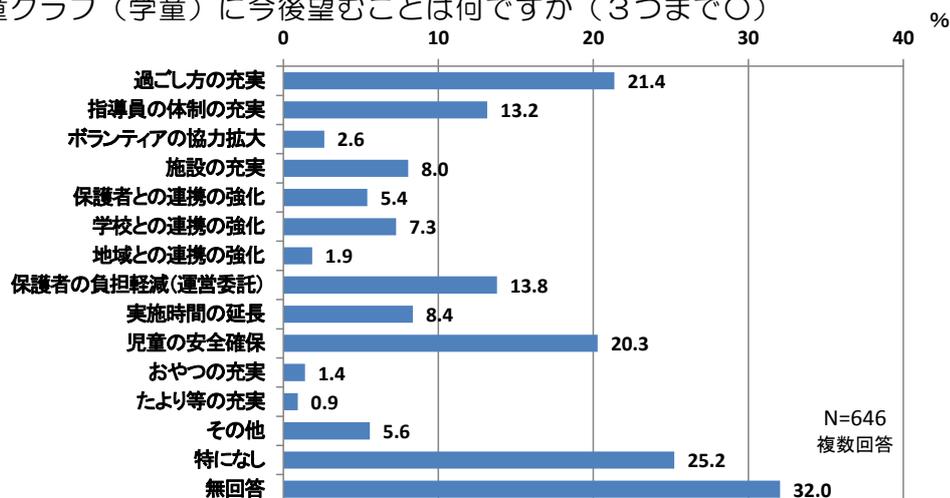


<利用希望時間（～時まで）>



- 現在は利用していないが、利用したい事業は、「放課後子ども教室」が12.0%で最も多く、次いで「放課後児童クラブ（学童）」が7.6%である。一方、「利用希望はない」は70.5%となっている。
- 利用希望日数は、「放課後子ども教室」は週1日～2日で7割を占めており、「放課後児童クラブ（学童）」は週1日～5日まで、それぞれ1割強ずつ挙がっている。
- 利用希望時間は、殆どの事業が17時までの希望が最も多くなっている。

問16 放課後児童クラブ（学童）に今後望むことは何ですか（3つまで○）



- 放課後児童クラブ（学童）に今後望むことは「過ごし方の充実」が21.4%で最も多く、次いで「児童の安全確保」が20.3%、「保護者の負担軽減（運営委託）」が13.8%、「指導員の体制の充実」が13.2%の順になっている。その他の内容としては、「夏休みなど長期休業時だけの受け入れ」「習い事の併設・学習の時間にしてほしい」などが指摘されている。

放課後事業の利用（各種属性別）

	合計	問15 放課後事業の利用						
		放課後児童クラブ（学童）	放課後子ども教室	企業等が運営している学童保育	障がい児通所支援事業（放課後等デイサービス）	その他	利用していない	無回答
全体	646	9.9	18.4	0.2	0.5	0.2	73.4	1.9
問1 地区別								
大磯地区	335	10.4	16.1	0.3	0.6	0.3	76.4	0.9
国府地区	300	9.7	21.7	0.0	0.3	0.0	70.3	1.7
問2 お子さんの学年								
1年生	109	18.3	33.0	0.0	0.9	0.0	56.0	0.9
2年生	94	14.9	35.1	0.0	0.0	0.0	56.4	1.1
3年生	113	10.6	27.4	0.9	0.0	0.0	64.6	1.8
4年生	111	7.2	5.4	0.0	0.9	0.0	86.5	0.9
5年生	113	5.3	8.8	0.0	0.0	0.9	87.6	0.9
6年生	102	3.9	2.9	0.0	1.0	0.0	89.2	2.9
父母の就労状況（統合）								
共働き	326	13.8	19.9	0.3	0.6	0.0	71.8	1.2
片働き（専業主婦）	246	0.8	17.9	0.0	0.4	0.4	79.3	1.6
片働き（専業主夫）	3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
その他	66	24.2	15.2	0.0	0.0	0.0	60.6	3.0
問7 世帯の年収								
200万円未満	27	18.5	18.5	0.0	0.0	0.0	63.0	0.0
200～300万円未満	30	10.0	20.0	0.0	0.0	0.0	70.0	3.3
300～400万円未満	66	13.6	18.2	0.0	0.0	0.0	68.2	3.0
400～500万円未満	88	5.7	27.3	0.0	1.1	0.0	67.0	2.3
500～700万円未満	209	9.1	18.7	0.5	0.5	0.0	74.2	2.4
700～1,000万円未満	121	9.1	15.7	0.0	0.8	0.8	78.5	0.0
1,000万円以上	67	14.9	13.4	0.0	0.0	0.0	79.1	0.0
問32 現在、子育てをしていて、楽しさと大変さ								
楽しさを感じることが多い	157	7.6	14.6	0.0	0.0	0.6	78.3	0.6
どちらかといえば楽しさを感じるが多い	181	7.7	18.8	0.0	0.6	0.0	75.7	2.2
楽しさと大変さを同等に感じる	245	11.8	19.2	0.4	0.4	0.0	71.0	1.2
どちらかといえば大変さを感じるが多い	40	7.5	22.5	0.0	2.5	0.0	75.0	0.0
大変さを感じるが多い	14	28.6	35.7	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0
問33 お住まいの地域における子育ての環境や支援の満足度								
満足度が低い	69	2.9	14.5	0.0	0.0	0.0	84.1	0.0
満足度がやや低い	150	11.3	26.7	0.0	0.7	0.0	66.7	1.3
ふつう	276	11.6	15.2	0.4	0.7	0.4	74.6	2.2
満足度がやや高い	117	7.7	18.8	0.0	0.0	0.0	76.1	0.0
満足度が高い	10	10.0	0.0	0.0	0.0	0.0	90.0	0.0

○学年別で見ると、「放課後児童クラブ（学童）」の利用は、「1年生」が18.3%で最も多く、学年が上がるに従って利用の割合は減少する。また、「放課後子ども教室」の利用も「1年生」が33.0%、「2年生」が35.1%と利用の割合が高く、学年があがるに従い利用の割合は減少傾向にあり、4年生以上になると利用の割合は1割を切る。

○世帯の年収別にみると、年収が上がるほど放課後児童クラブ（学童）以外の放課後事業を「利用していない」割合が高くなる傾向にある。

○放課後事業を利用している人は、利用していない人より、どちらかという子育ての大変さを感じている割合が高い傾向にある。

現在は利用していないが、利用したい事業（平日）（各種属性別）

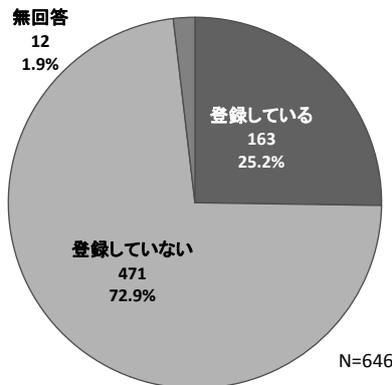
		問15-2② 現在は利用していないが、利用したい事業（平日）					
		放課後児童クラブ（学童）	放課後子ども教室	企業等が運営している学童保育	障がい児通所支援事業（放課後等デイサービス）	利用希望はない	無回答
全体		7.6	12.0	0.4	0.2	70.5	12.4
問1 地区別	大磯地区	7.4	10.2	0.0	0.0	74.6	10.5
	国府地区	8.1	14.2	0.9	0.5	66.4	13.7
	問2 お子さんの学年	1年生	11.5	18.0	3.3	0.0	59.0
	2年生	22.6	30.2	0.0	0.0	47.2	11.3
	3年生	5.5	17.8	0.0	0.0	65.8	15.1
	4年生	6.3	5.2	0.0	0.0	79.2	11.5
	5年生	5.1	9.1	0.0	0.0	76.8	10.1
	6年生	2.2	3.3	0.0	1.1	79.1	14.3
父母の就労状況（統合）	共働き	6.8	8.1	0.0	0.4	73.1	12.8
	片働き（専業主婦）	6.7	17.4	1.0	0.0	69.7	10.8
	片働き（専業主夫）	0.0	0.0	0.0	0.0	66.7	33.3
	その他	17.5	10.0	0.0	0.0	57.5	17.5
問7 世帯の年収	200万円未満	11.8	0.0	0.0	0.0	70.6	17.6
	200～300万円未満	9.5	0.0	0.0	4.8	81.0	4.8
	300～400万円未満	8.9	8.9	2.2	0.0	75.6	6.7
	400～500万円未満	8.5	15.3	1.7	0.0	67.8	13.6
	500～700万円未満	9.0	16.1	0.0	0.0	67.1	10.3
	700～1,000万円未満	4.2	14.7	0.0	0.0	73.7	10.5
	1,000万円以上	7.5	5.7	0.0	0.0	73.6	17.0
問32 現在、子育てをされていて、楽しさと大変さ	楽しさを感じることが多い	8.1	13.0	0.0	0.0	69.9	12.2
	どちらかといえば楽しさを感じるが多い	5.8	10.2	0.0	0.0	75.9	9.5
	楽しさと大変さを同等に感じる	8.6	10.9	1.1	0.0	69.5	14.4
	どちらかといえば大変さを感じるが多い	6.7	23.3	0.0	3.3	60.0	10.0
	大変さを感じるが多い	0.0	0.0	0.0	0.0	71.4	28.6
問33 お住まいの地域における子育ての環境や支援の満足度	満足度が低い	12.1	15.5	0.0	0.0	69.0	5.2
	満足度がやや低い	9.0	12.0	2.0	1.0	75.0	9.0
	ふつう	5.3	13.6	0.0	0.0	68.9	13.6
	満足度がやや高い	9.0	7.9	0.0	0.0	73.0	13.5
	満足度が高い	0.0	0.0	0.0	0.0	77.8	22.2

○学年別でみると、「放課後児童クラブ（学童）」と「放課後子ども教室」は「2年生」で現在は利用していないがこれから利用したいと思っている割合が高くみられる。また、高学年では、「利用希望はない」の割合が高くなっている。

4. 放課後子ども教室について

【放課後子ども教室の利用意向】

問17 放課後子ども教室に登録をしていますか。(○は1つ)



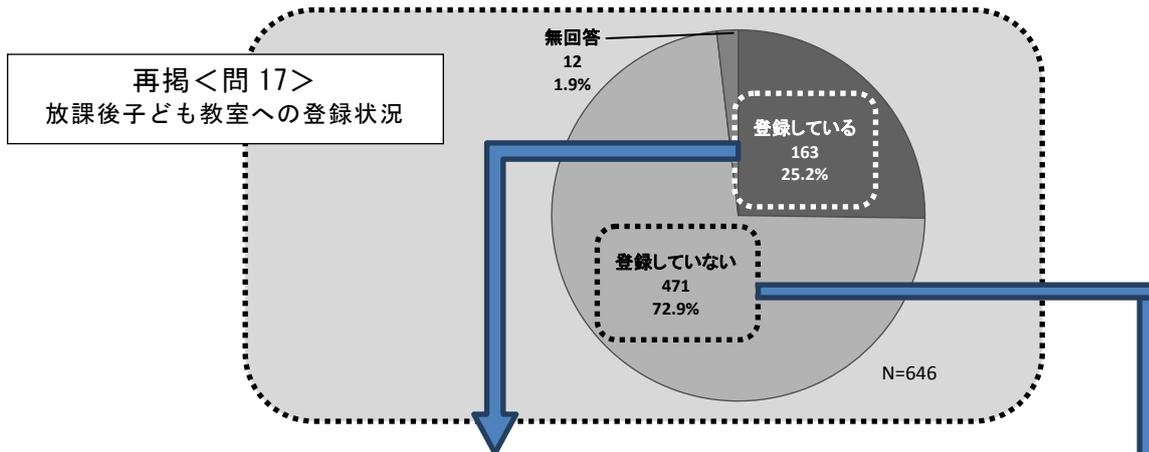
放課後子ども教室の登録（各種属性別）

	合計	問17 放課後子ども教室の登録		
		登録している	登録していない	無回答
全体	646	25.2	72.9	1.9
問1 地区別				
大磯地区	335	24.2	75.2	0.6
国府地区	300	27.3	70.7	2.0
問2 お子さんの学年				
1年生	109	45.9	51.4	2.8
2年生	94	46.8	52.1	1.1
3年生	113	37.2	61.1	1.8
4年生	111	9.0	90.1	0.9
5年生	113	9.7	88.5	1.8
6年生	102	5.9	94.1	0.0
父母の就労状況（統合）				
共働き	326	25.5	73.0	1.5
片働き（専業主婦）	246	23.6	75.2	1.2
片働き（専業主夫）	3	0.0	100.0	0.0
その他	66	33.3	63.6	3.0
問7 世帯の年収				
200万円未満	27	29.6	70.4	0.0
200～300万円未満	30	26.7	70.0	3.3
300～400万円未満	66	25.8	72.7	1.5
400～500万円未満	88	30.7	68.2	1.1
500～700万円未満	209	26.3	71.3	2.4
700～1,000万円未満	121	22.3	76.9	0.8
1,000万円以上	67	22.4	77.6	0.0
問32 現在、子育てをしていて、楽しさと大変さ				
楽しさを感じることが多い	157	25.5	74.5	0.0
どちらかといえば楽しさを感じるが多い	181	24.9	73.5	1.7
楽しさと大変さを同等に感じる	245	24.1	74.3	1.6
どちらかといえば大変さを感じるが多い	40	30.0	70.0	0.0
大変さを感じるが多い	14	35.7	57.1	7.1
問33 お住まいの地域における子育ての環境や支援の満足度				
満足度が低い	69	20.3	79.7	0.0
満足度がやや低い	150	31.3	66.7	2.0
ふつう	276	22.8	76.1	1.1
満足度がやや高い	117	25.6	73.5	0.9
満足度が高い	10	0.0	100.0	0.0

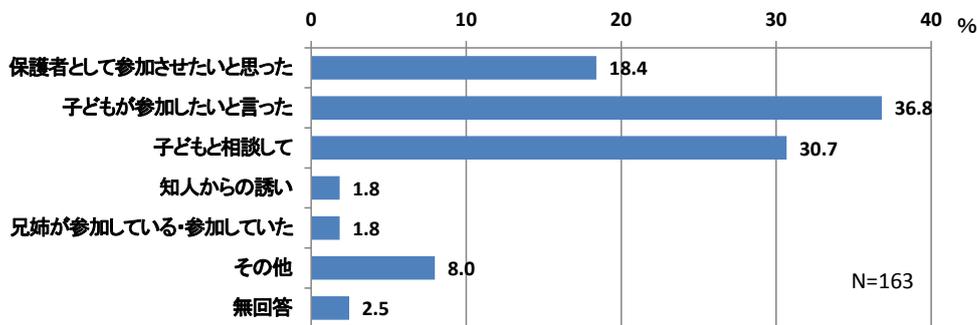
○放課後子ども教室に「登録していない」が72.9%、「登録している」は25.2%。

○学年別にみると、低学年で放課後子ども教室登録が多く、高学年になると登録していない割合が高くなる。また、登録している人の方が登録していない人より子育ての大変さを感じる人が多い傾向がある。

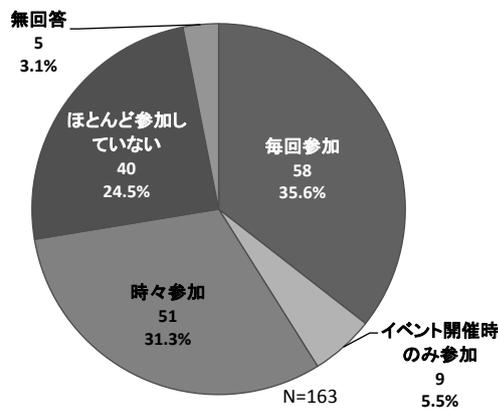
問 17-1 【問 17 で 1 「登録している」に○をつけた方にお伺いします。】



① 放課後子ども教室に登録をした理由はなんですか。(○は1つ)

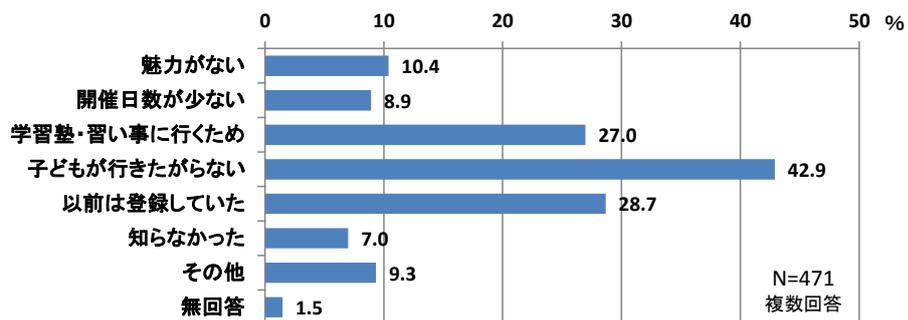


② 放課後子ども教室には、どのくらい参加していますか。(○は1つ)



問 17-2 【問 17 で 2 「登録していない」に○をつけた方にお伺いします。】

登録をしなかった理由はなんですか。(○は2つまで)

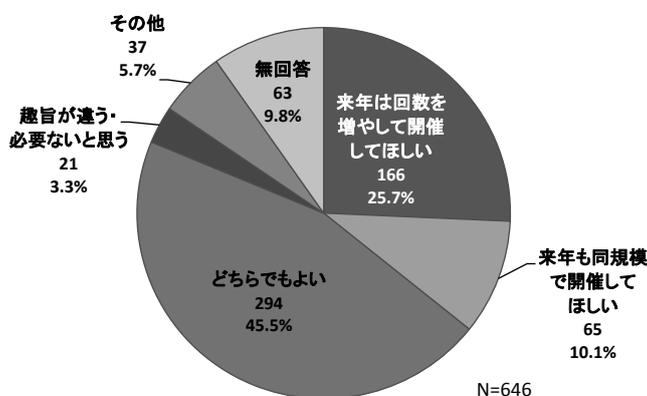


○放課後子ども教室に登録している理由は「子どもが参加したいと言った」が36.8%で最も多く、次いで「子どもと相談して」が30.7%、「保護者として参加させたいと思った」が18.4%の順である。

○放課後子ども教室へ「毎回参加」が35.6%で最も多く、次いで「時々参加」が31.3%、「ほとんど参加していない」は24.5%となっている。一方、「イベント開催時のみ参加」は5.5%と少なかった。

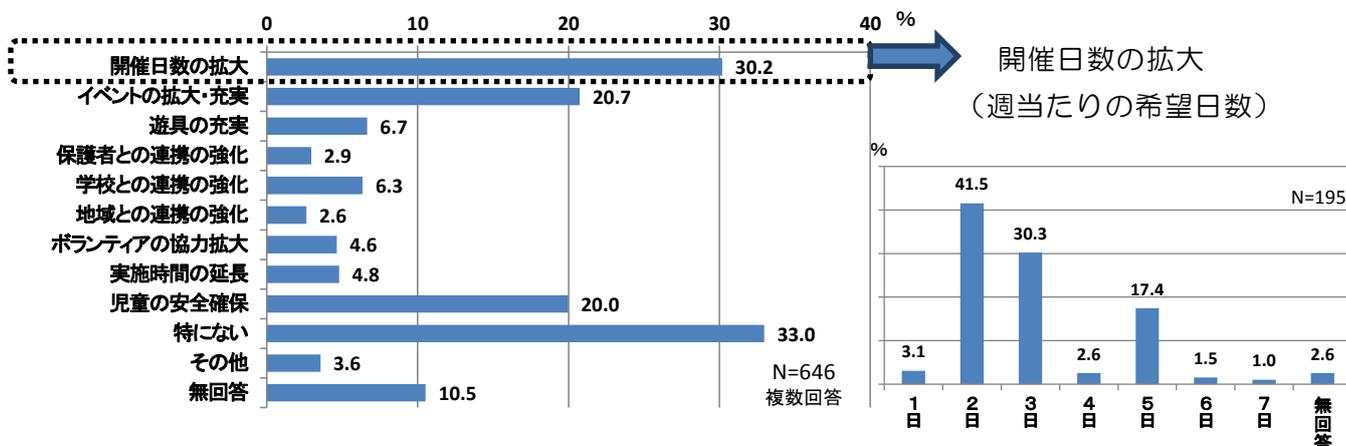
○放課後子ども教室に登録しなかった理由は「子どもが行きたがらない」が42.9%と最も多く、次いで「以前は登録していた」が28.7%、「学習塾・習い事に行くため」が27.0%の順である。一方「知らなかった」は7.0%と少なかった。

問 18 平成 25 年度は、試行的に放課後ではない、夏休みの午前中に数日開催しました。夏休み中の開催についてどう思われますか。(○は1つ)



○放課後子ども教室の、放課後ではない、夏休みの午前中の開催について「どちらでもよい」が45.5%で最も多く、次いで「来年は回数を増やして開催してほしい」が25.7%、「来年も同規模で開催してほしい」が10.1%の順である。

問 19 今後の放課後子ども教室に望むことは何ですか。(○は2つまで)



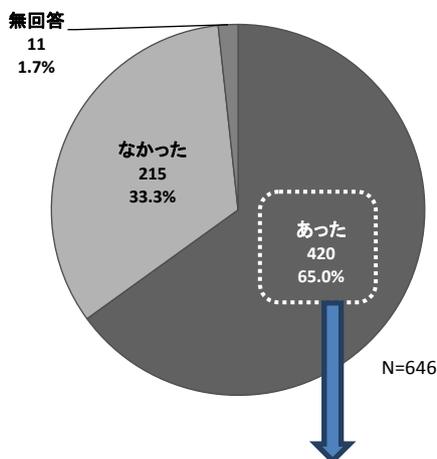
○今後の放課後子ども教室に望むことは「開催日数の拡大」が30.2%で最も多く、次いで「イベントの拡大・充実」が20.7%、「児童の安全確保」が20.0%の順である。

○開催日数の拡大の日数は、週当たり「2日」が41.5%と最も希望が多く挙げられている。

5. 対象のお子さんが病気の際の対応について

【子どもの病気の際の対処方法について】

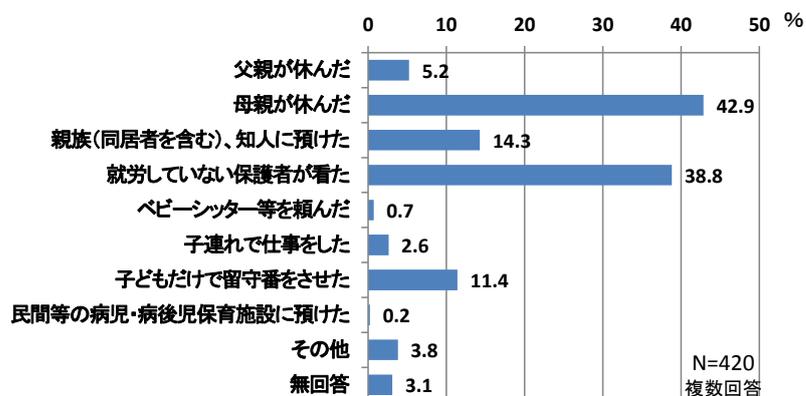
問 20 この1年間に、対象のお子さんが病気やけがで学校を休まなければならなかったことはありましたか。(〇は1つ)



問 20-1 【問 20 で 1 の「あった」に〇をつけた方にお伺いします。】

① この1年間の対処方法とそれぞれの日数は何日でしたか。あてはまる番号すべてに〇を付け、それぞれの日数をお答えください。

※半日程度についても1日としてカウントしてください。



○この1年間に子どもが病気やけがで学校をお休みしたことがあった人は 65.0%。

○その時の最も多い対処方法は、「母親が休んだ」で 42.9%、次いで「就労していない保護者が見た」が 38.8%、「親戚（同居者を含む）・知人に預けた」が 14.3%、「子どもだけで留守番させた」11.4%の順となっている。

子どもの病気の際の対処方法（各種属性別）

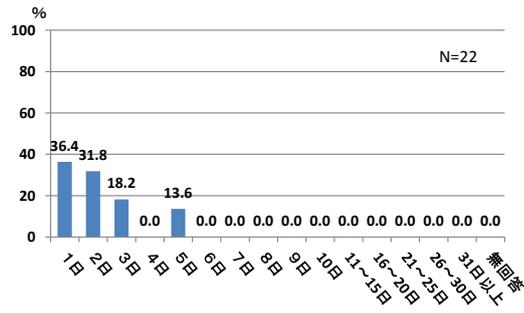
		合計	問20-1④ この1年間の対処方法									
			父親が休んだ	母親が休んだ	親族（同居者を含む）、知人に預けた	就労していない保護者が見た	ベビーシッター等を頼んだ	子連れで仕事をした	子どもだけで留守番をさせた	民間等の病児・病後児保育施設に預けた	その他	無回答
問1 地区別	全体	420	5.2	42.9	14.3	38.8	0.7	2.6	11.4	0.2	3.8	3.1
	大磯地区	217	6.9	42.4	14.3	39.2	1.4	2.3	9.7	0.0	5.5	3.2
	国府地区	199	3.5	43.7	14.6	37.7	0.0	3.0	13.6	0.5	2.0	3.0
問2 お子さんの学年	1年生	69	5.8	37.7	11.6	46.4	0.0	1.4	2.9	0.0	7.2	2.9
	2年生	66	9.1	34.8	18.2	45.5	3.0	1.5	7.6	0.0	1.5	7.6
	3年生	74	4.1	45.9	10.8	35.1	1.4	1.4	9.5	1.4	4.1	2.7
	4年生	82	3.7	46.3	20.7	35.4	0.0	6.1	12.2	0.0	4.9	1.2
	5年生	72	4.2	40.3	8.3	37.5	0.0	2.8	22.2	0.0	2.8	4.2
	6年生	56	5.4	51.8	16.1	33.9	0.0	1.8	14.3	0.0	1.8	0.0
父母の就労状況（統合）	共働き	205	8.8	69.3	22.0	6.8	1.0	5.4	18.5	0.0	4.9	0.5
	片働き（専業主婦）	174	2.3	8.6	2.9	81.0	0.6	0.0	2.3	0.6	1.7	5.2
	片働き（専業主夫）	3	0.0	66.7	33.3	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0
	その他	36	0.0	55.6	25.0	16.7	0.0	0.0	16.7	0.0	5.6	8.3
問7 世帯の年収	200万円未満	19	5.3	63.2	26.3	21.1	0.0	5.3	21.1	0.0	5.3	5.3
	200～300万円未満	18	0.0	33.3	16.7	38.9	0.0	0.0	22.2	0.0	5.6	0.0
	300～400万円未満	41	0.0	46.3	12.2	46.3	0.0	0.0	9.8	0.0	0.0	0.0
	400～500万円未満	60	0.0	45.0	18.3	35.0	0.0	5.0	13.3	0.0	3.3	5.0
	500～700万円未満	137	3.6	38.7	13.9	39.4	0.0	2.9	13.1	0.0	2.2	5.1
	700～1,000万円未満	82	14.6	47.6	9.8	37.8	1.2	2.4	7.3	1.2	8.5	0.0
	1,000万円以上	41	9.8	36.6	22.0	39.0	4.9	2.4	9.8	0.0	2.4	2.4
問32 現在、子育てをしていて、楽しさと大変さ	楽しさを感じることが多い	106	3.8	47.2	12.3	34.9	1.9	4.7	11.3	0.0	4.7	2.8
	どちらかといえば楽しさを感じるが多い	118	5.1	42.4	11.0	45.8	0.8	0.0	7.6	0.8	3.4	1.7
	楽しさと大変さを同等に感じる	164	6.1	39.0	18.9	37.8	0.0	3.7	13.4	0.0	3.7	3.7
	どちらかといえば大変さを感じるが多い	21	9.5	52.4	14.3	28.6	0.0	0.0	19.0	0.0	0.0	4.8
	大変さを感じるが多い	8	0.0	37.5	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	12.5	0.0
問33 お住まいの地域における子育ての環境や支援の満足度	満足度が低い	44	6.8	38.6	15.9	29.5	4.5	2.3	31.8	2.3	6.8	4.5
	満足度がやや低い	103	6.8	44.7	15.5	40.8	0.0	2.9	7.8	0.0	1.9	2.9
	ふつう	178	3.4	42.7	10.1	41.6	0.6	2.2	10.1	0.0	3.9	2.8
	満足度がやや高い	79	5.1	38.0	19.0	38.0	0.0	2.5	8.9	0.0	5.1	3.8
	満足度が高い	8	25.0	75.0	12.5	25.0	0.0	12.5	12.5	0.0	0.0	0.0

○学年別にみると、子どもが病気の際、1～2年生の間は「就労していない保護者が見た」割合が高く、高学年になるに従い「母親が休んだ」と「子どもだけで留守番をさせた」の割合が高くなる傾向がみられる。

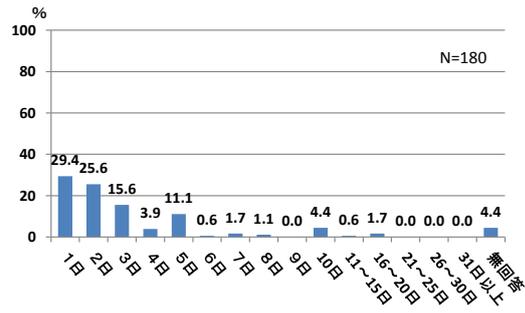
○子どもが病気の際、「父親が休んだ」「母親が休んだ」と答えた人は子育ての環境や支援の満足度が高く、「子どもだけで留守番をさせた」と答えた人は満足度が低い傾向がみられる。

【1 年間に行ったそれぞれの対処方法の日数】

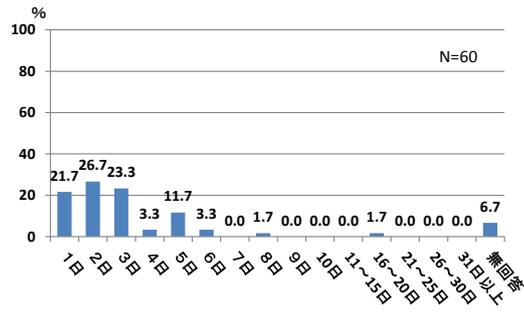
父親が休んだ



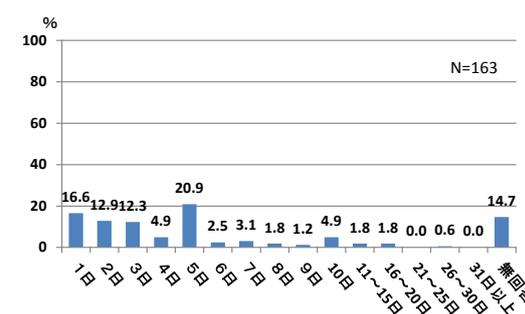
母親が休んだ



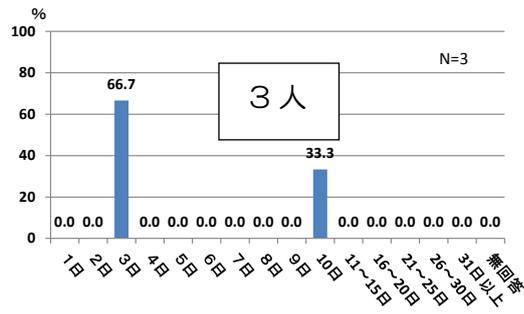
親族（同居者を含む）、知人に預けた



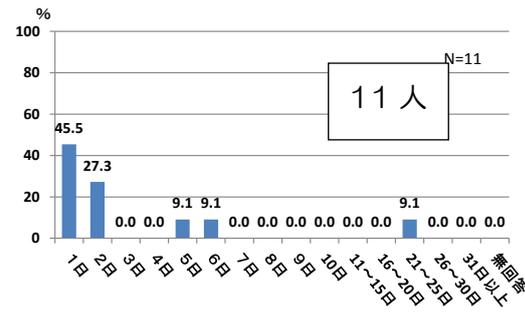
就労していない保護者が見た



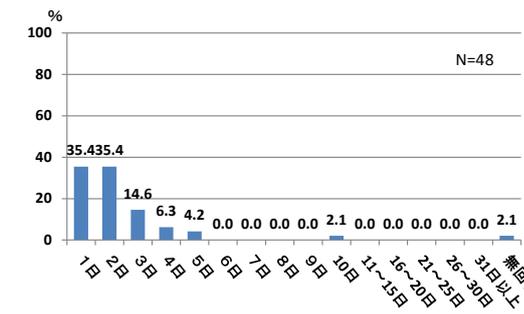
ベビーシッター等を頼んだ



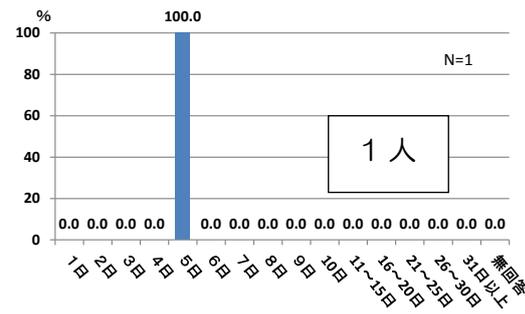
子連れで仕事をした



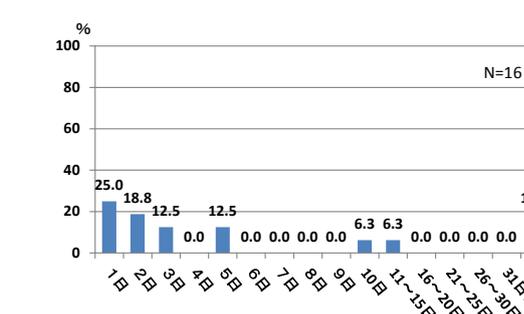
子どもだけで留守番をさせた



民間等の病児・病後児保育施設に預けた

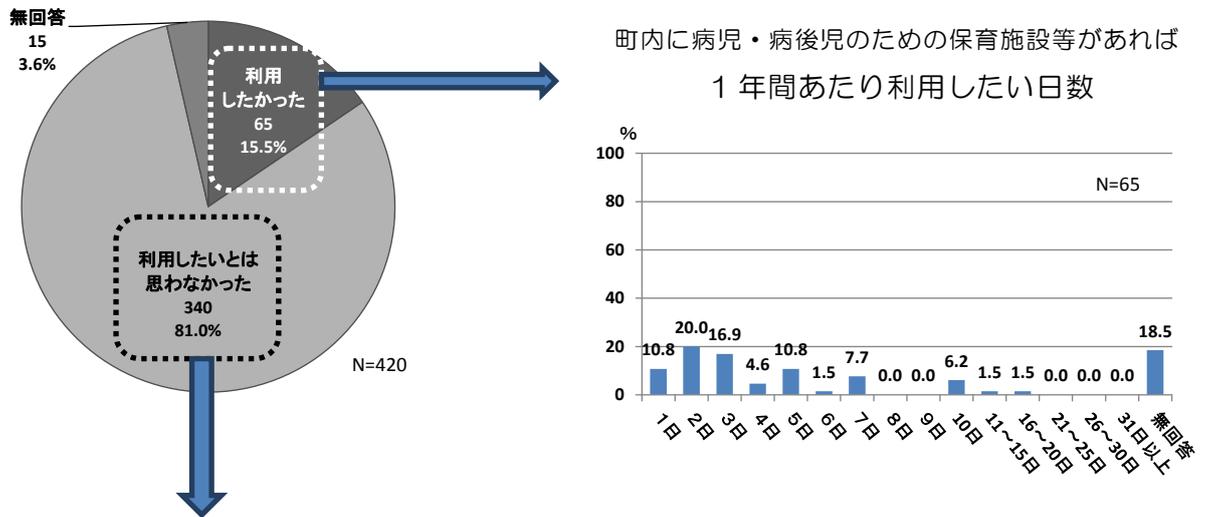


その他



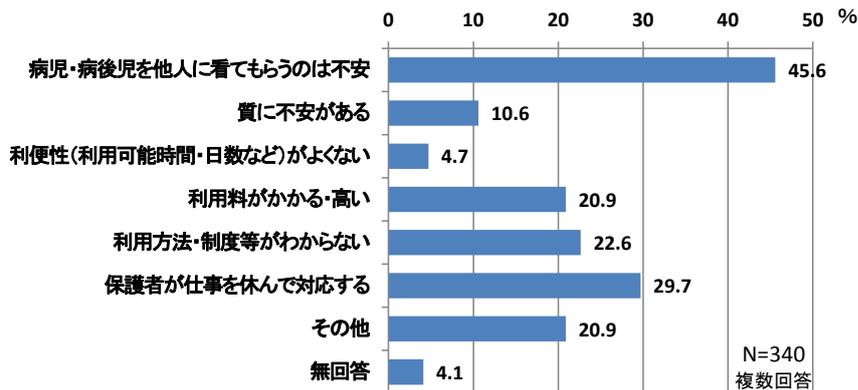
- ② 町内に、病児・病後児のための保育施設等があれば、利用したいと思いましたか。また、利用したいと思った日数をお答えください。

※病児・病後児のための保育施設等の利用には、一定の利用料がかかり、利用前に医療機関での診察が必要となります。



- ③ 【問 20-1 ②で、2の「利用したいと思わなかった」に○をつけた方に伺います】

そう思う理由について当てはまるものすべてに○を付けてください。



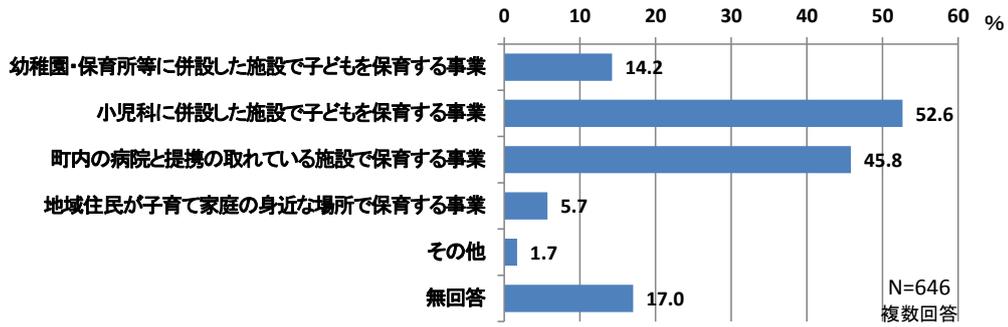
○町内に、病児・病後児のための保育施設等があれば「利用したかった」が 15.5%、「利用したいと思わなかった」が 81.0%。

○町内に、病児・病後児のための保育施設等があれば利用したいと思った日数は、1～7 日程度。

○町内に、病児・病後児のための保育施設等があっても利用したいと思わなかった理由は、「病児・病後児を他人に看てもらうのは不安」が 45.6%で最も多く、次いで「保護者が仕事を休んで対応する」が 29.7%、「利用方法・制度等がわからない」が 22.6%、「利用料がかかる・高い」が 20.9%の順である。

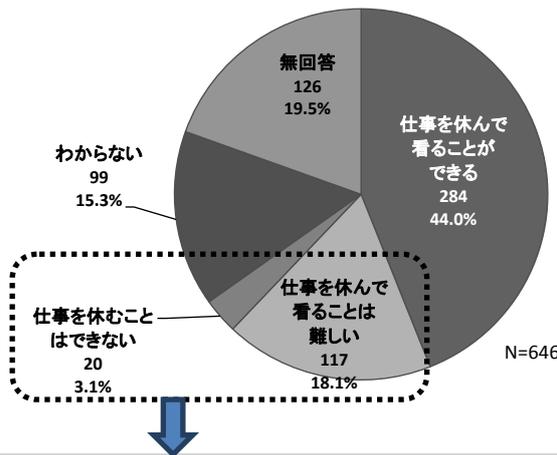
○その他の回答では「家族・親族にみてもらえる」「子どもが不安に思う」「別の病気をもらいそう」等が挙げられている。

問 20-2 病気やけがで対象のお子さんを預ける場合、どのような事業形態が望ましいと思いますか。(あてはまるものすべてに○)



○病気やけがで子どもを預ける場合の望ましい事業形態は「小児科に併設した施設で子どもを保育する事業」が52.6%と最も多く、「町内の病院と提携の取れている施設で保育する事業」が45.8%と多く挙げられている。

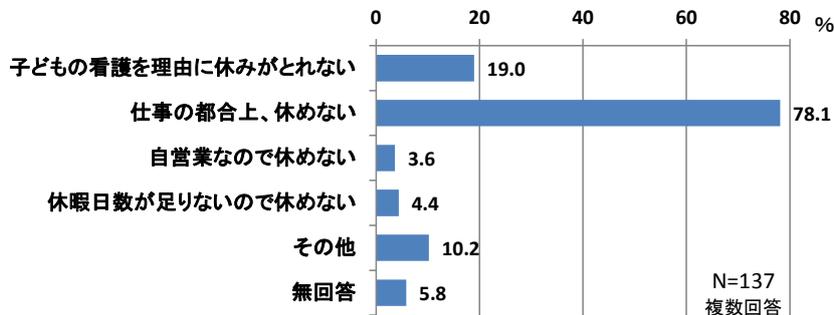
問 21 お子さんが病気やけがの場合に仕事を休んで看ることができますか。(1つに○)



問 21-1 【問 21 で、2または3の「難しい、できない」に○をつけた方に伺います】

仕事を休んで看ることが難しい、できない理由をお答えください。

(あてはまるものすべてに○)

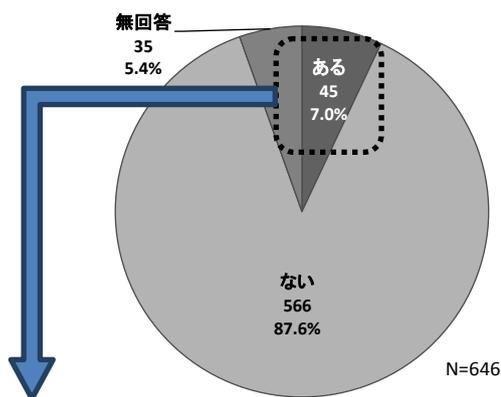


○子どもが病気やけがの場合「仕事を休んで看ることができる」は44.0%、「仕事を休んで看ることは難しい」と「仕事を休むことはできない」を合わせると21.2%となっている。

○仕事を休んで看ることが難しい、できない理由は「仕事の都合上、休めない」が78.1%で最も多く、「子どもの看護を理由に休みがとれない」が19.0%となっている。

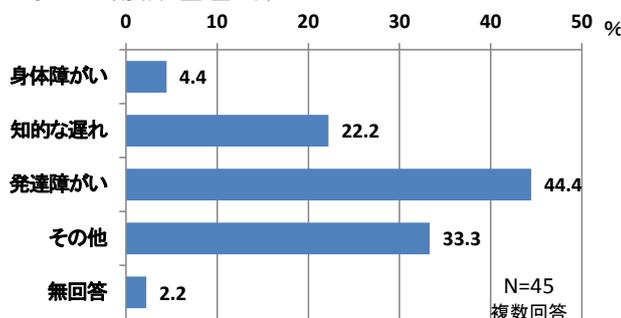
6. 対象のお子さんの障がい、発達の状況について

問 22 これまで子どもの発達に関して、何らかの医師の診断を受けたことがありますか。



問 23 【問 22 で、1 の「ある」に○をつけた方に伺います】

それはどんな診断ですか（複数回答可）

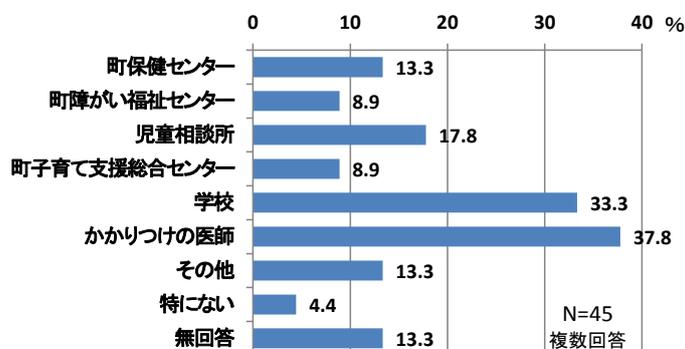


○これまで子どもの発達に関して、何らかの医師の診断を受けたことが「ある」が 7.0%、「ない」が 87.6%となっている。

○これまで子どもの発達に関して受けた医師の診断は「発達障がい」が 44.4%、「知的な遅れ」が 22.2%、「身体障がい」が 4.4%となっている。

○その他の回答では、「低体重児」「夜尿症」「吃音」等が挙げられている。

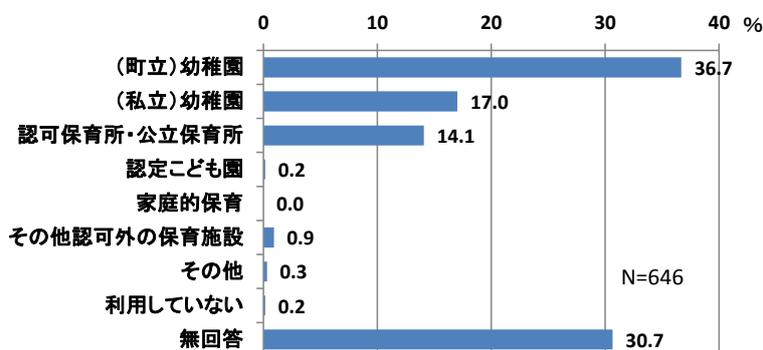
問 24 お子さんの発達、障がいについて相談している地域の相談機関はどちらですか（複数回答可）



○子どもの発達、障がいについて相談している地域の相談機関で最も多いのは「かかりつけの医師」で 37.8%、次いで「学校」が 33.3%、「児童相談所」が 17.8%、「町保健センター」が 13.3%の順である。

7. 子育て全般について

問 25 対象のお子さんは、小学校入学前は主にどのような教育・保育事業を利用していましたか。



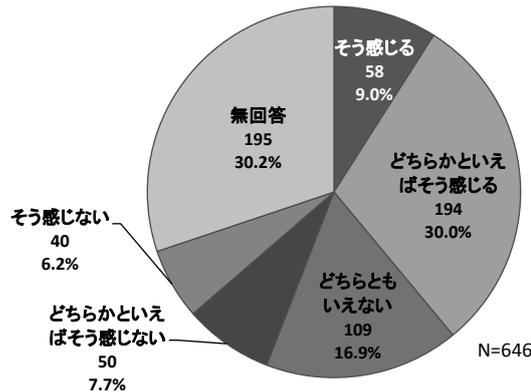
○小学校入学前に利用していた主な教育・保育事業は「(町立)幼稚園」が36.7%で最も多く、次いで「(私立)幼稚園」が17.0%、「認可保育所・公立保育所」が14.1%、「その他認可外保育施設」が0.9%、「認定こども園」が0.2%の順になっている。

○片働き(専業主婦)では幼稚園(町立、私立とも)を利用していた割合が高く、共働きでは、片働き(専業主婦)と比べて認可保育所・公立保育所を利用していた割合が高い。

小学校入学前に利用していた教育・保育事業(各種属性別)

	合計	問25 小学校入学前に利用していた教育・保育事業									
		(町立)幼稚園	(私立)幼稚園	認可保育所・公立保育所	認定こども園	家庭的保育	その他認可外の保育施設	その他	利用していない	無回答	
問1 地区別	全体	646	36.7	17.0	14.1	0.2	0.0	0.9	0.3	0.2	30.7
	大磯地区	335	32.2	17.3	13.1	0.3	0.0	1.2	0.6	0.0	35.2
	国府地区	300	42.3	16.7	15.7	0.0	0.0	0.7	0.0	0.3	24.3
問2 お子さんの学年	1年生	109	34.9	13.8	17.4	0.0	0.0	0.0	0.9	0.0	33.0
	2年生	94	38.3	24.5	12.8	0.0	0.0	1.1	0.0	0.0	23.4
	3年生	113	43.4	18.6	13.3	0.0	0.0	0.9	0.0	0.0	23.9
	4年生	111	36.9	13.5	18.9	0.0	0.0	1.8	0.9	0.9	27.0
	5年生	113	40.7	13.3	13.3	0.9	0.0	0.0	0.0	0.0	31.9
	6年生	102	26.5	20.6	8.8	0.0	0.0	2.0	0.0	0.0	42.2
父母の就労状況(統合)	共働き	326	34.0	13.2	18.4	0.0	0.0	0.6	0.3	0.0	33.4
	片働き(専業主婦)	246	46.3	24.0	2.0	0.4	0.0	1.2	0.4	0.0	25.6
	片働き(専業主夫)	3	0.0	0.0	66.7	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0
	その他	66	15.2	12.1	36.4	0.0	0.0	1.5	0.0	0.0	34.8
問7 世帯の年収	200万円未満	27	22.2	7.4	40.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	29.6
	200~300万円未満	30	26.7	23.3	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	30.0
	300~400万円未満	66	48.5	10.6	15.2	0.0	0.0	1.5	0.0	0.0	24.2
	400~500万円未満	88	40.9	14.8	10.2	0.0	0.0	1.1	0.0	0.0	33.0
	500~700万円未満	209	36.8	17.7	12.9	0.5	0.0	0.5	1.0	0.0	30.6
	700~1,000万円未満	121	43.0	17.4	9.1	0.0	0.0	0.8	0.0	0.0	29.8
	1,000万円以上	67	23.9	26.9	19.4	0.0	0.0	3.0	0.0	0.0	26.9
問32 現在、子育てをしている、楽しさと大変さ	楽しさを感じるが多い	157	34.4	19.7	14.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.6	30.6
	どちらかといえば楽しさを感じるが多い	181	40.3	13.3	14.4	0.0	0.0	1.7	0.0	0.0	30.4
	楽しさと大変さを同等に感じる	245	36.7	17.6	13.1	0.4	0.0	1.2	0.8	0.0	30.2
	どちらかといえば大変さを感じるが多い	40	35.0	22.5	15.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	27.5
	大変さを感じるが多い	14	21.4	21.4	21.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	35.7
問33 お住まいの地域における子育ての環境や支援の満足度	満足度が低い	69	29.0	30.4	7.2	0.0	0.0	1.4	0.0	0.0	31.9
	満足度がやや低い	150	33.3	20.0	13.3	0.0	0.0	1.3	0.0	0.0	32.0
	ふつう	276	38.8	14.1	16.7	0.4	0.0	0.4	0.7	0.4	28.6
	満足度がやや高い	117	43.6	12.8	13.7	0.0	0.0	1.7	0.0	0.0	28.2
	満足度が高い	10	20.0	20.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	40.0

問 26 子育てをしていて、地域社会から見守られている、支えられていると感じますか（1つに○）



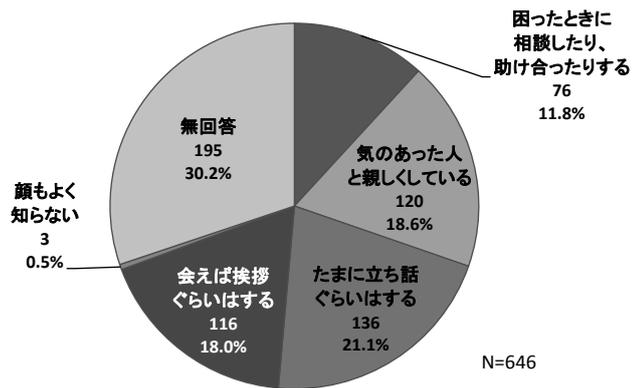
○子育てをしていて、地域社会から見守られている、支えられていると感じているかについては「そう感じる」と「どちらかといえばそう感じる」を合わせると39.0%、「そう感じない」と「どちらかといえばそう感じない」を合わせると13.9%となっている。

○子育てをしていて、地域社会から見守られている、支えられていると感じている人ほど「満足度」が高く、「そう感じない」人ほど満足度が低く大変さを感じる割合が高い傾向にある。

地域社会への感じ方（各種属性別）

		合計	問26 子育てをしていて、地域社会から見守られている、支えられていると感じるか					
			そう感じる	どちらかといえばそう感じる	どちらともいえない	どちらかといえばそう感じない	そう感じない	無回答
全体		646	9.0	30.0	16.9	7.7	6.2	30.2
問1 地区別	大磯地区	335	8.1	27.8	16.1	6.9	5.7	35.5
	国府地区	300	10.0	33.3	18.0	8.7	6.7	23.3
問2 お子さんの学年	1年生	109	10.1	26.6	16.5	9.2	4.6	33.0
	2年生	94	7.4	38.3	12.8	9.6	8.5	23.4
	3年生	113	9.7	33.6	16.8	8.0	8.8	23.0
	4年生	111	11.7	25.2	24.3	9.0	2.7	27.0
	5年生	113	7.1	31.9	15.0	8.0	8.0	30.1
	6年生	102	7.8	26.5	15.7	2.9	4.9	42.2
父母の就労状況（統合）	共働き	326	8.0	32.8	15.3	5.5	4.9	33.4
	片働き（専業主婦）	246	10.2	29.7	18.3	10.2	6.5	25.2
	片働き（専業主夫）	3	0.0	0.0	66.7	0.0	33.3	0.0
	その他	66	10.6	19.7	18.2	9.1	10.6	31.8
問7 世帯の年収	200万円未満	27	0.0	14.8	18.5	11.1	25.9	29.6
	200～300万円未満	30	3.3	33.3	26.7	10.0	0.0	26.7
	300～400万円未満	66	12.1	28.8	19.7	12.1	4.5	22.7
	400～500万円未満	88	6.8	26.1	18.2	5.7	10.2	33.0
	500～700万円未満	209	9.6	30.1	18.2	6.2	5.3	30.6
	700～1,000万円未満	121	12.4	34.7	11.6	9.1	2.5	29.8
	1,000万円以上	67	9.0	37.3	11.9	7.5	7.5	26.9
問32 現在、子育てをしていて、楽しさと大変さ	楽しさを感じることが多い	157	12.1	31.2	16.6	5.1	5.1	29.9
	どちらかといえば楽しさを感じるが多い	181	8.8	33.7	17.1	6.6	5.0	28.7
	楽しさと大変さを同等に感じる	245	7.8	27.3	16.3	10.6	7.3	30.6
	どちらかといえば大変さを感じるが多い	40	7.5	27.5	17.5	7.5	12.5	27.5
	大変さを感じるが多い	14	7.1	21.4	28.6	7.1	0.0	35.7
問33 お住まいの地域における子育ての環境や支援の満足度	満足度が低い	69	1.4	20.3	8.7	15.9	21.7	31.9
	満足度がやや低い	150	2.0	29.3	14.0	13.3	8.7	32.7
	ふつう	276	8.0	31.5	23.2	5.8	4.0	27.5
	満足度がやや高い	117	23.9	35.9	9.4	1.7	0.9	28.2
	満足度が高い	10	40.0	10.0	10.0	0.0	0.0	40.0

問 27 最近、近所の人とどのような付き合い方をしていますか（1つに○）



○近所の人との付き合い方は「たまに立ち話ぐらいはする」が21.1%と最も多く、次いで「気のあった人と親しくしている」が18.6%、「会えば挨拶ぐらいはする」が18.0%、「困ったときに相談したり、助け合ったりする」が11.8%の順となっている。

○近所の人との付き合い方で「困ったときに相談したり、助け合ったりする」人は、「満足度」や「楽しさを感じている」割合が高く、「会えば挨拶ぐらいはする」人ほど満足度が低く子育てに大変さを感じる割合が高い傾向にある。

近所の人との付き合い方（各種属性別）

	合計	問27 最近の近所の人との付き合い方					
		困ったときに相談したり、助け合ったりする	気のあった人と親しくしている	たまに立ち話ぐらいはする	会えば挨拶ぐらいはする	顔もよく知らない	無回答
全体	646	11.8	18.6	21.1	18.0	0.5	30.2
問1 地区別							
大磯地区	335	9.9	19.7	18.5	15.8	0.6	35.5
国府地区	300	14.0	17.3	24.3	20.7	0.3	23.3
問2 お子さんの学年							
1年生	109	9.2	22.0	24.8	11.0	0.0	33.0
2年生	94	16.0	13.8	22.3	23.4	1.1	23.4
3年生	113	11.5	20.4	23.9	20.4	0.9	23.0
4年生	111	16.2	20.7	16.2	19.8	0.0	27.0
5年生	113	10.6	21.2	18.6	18.6	0.9	30.1
6年生	102	7.8	12.7	21.6	15.7	0.0	42.2
父母の就労状況（統合）							
共働き	326	11.0	18.4	19.0	17.8	0.3	33.4
片働き（専業主婦）	246	12.6	20.3	26.0	15.9	0.0	25.2
片働き（専業主夫）	3	0.0	33.3	66.7	0.0	0.0	0.0
その他	66	10.6	13.6	12.1	28.8	3.0	31.8
問7 世帯の年収							
200万円未満	27	3.7	18.5	18.5	29.6	0.0	29.6
200～300万円未満	30	13.3	20.0	10.0	23.3	6.7	26.7
300～400万円未満	66	4.5	27.3	27.3	18.2	0.0	22.7
400～500万円未満	88	12.5	11.4	21.6	21.6	0.0	33.0
500～700万円未満	209	15.3	13.9	22.5	17.2	0.5	30.6
700～1,000万円未満	121	13.2	23.1	18.2	15.7	0.0	29.8
1,000万円以上	67	6.0	23.9	28.4	14.9	0.0	26.9
問32 現在、子育てをしていると大変さ							
楽しさを感じることが多い	157	19.7	19.1	20.4	10.2	0.6	29.9
どちらかといえば楽しさを感じることが多い	181	8.3	19.3	24.3	19.3	0.0	28.7
楽しさと大変さを同等に感じる	245	11.4	16.3	20.0	21.2	0.4	30.6
どちらかといえば大変さを感じることが多い	40	2.5	25.0	22.5	22.5	0.0	27.5
大変さを感じることが多い	14	7.1	14.3	7.1	28.6	7.1	35.7
問33 お住まいの地域における子育ての環境や支援の満足度							
満足度が低い	69	13.0	8.7	15.9	30.4	0.0	31.9
満足度がやや低い	150	9.3	18.7	19.3	20.0	0.0	32.7
ふつう	276	9.8	22.5	22.8	17.0	0.4	27.5
満足度がやや高い	117	17.9	16.2	24.8	12.0	0.9	28.2
満足度が高い	10	40.0	20.0	0.0	0.0	0.0	40.0

問 28 子育てについて気軽に相談できる人はどなたですか（あてはまるものすべてに○）



○子育てについて気軽に相談できる人は「友人や知人」が61.5%で最も多く、次いで「祖父母等の親族」が49.1%、「近所の人」が10.2%、「幼稚園・保育所の先生」が7.7%、「かかりつけの医師」が6.5%の順となっている。

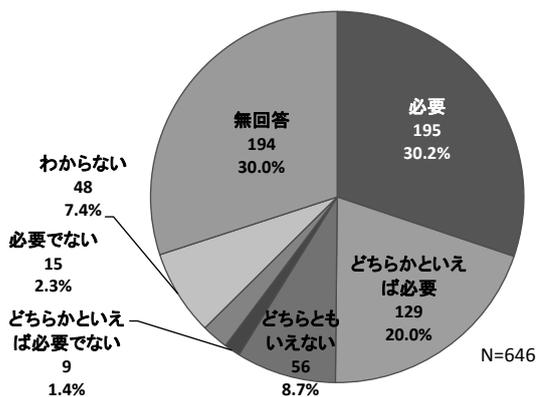
○子育てについて気軽に「祖父母等の親族」「友人や知人」「近所の人」に相談できる人は「満足度が高く子育てを楽しく感じる傾向」にあり、「子育て支援施設のスタッフ」「かかりつけの医師」に相談している人と相談する人が「特にない」人は、「満足度」が低く大変さを感じる割合が高い傾向にある。

子育てについて気軽に相談できる人（各種属性別）

	合計	問28 子育てについて気軽に相談できる人												
		祖父母等の親族	友人や知人	近所の人	子育て支援施設のスタッフ	役場の職員	幼稚園・保育所の先生	民生委員・児童委員	かかりつけの医師	特にない	その他	わからない	無回答	
問1 地区別	全体	646	49.1	61.5	10.2	0.9	0.8	7.7	0.0	6.5	1.7	1.9	0.0	29.4
	大磯地区	335	46.9	58.5	8.1	0.6	1.2	6.9	0.0	3.0	1.2	1.5	0.0	33.4
	国府地区	300	52.0	65.7	12.7	1.3	0.3	9.0	0.0	10.7	2.0	2.3	0.0	24.0
問2 お子さんの学年	1年生	109	51.4	65.1	8.3	0.9	1.8	9.2	0.0	5.5	0.0	2.8	0.0	31.2
	2年生	94	56.4	60.6	17.0	0.0	0.0	10.6	0.0	8.5	4.3	1.1	0.0	20.2
	3年生	113	53.1	69.0	9.7	2.7	1.8	8.8	0.0	10.6	0.0	2.7	0.0	21.2
	4年生	111	51.4	65.8	13.5	0.9	0.9	9.0	0.0	6.3	0.9	2.7	0.0	28.8
	5年生	113	43.4	61.1	6.2	0.0	0.0	5.3	0.0	3.5	1.8	1.8	0.0	31.0
	6年生	102	41.2	48.0	7.8	1.0	0.0	3.9	0.0	4.9	3.9	0.0	0.0	41.2
父母の就労状況（統合）	共働き	326	50.3	60.4	9.5	0.9	0.9	6.7	0.0	5.5	1.2	0.9	0.0	32.2
	片働き（専業主婦）	246	50.0	64.6	12.2	1.2	0.8	10.6	0.0	8.5	2.4	2.4	0.0	24.8
	片働き（専業主夫）	3	66.7	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0
	その他	66	39.4	54.5	7.6	0.0	0.0	3.0	0.0	4.5	1.5	3.0	0.0	31.8
問7 世帯の年収	200万円未満	27	40.7	70.4	7.4	0.0	0.0	7.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	29.6
	200～300万円未満	30	40.0	50.0	6.7	6.7	3.3	10.0	0.0	10.0	3.3	6.7	0.0	26.7
	300～400万円未満	66	50.0	62.1	3.0	3.0	0.0	9.1	0.0	9.1	1.5	1.5	0.0	22.7
	400～500万円未満	88	51.1	59.1	11.4	1.1	1.1	8.0	0.0	5.7	1.1	0.0	0.0	31.8
	500～700万円未満	209	50.7	61.7	12.0	0.5	0.0	6.2	0.0	6.7	1.4	2.4	0.0	31.6
	700～1,000万円未満	121	50.4	63.6	9.9	0.0	2.5	9.9	0.0	7.4	1.7	0.8	0.0	28.1
	1,000万円以上	67	43.3	64.2	11.9	0.0	0.0	9.0	0.0	6.0	3.0	3.0	0.0	26.9
問32 現在、子育てをしていて、楽しさと大変さ	楽しさを感じることが多い	157	51.0	63.7	11.5	0.6	1.3	7.6	0.0	5.1	1.3	2.5	0.0	29.3
	どちらかといえば楽しさを感じるが多い	181	54.1	66.3	9.9	0.6	0.0	8.3	0.0	9.4	0.0	1.1	0.0	27.6
	楽しさと大変さを同等に感じる	245	49.8	59.6	11.4	0.4	0.8	7.8	0.0	6.1	2.0	2.0	0.0	28.6
	どちらかといえば大変さを感じるが多い	40	35.0	65.0	0.0	2.5	0.0	7.5	0.0	0.0	2.5	2.5	0.0	30.0
	大変さを感じるが多い	14	21.4	28.6	14.3	14.3	7.1	0.0	0.0	14.3	21.4	0.0	0.0	28.6
問33 お住まいの地域における子育ての環境や支援の満足度	満足度が低い	69	37.7	55.1	0.0	0.0	0.0	4.3	0.0	5.8	7.2	0.0	0.0	31.9
	満足度がやや低い	150	46.7	60.7	10.7	2.0	0.0	11.3	0.0	6.0	0.7	0.7	0.0	32.7
	ふつう	276	50.7	65.2	13.0	0.4	0.7	8.0	0.0	6.9	1.4	2.5	0.0	26.1
	満足度がやや高い	117	57.3	65.0	10.3	1.7	2.6	6.8	0.0	7.7	0.0	3.4	0.0	25.6
	満足度が高い	10	50.0	60.0	10.0	0.0	0.0	0.0	0.0	10.0	0.0	0.0	0.0	40.0

問 29 町内に、児童館等の施設は必要だと思いますか。(〇は1つ)

※児童館：18歳未満の子どもを対象とした屋内型児童厚生施設（大磯町にはありません）

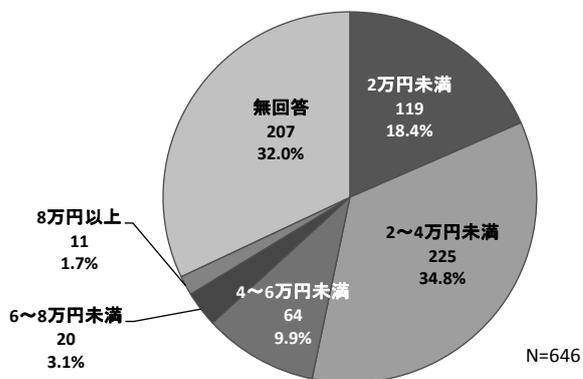


〇町内に、児童館等の施設は「必要」と「どちらかといえば必要」を合わせると50.2%で半分以上の人が「必要」と考えている。「必要でない」と「どちらかといえば必要でない」を合わせると3.7%となっている。

問 29-1 近隣市町村に、大磯町にもあったらいいなと思う「子どもを対象とした施設」がありましたら、1つ記入してください。

施設名	所在地	件数	施設名	所在地	件数
横内子どもの家	平塚市	24	児童プラザラッコ	小田原市	1
こどもの家	平塚市	19	松田町 児童館（ハーブガーデン内）	松田町	1
平塚市総合公園	平塚市	13	中央公園	秦野市	1
まるたの家	平塚市	9	やまびこ荘	西伊豆町	1
児童館	札幌市	8	子ども室内公園	西小磯	1
山城こどもの家	平塚市	8	海浜公園	西小磯	1
マロニエ	国府津	7	公民館	川崎市	1
わんぱくランド	小田原市	7	家庭保育室（家庭保育福祉員）	川崎市など	1
二宮町立図書館（ラティアン）	二宮町	6	大和ゆとりの森	大和	1
ポーネランド	茅ヶ崎市	3	コミュニティセンター	大和市中央林間	1
こどもログハウス	横浜市	2	中井運動公園	中井町	1
温水プール・スポーツジム	国府新宿	2	キッザニア	東京都	1
びゅあ	大磯町生沢	2	渋谷はるのおがわプレーパーク	東京都渋谷区	1
藤沢市湘南台文化センター こども館	藤沢市	2	辻堂海浜公園	藤沢市	1
愛知県児童総合センター	愛知県長久手市	1	辻堂海浜公園	藤沢市	1
子ども科学館	伊勢原市	1	片瀬山 子供ランド	藤沢市片瀬山	1
ファンタジーキッズリゾート	海老名市	1	鶴沼、鶴南子どもの家	藤沢市本鶴沼	1
ぼうさいの丘公園	厚木市	1	桜が丘公園	平塚市	1

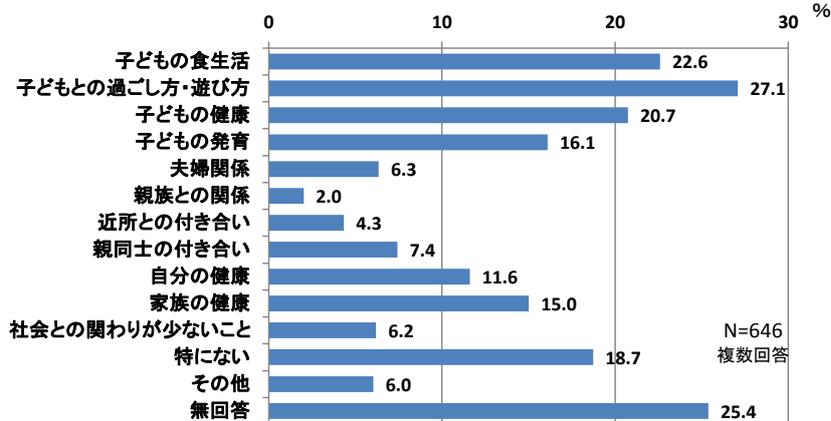
問 30 対象のお子さんの子育てにかかる費用は1か月いくら位ですか。(〇は1つ)



〇子育てにかかる費用は1か月に「2~4万円未満」が34.8%と最も多く、次いで「2万円未満」が18.4%、「4~6万円未満」が9.9%となっている。

8. 現状での子育て環境の満足度について

問31 現在、子育てをされていて感じている悩みは何ですか。(〇はいくつでも)



〇現在、子育てをされていて感じている悩みで最も多く挙げられたのが「子どもとの過ごし方・遊び方」で27.1%、次いで「子どもの食生活」が22.6%、「子どもの健康」が20.7%、「子どもの発育」16.1%、「家族の健康」15.0%、「自分の健康」11.6%の順となっている。一方、「特にない」は18.7%である。

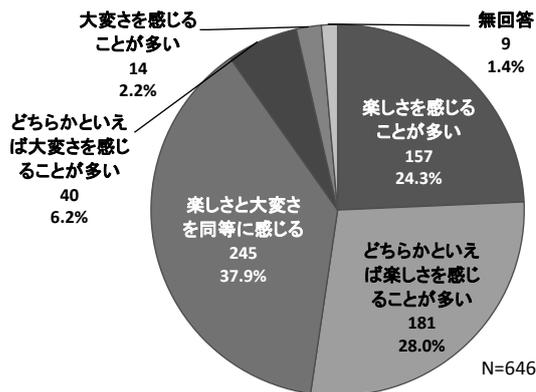
〇学年別にみると学年が低いほど「親同士の付き合い」を悩みに感じている割合が高い。

〇「子どもの健康」「子どもの発育」「夫婦関係」「親同士の付き合い」を悩みに感じている人は、子育ての大変さを感じている割合が高い傾向にある。

子育てをされていて感じている悩み（各種属性別）

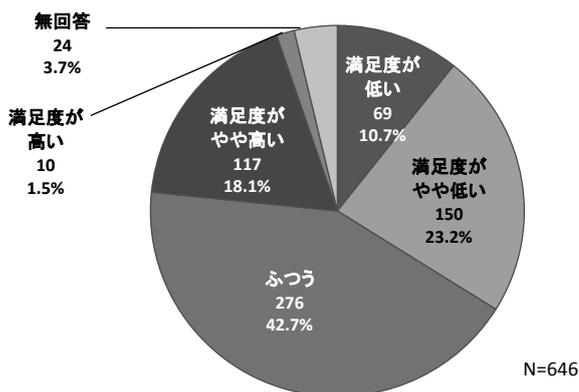
	合計	問31 現在、子育てをされていて感じている悩み														
		子どもの食生活	子どもとの過ごし方・遊び方	子どもの健康	子どもの発育	夫婦関係	親族との関係	近所との付き合い	親同士の付き合い	自分の健康	家族の健康	社会との関わりが少ないこと	特にない	その他	無回答	
問1 地区別	全体	646	22.6	27.1	20.7	16.1	6.3	2.0	4.3	7.4	11.6	15.0	6.2	18.7	6.0	25.4
	大蔵地区	335	21.5	25.4	20.0	14.0	6.9	2.4	4.2	7.8	12.8	14.3	7.2	18.5	6.0	28.4
	国府地区	300	24.3	29.7	22.3	18.7	6.0	1.7	4.7	7.3	10.3	16.3	5.3	18.7	6.3	21.3
問2 お子さんの学年	1年生	109	28.4	28.4	20.2	11.9	9.2	2.8	6.4	10.1	14.7	15.6	6.4	18.3	8.3	26.6
	2年生	94	21.3	27.7	28.7	17.0	7.4	2.1	10.6	12.8	11.7	13.8	8.5	17.0	4.3	20.2
	3年生	113	24.8	35.4	21.2	17.7	10.6	3.5	4.4	7.1	15.0	15.0	5.3	22.1	2.7	16.8
	4年生	111	17.1	26.1	18.0	16.2	2.7	1.8	0.9	6.3	7.2	17.1	3.6	24.3	5.4	26.1
	5年生	113	23.0	30.1	23.9	20.4	5.3	1.8	1.8	5.3	12.4	16.8	8.0	11.5	8.8	24.8
	6年生	102	21.6	14.7	13.7	13.7	2.9	0.0	2.9	3.9	8.8	11.8	5.9	19.6	6.9	35.3
父母の就業状況(統合)	共働き	326	22.1	28.8	19.0	16.3	6.4	1.8	2.8	7.4	9.2	14.1	4.0	16.6	4.6	27.6
	片働き(専業主婦)	246	24.4	26.0	25.2	15.0	7.3	2.4	6.1	9.3	14.6	18.3	9.3	22.4	6.9	20.7
	片働き(専業主夫)	3	0.0	33.3	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	33.3	33.3	0.0	0.0
	その他	66	19.7	21.2	15.2	21.2	1.5	1.5	6.1	1.5	13.6	7.6	4.5	16.7	9.1	30.3
問7 世帯の年収	200万円未満	27	18.5	18.5	25.9	22.2	3.7	3.7	7.4	0.0	14.8	11.1	7.4	14.8	14.8	22.2
	200～300万円未満	30	23.3	23.3	20.0	26.7	3.3	0.0	13.3	6.7	10.0	23.3	3.3	10.0	6.7	20.0
	300～400万円未満	66	28.8	39.4	22.7	21.2	10.6	6.1	4.5	15.2	9.1	19.7	4.5	19.7	1.5	16.7
	400～500万円未満	88	18.2	27.3	12.5	15.9	4.5	1.1	1.1	5.7	10.2	9.1	5.7	20.5	4.5	28.4
	500～700万円未満	209	26.3	34.4	22.5	17.7	7.7	0.5	4.3	6.7	12.4	16.3	6.2	12.4	5.3	28.7
	700～1,000万円未満	121	20.7	18.2	20.7	10.7	5.0	2.5	3.3	7.4	12.4	13.2	9.9	27.3	9.9	24.8
	1,000万円以上	67	26.9	20.9	29.9	10.4	6.0	1.5	6.0	6.0	17.9	16.4	4.5	20.9	7.5	19.4
問32 現在、子育てをされていて、楽しさと大変さ	楽しさを感じることが多い	157	17.2	17.8	18.5	8.9	4.5	1.3	1.9	1.9	7.0	10.2	4.5	28.0	5.1	28.0
	どちらかといえば楽しさを感じるが多い	181	23.8	29.3	19.9	16.6	5.5	2.2	5.0	7.7	13.8	17.7	7.7	19.3	4.4	21.0
	楽しさと大変さを同等に感じる	245	25.3	31.0	23.3	18.8	6.5	1.2	4.1	9.4	13.5	16.3	6.9	14.7	7.3	24.5
	どちらかといえば大変さを感じるが多い	40	25.0	35.0	17.5	22.5	12.5	7.5	12.5	10.0	7.5	15.0	5.0	12.5	7.5	30.0
	大変さを感じるが多い	14	28.6	21.4	35.7	35.7	21.4	7.1	7.1	28.6	21.4	21.4	0.0	0.0	14.3	21.4
問33 お住まいの地域における子育ての環境や支援の満足度	満足度が低い	69	21.7	30.4	21.7	17.4	5.8	2.9	5.8	10.1	11.6	8.7	4.3	14.5	17.4	27.5
	満足度がやや低い	150	24.0	28.7	26.7	22.7	7.3	2.0	4.7	8.7	10.0	17.3	8.0	15.3	6.0	25.3
	ふつう	276	21.0	29.0	17.8	12.7	8.0	2.9	4.7	8.0	13.4	14.9	6.2	19.9	4.0	24.3
	満足度がやや高い	117	26.5	21.4	21.4	16.2	3.4	0.0	1.7	2.6	10.3	17.9	5.1	26.5	4.3	20.5
	満足度が高い	10	30.0	20.0	20.0	20.0	0.0	0.0	0.0	10.0	10.0	10.0	0.0	10.0	10.0	40.0

問 32 現在、子育てをしていて、楽しさと大変さのどちらを感じる人が多いですか。(〇は1つ)



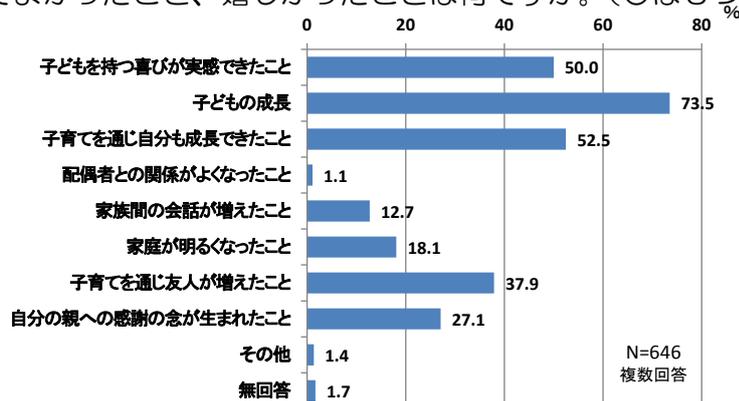
〇現在、子育てをしていて「楽しさを感じる人が多い」と「どちらかといえば楽しさを感じる人が多い」を合わせると52.3%となり、半数以上の方が子育てをしていて楽しさを感じている。一方、「大変さを感じる人が多い」と「どちらかといえば大変さを感じる人が多い」を合わせると8.4%の方は子育てに大変さを感じている。「楽しさと大変さを同等に感じる」と答えた人は37.9%である。

問 33 お住まいの地域における子育ての環境や支援の満足度についてお答えください。(〇は1つ)



〇地域における子育ての環境や支援について「満足度が高い」と「満足度がやや高い」を合わせると19.6%、「満足度が低い」と「満足度がやや低い」を合わせると33.9%となっており、やや満足度が低い人の方が多くなっている。

問 34 子育てをしてよかったこと、嬉しかったことは何ですか。(〇は3つまで)



〇子育てをしてよかったこと、嬉しかったことは「子どもの成長」が73.5%と最も多く、次いで「子育てを通じ自分も成長できたこと」が52.5%、「子どもを持つ喜びが実感できたこと」が50.0%、「子育てを通じ友人が増えたこと」が37.9%、「自分の親への感謝の念が生まれたこと」が27.1%の順となっている。

〇子育てをしてよかったこと、嬉しかったことに「子どもを持つ喜びが実感できたこと」を挙げる人は、子育てに楽しさを感じる割合が高く、「自分の親への感謝の念が生まれたこと」を挙げる人は、子育ての大変さを感じる割合が高く「子育てを通じ自分も成長できたこと」と「子育てを通じ友人が増えたこと」を挙げる人は満足度が高い傾向にある。

子育てをしてよかったこと、嬉しかったこと (各種属性別)

	合計	問34 子育てをしてよかったこと、嬉しかったこと									
		子どもを持つ喜びが実感できたこと	子どもの成長	子育てを通じ自分も成長できたこと	配偶者との関係がよくなったこと	家族間の会話が増えたこと	家庭が明るくなったこと	子育てを通じ友人が増えたこと	自分の親への感謝の念が生まれたこと	その他	無回答
全体	646	50.0	73.5	52.5	1.1	12.7	18.1	37.9	27.1	1.4	1.7
問1 地区別											
大磯地区	335	50.7	74.0	56.4	2.1	14.0	18.8	39.1	24.2	1.5	0.6
国府地区	300	50.0	73.7	49.0	0.0	11.3	18.0	36.7	30.7	1.0	1.7
問2 お子さんの学年											
1年生	109	54.1	74.3	50.5	2.8	15.6	28.4	39.4	22.9	1.8	1.8
2年生	94	62.8	81.9	50.0	2.1	12.8	14.9	28.7	30.9	0.0	1.1
3年生	113	55.8	78.8	50.4	0.9	12.4	16.8	41.6	23.9	1.8	0.9
4年生	111	45.0	71.2	51.4	0.9	13.5	18.0	42.3	31.5	0.9	1.8
5年生	113	38.9	69.9	56.6	0.0	12.4	15.9	42.5	28.3	1.8	1.8
6年生	102	47.1	68.6	56.9	0.0	9.8	14.7	31.4	25.5	2.0	0.0
父母の就労状況(総合)											
共働き	326	47.2	69.6	57.4	1.5	15.6	16.0	35.6	29.8	1.5	1.8
片働き(専業主婦)	246	54.9	79.3	44.7	0.4	7.7	19.9	43.1	25.6	1.6	0.4
片働き(専業主夫)	3	33.3	33.3	100.0	0.0	0.0	0.0	33.3	33.3	0.0	0.0
その他	66	50.0	75.8	56.1	1.5	18.2	22.7	30.3	19.7	0.0	3.0
問7 世帯の年収											
200万円未満	27	51.9	81.5	55.6	0.0	3.7	22.2	33.3	25.9	0.0	0.0
200~300万円未満	30	40.0	80.0	43.3	0.0	6.7	26.7	36.7	33.3	0.0	3.3
300~400万円未満	66	45.5	81.8	59.1	1.5	9.1	18.2	31.8	21.2	0.0	0.0
400~500万円未満	88	48.9	75.0	52.3	2.3	20.5	17.0	44.3	30.7	0.0	0.0
500~700万円未満	209	53.1	67.5	50.7	0.0	13.9	17.2	38.8	30.1	1.4	2.4
700~1,000万円未満	121	50.4	78.5	56.2	2.5	13.2	20.7	35.5	22.3	3.3	1.7
1,000万円以上	67	46.3	68.7	53.7	1.5	9.0	16.4	43.3	23.9	3.0	0.0
問32 現在、子育てをしていて、楽しさと大変さ											
楽しさを感じることが多い	157	64.3	71.3	55.4	1.9	8.9	20.4	38.9	29.9	1.9	0.0
どちらかといえば楽しさを感じるが多い	181	47.0	80.1	55.2	1.1	13.3	21.5	44.2	22.7	0.6	0.6
楽しさと大変さを同等に感じる	245	49.0	71.8	53.5	0.8	15.5	14.7	34.7	27.3	1.6	1.2
どちらかといえば大変さを感じるが多い	40	35.0	82.5	37.5	0.0	12.5	22.5	32.5	25.0	0.0	0.0
大変さを感じるが多い	14	21.4	57.1	35.7	0.0	0.0	7.1	35.7	57.1	7.1	7.1
問33 お住まいの地域における子育ての環境や支援の満足度											
満足度が低い	69	56.5	71.0	50.7	0.0	7.2	17.4	37.7	27.5	2.9	0.0
満足度がやや低い	150	55.3	74.0	44.0	1.3	9.3	18.7	38.0	32.7	2.0	0.7
ふつう	276	50.0	76.8	56.9	1.4	14.5	19.9	37.3	26.1	1.1	0.4
満足度がやや高い	117	46.2	72.6	54.7	0.9	17.9	15.4	41.9	24.8	0.0	0.0
満足度が高い	10	20.0	70.0	70.0	0.0	10.0	20.0	50.0	30.0	0.0	0.0

問 35 最後に、放課後施策や子育て支援に関してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください

- 自由記述設問では 192 人から 303 件の意見があった。
- 分野別では、「行政の子育て支援策」71 件、「放課後事業について」61 件、「子どもの遊び場(公園)」37 件、「小中学校について」35 件、「子どもの遊び場(施設)」30 件の順となっている。
- 10 件以上の指摘があった内容では、「学童の受け入れ基準の緩和」20 件、「運動が出来る公園の充実」20 件、「放課後事業の拡充」16 件、「子どもが安全に遊べる施設がほしい」16 件、「(小中学校)施設の整備・充実・開放」13 件、「長期休暇の預かり事業の拡充」11 件、「医療費補助の拡充」11 件、「中学校給食の実施」11 件、「病児・病後児預かり事業の拡充」10 件、「子どもが安全に遊べる公園がほしい」10 件となっている。

自由記述内容の概要

分野	件数	分類	件数
行政の子育て支援策	71	長期休暇の預かり事業の拡充	11
		医療費補助の拡充	11
		病児・病後児預かり事業の拡充	10
		事業の拡充	9
		子育て支援の姿勢	9
		経済的支援	8
		税金の使い方	6
		感謝・満足	5
		その他	2
放課後事業について	61	学童の受け入れ基準の緩和	20
		放課後事業の拡充	16
		放課後こども教室の拡充	9
		学童クラブの改善	9
		感謝・満足	5
		その他	2
子どもの遊び場(公園)	37	運動が出来る公園の充実	20
		子どもが安全に遊べる公園がほしい	10
		公園の整備・充実	7
小中学校について	35	施設の整備・充実・開放	13
		中学校給食の実施	11
		居場所づくり	5
		小中学校の事業の拡充	4
		教育指導	2
子どもの遊び場(施設)	30	子どもが安全に遊べる施設がほしい	16
		児童館施設の整備	8
		室内型の施設がほしい	4
		その他	2
安全対策	14	交通安全	6
		防犯	5
		防災	2
		食の安全	1
情報や図書館について	9	情報の伝達	6
		図書館の充実	2
		感謝・満足	1
保育園・幼稚園について	9	制度改善	4
		感謝・満足	2
		対応改善	2
		待機児童の解消	1
アンケートについて	9	アンケートへの不満	5
		結果を活用してほしい	2
		感謝・満足	2
子育て支援センター	8	子育て支援センター事業の拡充	3
		子育て支援センターの立地改善	3
		その他	1
		感謝・満足	1
子育ての環境について	6	子どもに優しくない	4
		感謝・満足	2
地域での交流や支援	5	地域交流の推進	3
		感謝・満足	2
親の教育	3	学ぶ機会が欲しい	3
子どもの遊び場(公園)	3	運動が出来る公園の充実	2
その他	3	その他	2
		感謝・満足	1
		総計	303

IV 調査票

【アンケート調査票】

大磯町子ども・子育て支援事業計画の策定に向けた 利用ニーズ把握のための調査 (小学生用)

平成24年8月に、一人ひとりの子どもが健やかに成長することができる社会の実現に寄与することを目的とする「子ども・子育て支援法」が成立し、新しい「子ども・子育て支援新制度」が平成27年度からスタートする予定です。

大磯町では、子ども・子育て支援法に基づく新たな子ども・子育て支援新制度の下で、教育・保育・子育て支援の充実を図るため、5年間を一期とする「子ども・子育て支援事業計画」を作成し、計画的に給付・事業を実施していく予定です。

今回実施します調査は、この計画で確保を図るべき教育・保育・子育て支援の「必要量の見込み」を算出するため、町民の皆さんの教育・保育・子育て支援に関する「現在の利用状況」や「今後の利用希望」を把握する大切な調査です。

子育てに携わっておられるご家庭には、大変貴重な時間をさいていただくこととなりますが、この調査の趣旨を十分にご理解いただき、ご協力くださいますようお願いいたします。

平成26年1月 大磯町長 中崎 久雄

この調査は、無作為抽出のクラスの方をお願いしております。

ご記入が済みましたら、お手数ですが、回収用封筒に入れて、

1月27日(月)までに担任の先生にお渡しく下さい。

アンケート調査に係るご不明な点等ございましたら、下記までご連絡ください。

大磯町教育委員会 教育部 子育て支援課 子育て支援係

電話 0463-61-4100 内線 305・306

(電話受付時間 8:30~17:15 土・日・祝日除く)

E-Mail : kosodateneed@town.oiso.kanagawa.jp

回答するに当たってお読みください

大磯町では、子ども・子育て支援法（平成24年法律第65号）に基づく新たな子ども・子育て支援の制度（以下「子ども・子育て支援新制度」といいます。）の下で、教育・保育・子育て支援の充実を図るため、5年間を一期とする子ども・子育て支援事業計画を作成し、計画的に給付・事業を実施することとなりました。（平成27年度から実施予定）

本調査は、この計画で確保を図るべき教育・保育・子育て支援の「必要量の見込み」を算出するため、町民の皆さんの教育・保育・子育て支援に関する「現在の利用状況」や「今後の利用希望」を把握するために行うものです。ご協力をお願いします。

なお、ここで回答していただいた内容（施設や事業の利用希望等）は、施設や事業の具体的な利用の可否を確認・決定するものではありません。

また、この制度は、以下のような考え方に基づいています。

● 子ども・子育て支援新制度は、急速な少子化の進行、家庭・地域を取り巻く環境の変化に対応して、子どもや保護者に必要な支援を行い、一人ひとりの子どもが健やかに成長することができる社会を実現することを目的としています。

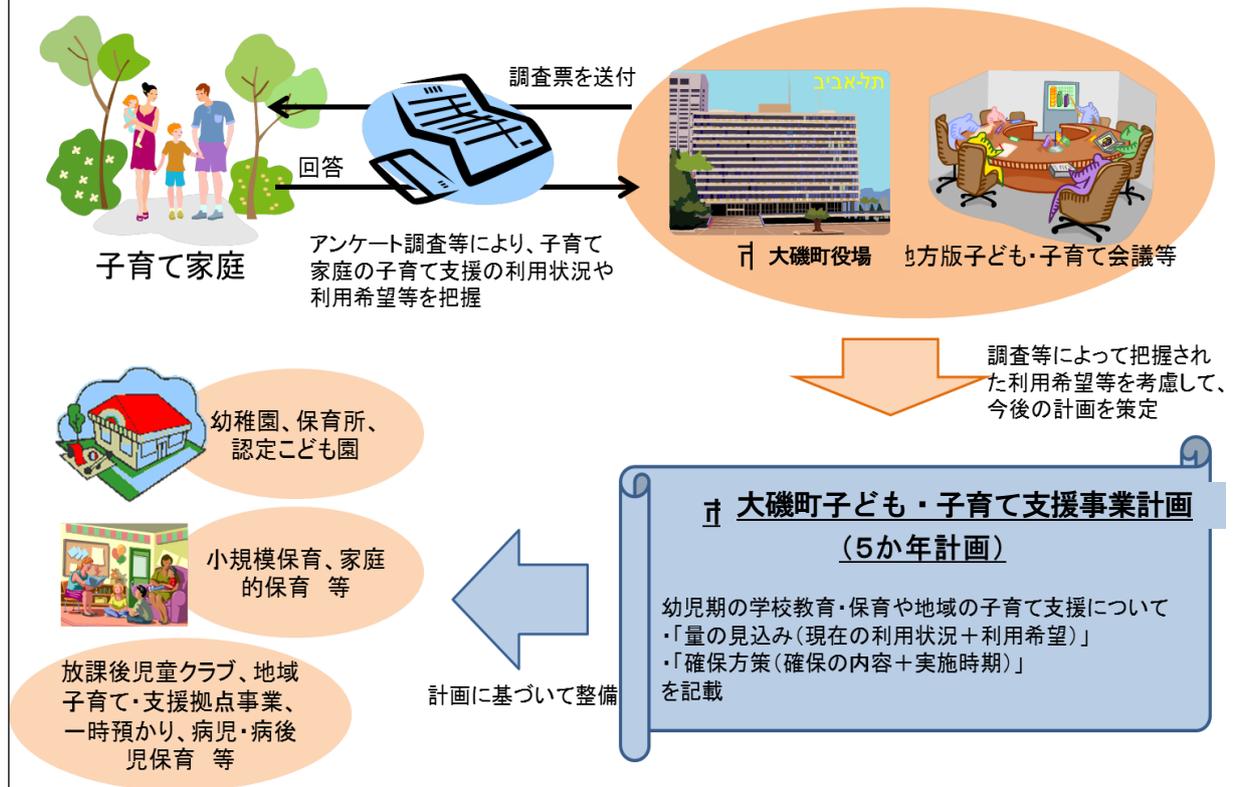
● 子どもの成長においては、乳児期におけるしっかりとした愛着形成を基礎とした情緒の安定や他者への信頼感の醸成、幼児期における他者との関わりや基本的な生きる力の獲得、学童期における心身の健全な発達を通じて、一人ひとりがかけがえのない個性ある存在として認められるとともに、自己肯定感を持って育まれることが重要です。子ども・子育て支援新制度は、社会全体の責任として、そのような環境を整備することを目指しています。

● 子ども・子育て支援は、以上のような考え方をもとに、保護者には子育てについての第一義的責任があることを前提としつつ、保護者が子育てについての責任を果たすことや、子育ての権利を享受することが可能となるような支援を行うものです。

地域や社会が保護者に寄り添い、子育てに対する負担や不安、孤立感を和らげることを通じて、保護者が自己肯定感を持ちながら子どもと向き合える環境を整え、親としての成長を支援し、子育てや子どもの成長に喜びや生きがいを感じることができるよう支援を目指しています。

(用語の定義)	
この調査票における用語の定義は以下のとおりです。	
・幼稚園	学校教育法に定める、3～5歳児に対して学校教育を行う施設（学校教育法第22条）
・保育所	児童福祉法に定める、保育を必要とする0～5歳児に対して保育を行う施設（児童福祉法第39条）
・認定こども園	幼稚園と保育所の機能を併せ持つ施設（就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律第2条第6項）
・子育て	教育・保育その他の子どもの健やかな成長のために行われる支援
・放課後児童クラブ	学童保育とも呼ばれ、保護者の就労等により昼間家庭にいない場合などに、指導員のもと、子どもの生活の場を提供するものです。利用にあたっては、一定の利用料がかかります。大磯町では大磯小学校・国府小学校において開設しております。
・放課後子ども教室	地域の方々の協力を得て、放課後等に子どもたちの遊び場（居場所）の確保を目的とし、保護者の就労の有無に関わらず、利用することができます。利用には、事前登録と年間登録料（保険料）が必要です。大磯町では、毎週水曜日（給食の有る日）に実施しています。自由遊びが原則ですが、ボランティアの協力や、大学との提携等により、各種イベントを開催しております。

いただいた回答は地域の子育て支援の充実に生かされます



【ご記入にあたってのお願い】

- 対象のお子さんとは、学校からこの調査票を持ってきたお子さんのことです。対象のお子さんについてご回答ください。
- ご回答は、お子さんの保護者の方をお願い申し上げます。
- ご記入は、黒または青のボールペン、万年筆、濃い鉛筆等をご使用ください。
(無記名ですので、氏名・住所の記入の必要はありません)
- ご回答は、選択肢に ○ をつけてお選びいただく場合と、数字などを記入していただく場合があります。
 * ○ をつけていただく場合は、該当する番号や記号に○をつけてください。
 また、数字などをご記入いただく場合は、□ の記入欄に記入してください。
- 質問によって、○ をつける数を「2つまで」などと指定している場合は、指定の範囲内で ○ をつけてください。
 また、「その他」をお選びいただいた場合、その後にある () 内には、具体的な内容を記入してください。
- 数字で時間(時刻)をご記入いただく場合は、24時間制(例：午後6時→18時)で記入してください。

問7 世帯の年収は、どれくらいですか。(〇は1つ)

1. 200万円未満	2. 200～300万円未満	3. 300～400万円未満
4. 400～500万円未満	5. 500～700万円未満	6. 700～1,000万円未満
7. 1,000万円以上		

問8 家庭での子育ての分担の状況は、次のうち、どれにあたりますか。(〇は1つ)

1. 父親が主
2. 母親が主
3. 祖父母が主
4. その他 ()

問9 祖父母や親族等による、子育てに対する支え(育児を手伝ってくれることなど)はありますか。(〇は1つ)

1. 日常的にある
2. 困ったときだけある
3. ない

問10 現在のお住まいは、次のうち、どれにあたりますか。(〇は1つ)

1. 持家(一戸建)	2. 持家(分譲マンションなどの集合住宅)
3. 民間の借家(一戸建)	4. 民間の借家(賃貸マンション・アパートなどの集合住宅)
5. 公団・公社・公営の賃貸住宅・アパート	6. 社宅・公務員住宅などの給与住宅
7. 住み込み・寮・寄宿舎など	8. その他 ()

保護者の就労状況についてお伺いします

問 11 対象のお子さんの父母のそれぞれの就労状況等は、次のうち、どれにあたりますか。番号に○をつけてください。

(○は父親、母親それぞれ1つ)

父親		母親	
1.	フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、産休・介護休業中ではない	1.	フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
2.	フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しているが、産休・介護休業中である	2.	フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しているが、産休・育休・介護休業中である
3.	パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しており、産休・介護休業中ではない	3.	パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
4.	パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しているが、産休・介護休業中である	4.	パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しているが、産休・育休・介護休業中である
5.	以前は就労していたが、現在は就労していない	5.	以前は就労していたが、現在は就労していない
6.	これまで就労したことがない	6.	これまで就労したことがない
7.	いない（母子家庭）	7.	いない（父子家庭）

問 11-1 【問 11 で、1～4 の「就労している」に○をつけた方にお伺いします】

「1週間当たりの就労日数」と「1日当たりの就労時間（残業時間を含む）」、「家を出る時間」「帰宅時間」「通勤時間（片道）」を記入してください。

※就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。

※産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

父親		母親	
1週間当たりの就労日数	□□ 日	1週間当たりの就労日数	□□ 日
1日当たりの就労時間	□□ 時間	1日当たりの就労時間	□□ 時間
家を出る時間	□□ 時 □□ 分	家を出る時間	□□ 時 □□ 分
帰宅時間	□□ 時 □□ 分	帰宅時間	□□ 時 □□ 分
通勤時間（片道）	□□ 時間 □□ 分	通勤時間（片道）	□□ 時間 □□ 分

問 11-2 【問 11 で 3 または 4 の [パート・アルバイト等 (「フルタイム」以外の就労) で就労している] に ○をつけた方にお伺いします】

フルタイムへの転換希望はありますか。(あてはまる番号に1つ○)

父親		母親	
1.	フルタイム (1週5日程度・1日8時間程度) の就労) への転換希望があり、 実現できる見込みがある。	1.	フルタイム (1週5日程度・1日8時間程度) の就労) への転換希望があり、 実現できる見込みがある。
2.	フルタイム (1週5日程度・1日8時間程度) の就労) への転換希望があるが、 実現できる見込みはない。	2.	フルタイム (1週5日程度・1日8時間程度) の就労) への転換希望があるが、 実現できる見込みはない。
3.	パート・アルバイト等 (「フルタイム」以外の就労) の就労を続けることを希望	3.	パート・アルバイト等 (「フルタイム」以外の就労) の就労を続けることを希望
4.	パート・アルバイト等 (「フルタイム」以外の就労) をやめて、子育てや家事に専念したい。	4.	パート・アルバイト等 (「フルタイム」以外の就労) をやめて、子育てや家事に専念したい。

問 11-3 【問 11 で、5 または 6 の (就労していない) に○をつけた方にお伺いします】

就労希望、又は就労見込はありますか

父親		母親	
1. 半年以内に就労する予定 →仕事を始めた後、対象のお子さんは放課後の時間をどのような場所で過ごしますか。(あてはまるものすべてに○) 1. 自宅 2. 祖父母宅や友人・知人宅 3. 習い事 4. 放課後児童クラブ (学童) 5. 障がい児通所支援事業 (放課後等デイサービス) 6. その他 ()	1. 半年以内に就労する予定 →仕事を始めた後、対象のお子さんは放課後の時間をどのような場所で過ごしますか。(あてはまるものすべてに○) 1. 自宅 2. 祖父母宅や友人・知人宅 3. 習い事 4. 放課後児童クラブ (学童) 5. 障がい児通所支援事業 (放課後等デイサービス) 6. その他 ()	2. 就労希望があるが、時間や場所等の条件の合う仕事が見つからない。	2. 就労希望があるが、時間や場所等の条件の合う仕事が見つからない。
3. 就労希望があるが、子どもを預ける場所が見つからない。	3. 就労希望があるが、子どもを預ける場所が見つからない。	4. 子どもが大きくなったら就労したい	4. 子どもが大きくなったら就労したい
5. 子育てや家事に専念したい (就労希望はない)	5. 子育てや家事に専念したい (就労希望はない)		

問 13 学校が休みの土曜日や休日（日・祝日）、対象のお子さんは、どのように過ごしていますか。

土曜日			休日（日・祝日）		
朝起きてから、 昼食まで	昼食後、 夕食まで	夕食後	朝起きてから、 昼食まで	昼食後、 夕食まで	夕食後

※時間帯ごとに一番多い過ごし方を、次から選んで、上の表に番号を1つずつ記入してください。

1. 小学校にいる
2. 自宅等で保護者や祖父母等と一緒にいる
3. 自宅等で、兄弟姉妹や友人など子どもたちだけで過ごしている
4. 学習塾や習い事に行っている
5. 放課後児童クラブ（大磯・国府学童）に行っている
6. 図書館や公民館等の公的施設にいる
7. 地域のスポーツクラブや子ども会活動などに参加している
8. 公園など、屋外で遊んでいる
9. 自宅等で、ひとりで過ごしている
10. その他（ ）

問 14 放課後の過ごし方に関する情報を、どこから入手していますか。（あてはまるものすべてに○）

1. 学校	2. 町役場等の行政窓口
3. 町が配布するパンフレットやチラシ等	4. 町の広報
5. 知人・友人	6. インターネット
7. その他（ ）	8. どこに聞けばよいか分からない



問 15 次の放課後事業を利用していますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 放課後児童クラブ (学童)	2. 放課後子ども教室
3. 企業等が運営している学童保育	4. 障がい児通所支援事業 (放課後等デイサービス)
5. その他 ()	6. 利用していない

問 15-1 【問 15 で 1 の「放課後児童クラブ (学童)」に○をつけた方にお伺いします】

① 放課後児童クラブ (学童) の利用日数はどれくらいですか。また、土曜日の利用はありますか。

週 <input type="text"/> くらい	→うち、土曜日の利用	1. ある	2. ない
----------------------------	------------	-------	-------

② 放課後児童クラブ (学童) は何時まで利用していますか。また、希望としては何時まで利用したいですか。

※定時時間外の利用には利用料金がかかる場合があります。

【現在の利用時間】	
<input type="text"/> <input type="text"/> 時 <input type="text"/> <input type="text"/> 分まで	
→土曜日利用の場合は、 <input type="text"/> <input type="text"/> 時 <input type="text"/> <input type="text"/> 分まで	
【希望する利用時間】	
<input type="text"/> <input type="text"/> 時 <input type="text"/> <input type="text"/> 分まで	
→土曜日利用の場合は、 <input type="text"/> <input type="text"/> 時 <input type="text"/> <input type="text"/> 分まで	

③ 現在の放課後児童クラブ (学童) を選んでいる理由は何ですか (2つまで○)

1. 預けていると安心だから	2. 充実した時間が過ごせる場だから
3. 迎えに行きやすい場所にあるから	4. 遅くまで預けることが出来るから
5. いつも同じ友だちと遊べるから	6. 障がい児通所支援事業が利用できないから
7. 子どもが行きたいというから	8. その他 ()

④ 現在利用している放課後児童クラブ (学童) の利用料について、どのようにお考えですか。(○は1つ)

1. 高い	2. やや高い	3. 普通	4. やや低い	5. 低い	6. わからない
-------	---------	-------	---------	-------	----------

⑤ 放課後児童クラブ (学童) を利用して、保護者から見て満足していますか。(○は1つ)

1. 満足	2. やや満足	3. 普通	4. やや不満	5. 不満
-------	---------	-------	---------	-------

問 19 今後の放課後子ども教室に望むことは何ですか。(〇は2つまで)

1. 開催日数の拡大 (週 <input type="text"/> 日くらい)	2. イベントの拡大・充実	
3. 遊具の充実	4. 保護者との連携の強化	5. 学校との連携の強化
6. 地域との連携の強化	7. ボランティアの協力拡大	8. 実施時間の延長
9. 児童の安全確保	10. 特にない	11. その他 (<input type="text"/>)

対象のお子さんが病気の際の対応についてお伺いします

問 20 この1年間に、対象のお子さんが病気やけがで学校を休まなければならなかったことはありましたか。

(〇は1つ)

1. あった	2. なかった
--------	---------

問 20-1 【問 20 で1の「あった」に〇をつけた方にお伺いします。】

① この1年間の対処方法とそれぞれの日数は何日でしたか。あてはまる番号すべてに〇を付け、それぞれの日数をお答えください。

※半日程度についても1日としてカウントしてください。

1. 父親が休んだ	年 <input type="text"/> 日
2. 母親が休んだ	年 <input type="text"/> 日
3. 親族 (同居者を含む)、知人に預けた	年 <input type="text"/> 日
4. 就労していない保護者が見た	年 <input type="text"/> 日
5. ベビーシッター等を頼んだ	年 <input type="text"/> 日
6. 子連れで仕事をした	年 <input type="text"/> 日
7. 子どもだけで留守番をさせた	年 <input type="text"/> 日
8. 民間等の病児・病後児保育施設に預けた	年 <input type="text"/> 日
9. その他 (<input type="text"/>)	年 <input type="text"/> 日

対象のお子さんの障がい、発達の状況についてお伺いします

問 22 これまで子どもの発達に関して、何らかの医師の診断を受けたことがありますか。

1. ある	2. ない (→問 25 へ)
-------	-----------------

問 23 **【問 22 で、1 の「ある」に○をつけた方に伺います】**

それはどんな診断ですか (複数回答可)

1. 身体障がい	2. 知的な遅れ	3. 発達障がい
4. その他 ()		

問 24 お子さんの発達、障がいについて相談している地域の相談機関はどちらですか (複数回答可)

1. 町保健センター	2. 町障がい福祉センター	3. 児童相談所
4. 町子育て支援総合センター	5. 学校	6. かかりつけの医師
7. その他 ()		8. 特にない

子育て全般についてお伺いします

問 25 対象のお子さんは、小学校入学前は主にどのような教育・保育事業を利用していましたか。

1. (町立) 幼稚園	2. (私立) 幼稚園	3. 認可保育所・公立保育所
4. 認定こども園	5. 家庭的保育	6. その他認可外の保育施設
7. その他 ()		8. 利用していない

問 26 子育てをしていて、地域社会から見守られている、支えられていると感じますか (1つに○)

1. そう感じる	2. どちらかといえばそう感じる
3. どちらともいえない	4. どちらかといえばそう感じない
5. そう感じない	

問 27 最近、近所の人とどのような付き合い方をしていますか (1つに○)

1. 困ったときに相談したり、助け合ったりする	2. 気のあった人と親しくしている
3. たまに立ち話ぐらいはする	4. 会えば挨拶ぐらいはする
5. 顔もよく知らない	

問 28 子育てについて気軽に相談できる人はどなたですか (あてはまるものすべてに○)

1. 祖父母等の親族	2. 友人や知人	3. 近所の人
4. 子育て支援施設のスタッフ	5. 役場の職員	6. 幼稚園・保育所の先生
7. 民生委員・児童委員	8. かかりつけの医師	9. 特にいない
10. その他 ()		11. わからない

問 29 町内に、児童館等の施設は必要だと思いますか (○は1つ)

※児童館：18歳未満の子どもを対象とした屋内型児童厚生施設 (大磯町にはありません)

1. 必要	2. どちらかといえば必要
3. どちらともいえない	4. どちらかといえば必要でない
5. 必要でない	6. わからない

問 29-1 近隣市町村に、大磯町にもあったらいいなと思う「子どもを対象とした施設」が有りましたら、12 記入してください

施設名	
所在地	(市区町村名をお書き下さい)

問 30 対象のお子さんの子育てにかかる費用は1か月いくら位ですか。(○は1つ)

1. 2万円未満	2. 2~4万円未満	3. 4~6万円未満	4. 6~8万円未満	5. 8万円以上
----------	------------	------------	------------	----------

現状での子育て環境の満足度についてお伺いします

問 31 現在、子育てをされていて感じている悩みは何ですか。(○はいくつでも)

1. 子どもの食生活	2. 子どもとの過ごし方・遊び方
3. 子どもの健康	4. 子どもの発育
5. 夫婦関係	6. 親族との関係
7. 近所との付き合い	8. 親同士の付き合い
9. 自分の健康	10. 家族の健康
11. 社会との関わりが少ないこと	12. 特にない
13. その他 ()	

問 32 現在、子育てをされていて、楽しさと大変さのどちらを感じる人が多いですか。(○は1つ)

1. 楽しさを感じる人が多い	2. どちらかといえば楽しさを感じる人が多い
3. 楽しさと大変さを同等に感じる	4. どちらかといえば大変さを感じる人が多い
5. 大変さを感じる人が多い	

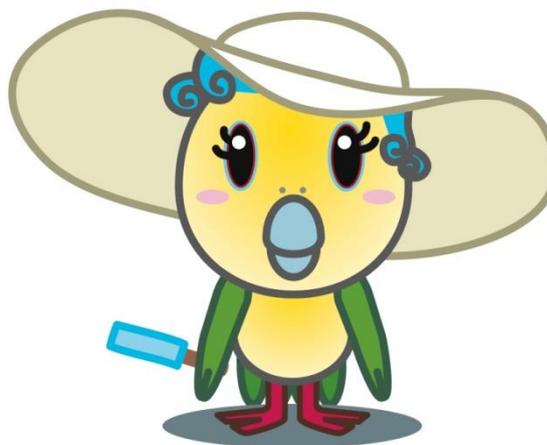
問 33 お住まいの地域における子育ての環境や支援の満足度についてお答えください。(〇は1つ)

満足度が低い	←—————→					満足度が高い
1	2	3	4	5		

問 34 子育てをしてよかったこと、嬉しかったことは何ですか。(〇は3つまで)

1. 子どもを持つ喜びが実感できたこと	2. 子どもの成長
3. 子育てを通じ自分も成長できたこと	4. 配偶者との関係がよくなったこと
5. 家族間の会話が増えたこと	6. 家庭が明るくなったこと
7. 子育てを通じ友人が増えたこと	8. 自分の親への感謝の念が生まれたこと
9. その他 ()	

問 35 最後に、放課後施策や子育て支援に関してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください



調査にご協力いただきまして、ありがとうございました。
同封の封筒に入れ、1月27日(月)までに担任の先生にお渡してください。

「大磯町子ども・子育て支援事業計画」の策定に伴う
アンケート調査（小学生調査）結果

平成 26 年 3 月

神奈川県大磯町教育委員会教育部子育て支援課
〒255-8555 神奈川県中郡大磯町東小磯 183
Tel.0463-61-4100 内線 305・306

調査分析：株式会社 地域環境計画